

**蓮田市子育て支援に係るアンケート調査
結果報告書**

**平成 26 年 3 月
蓮 田 市**

も く じ

I はじめに	3
1. 調査の目的.....	3
2. 実施概要.....	3
3. 回収結果.....	3
4. 報告書を見る際の留意点.....	3
II 就学前児童保護者調査の結果	7
1. 封筒の宛て名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます.....	7
2. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます.....	10
3. 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます.....	12
4. 宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます.....	26
5. 宛て名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます.....	42
6. 宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます.....	48
7. 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます.....	51
8. 宛て名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます.....	54
9. 宛て名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます.....	58
10. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます.....	62
11. 蓮田市の子育て支援についてうかがいます.....	73
III 就学児童保護者調査の結果	81
1. 封筒の宛て名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます.....	81
2. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます.....	84
3. 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます.....	86
4. 放課後の過ごし方についてうかがいます.....	100
5. 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます.....	110
6. 宛て名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます.....	112
7. 蓮田市の子育て支援についてうかがいます.....	115
IV 自由回答	123
V 調査票	135

I はじめに

I はじめに

1. 調査の目的

本調査は、『未来を託す子どもたち、豊かな心と健康を市民みんなで育てよう！』を基本理念とした「蓮田市次世代育成支援行動計画（後期計画）」の期間満了に伴い、平成 27 年度からの新しい「子ども・子育て支援事業計画」の策定の資料とするため、市民のみなさまの生活実態やご要望・ご意見などを把握することを目的に実施しました。

2. 実施概要

- 調査地域：蓮田市全域
- 調査対象：①住民基本台帳から無作為抽出した就学前の児童（0～5歳）のいる保護者 1,200 人
②住民基本台帳から無作為抽出した小学校就学児童（6～11歳）のいる保護者 1,200 人
- 調査期間：平成 25 年 12 月 6 日～12 月 25 日
- 調査方法：郵送配布・郵送回収

3. 回収結果

	配布数	回収数	回収率
①就学前児童保護者調査	1,200 件	674 件	56.2%
②就学児童保護者調査	1,200 件	662 件	55.2%
合計	2,400 件	1,336 件	55.7%

4. 報告書を見る際の留意点

- 回答結果の割合（%）はサンプル数（集計対象者総数）に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は回答数に対する選択肢ごとの回答数のそれぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表の n 数（number of case）は、サンプル数（集計対象者総数あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人数）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

Ⅱ 就学前児童保護者調査の結果

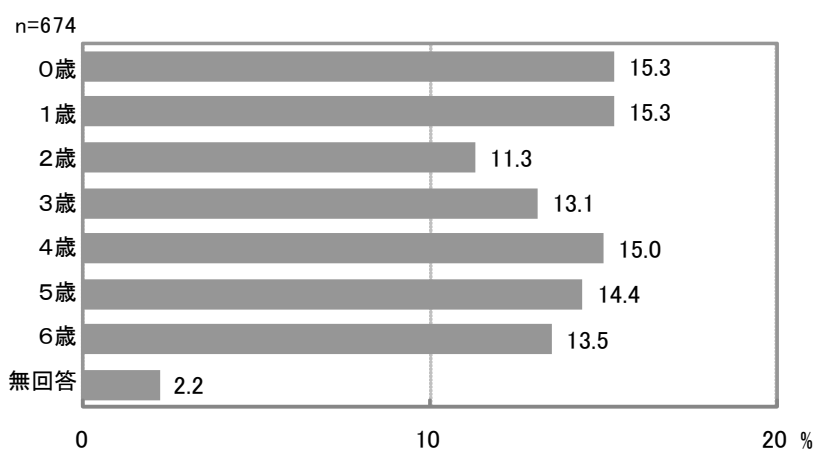
II 就学前児童保護者調査の結果

1. 封筒の宛て名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問1 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

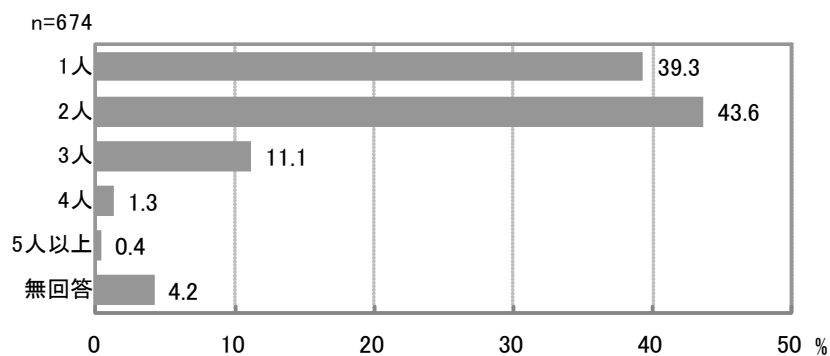
子どもの年齢については、「0歳」及び「1歳」が15.3%で最も多く、次いで「4歳」が15.0%となっています。

【子の年齢】



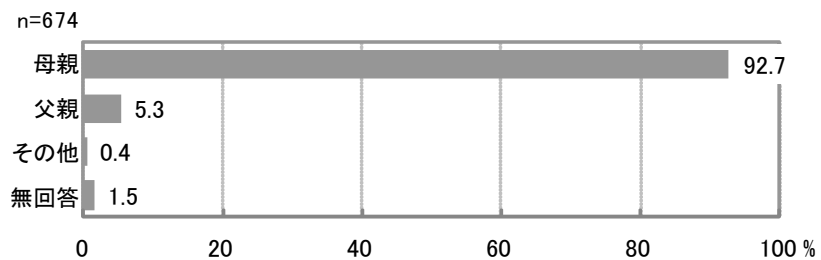
問2 宛て名のお子さんのきょうだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

子どものきょうだいについては、「2人」が43.6%で最も多く、次いで「1人」が39.3%、「3人」が11.1%となっています。



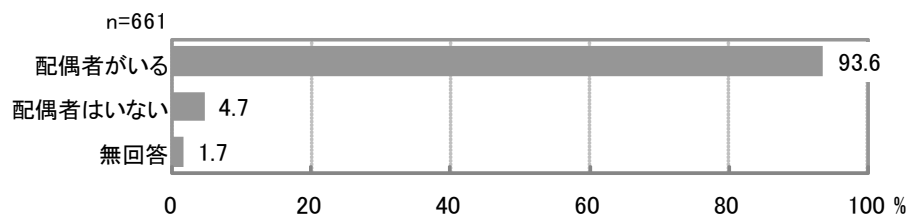
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

回答者については、「母親」が92.7%と9割以上を占め、最も多くなっています。



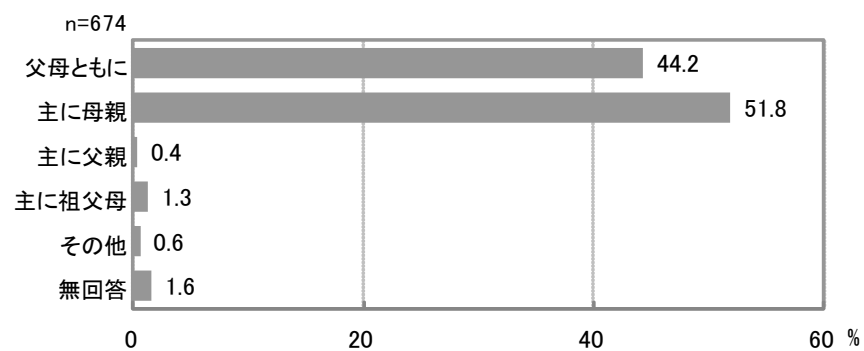
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は1つ）

調査回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が93.6%です。



問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

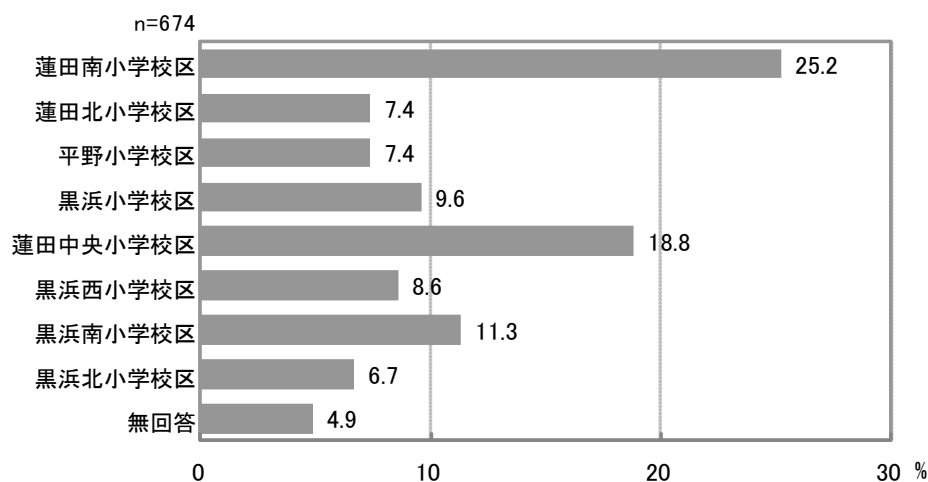
子育て（教育を含む）を主に行っている人については、「主に母親」が51.8%と半数を占め最も多く、次いで「父母ともに」が44.2%となっています。



問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(〇は1つ)

居住する小学校区については、「蓮田南小学校区」が 25.2%と最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が 18.8%、「黒浜南小学校区」が 11.3%となっています。

子どもの年齢別にみると、2歳と5歳以上で「蓮田中央小学校区」、それ以外の年齢で「蓮田南小学校区」が最も多くなっています。

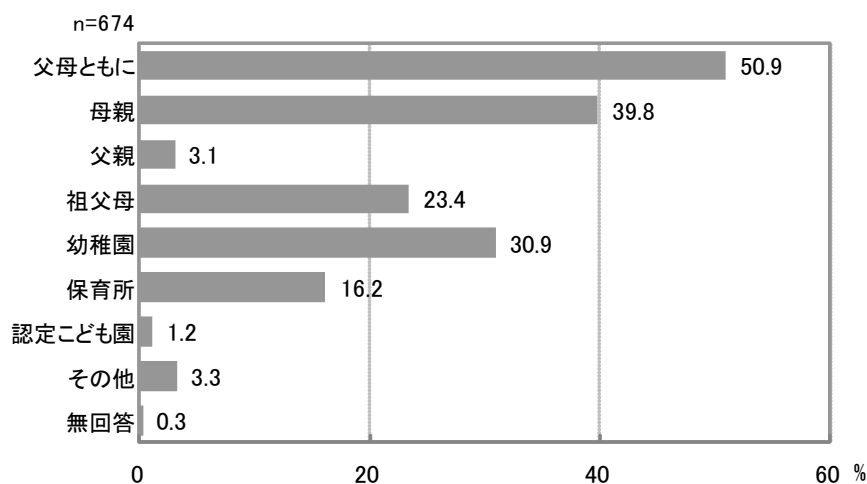


上段: 回答者数 下段:%	n	蓮田南小学校区	蓮田北小学校区	平野小学校区	黒浜小学校区	蓮田中央小学校区	黒浜西小学校区	黒浜南小学校区	黒浜北小学校区	無回答
0歳	103	31	7	4	11	17	5	14	5	9
	100.0	30.1	6.8	3.9	10.7	16.5	4.9	13.6	4.9	8.7
1歳	103	32	9	7	10	16	8	12	5	4
	100.0	31.1	8.7	6.8	9.7	15.5	7.8	11.7	4.9	3.9
2歳	76	14	4	7	9	15	7	8	7	5
	100.0	18.4	5.3	9.2	11.8	19.7	9.2	10.5	9.2	6.6
3歳	88	21	7	10	10	14	6	8	8	4
	100.0	23.9	8.0	11.4	11.4	15.9	6.8	9.1	9.1	4.5
4歳	101	26	8	9	9	18	11	11	8	1
	100.0	25.7	7.9	8.9	8.9	17.8	10.9	10.9	7.9	1.0
5歳	97	22	7	6	6	25	11	13	6	1
	100.0	22.7	7.2	6.2	6.2	25.8	11.3	13.4	6.2	1.0
6歳	91	20	8	6	9	22	10	10	6	0
	100.0	22.0	8.8	6.6	9.9	24.2	11.0	11.0	6.6	0.0

2. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

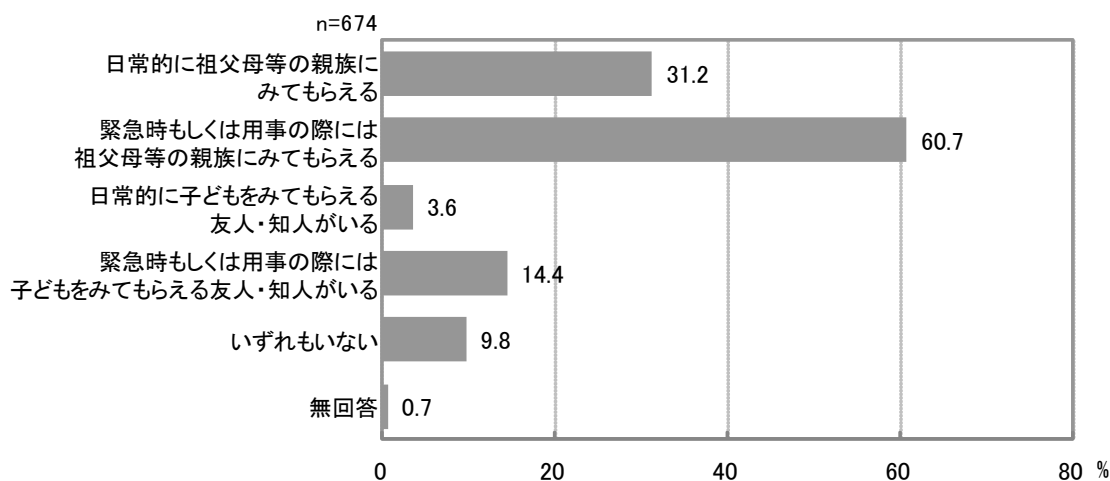
問7 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（あてはまるものすべてに○）

子育てに日常的に関わっている人（施設）については、「父母ともに」が 50.9%と半数を占め最も多く、次いで「母親」が 39.8%、「幼稚園」が 30.9%となっています。



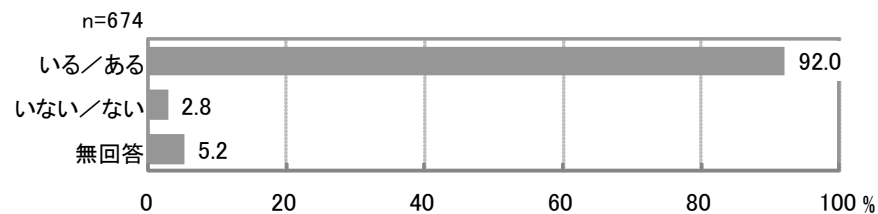
問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 60.7%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 31.2%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が 14.4%となっています。



問9 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）

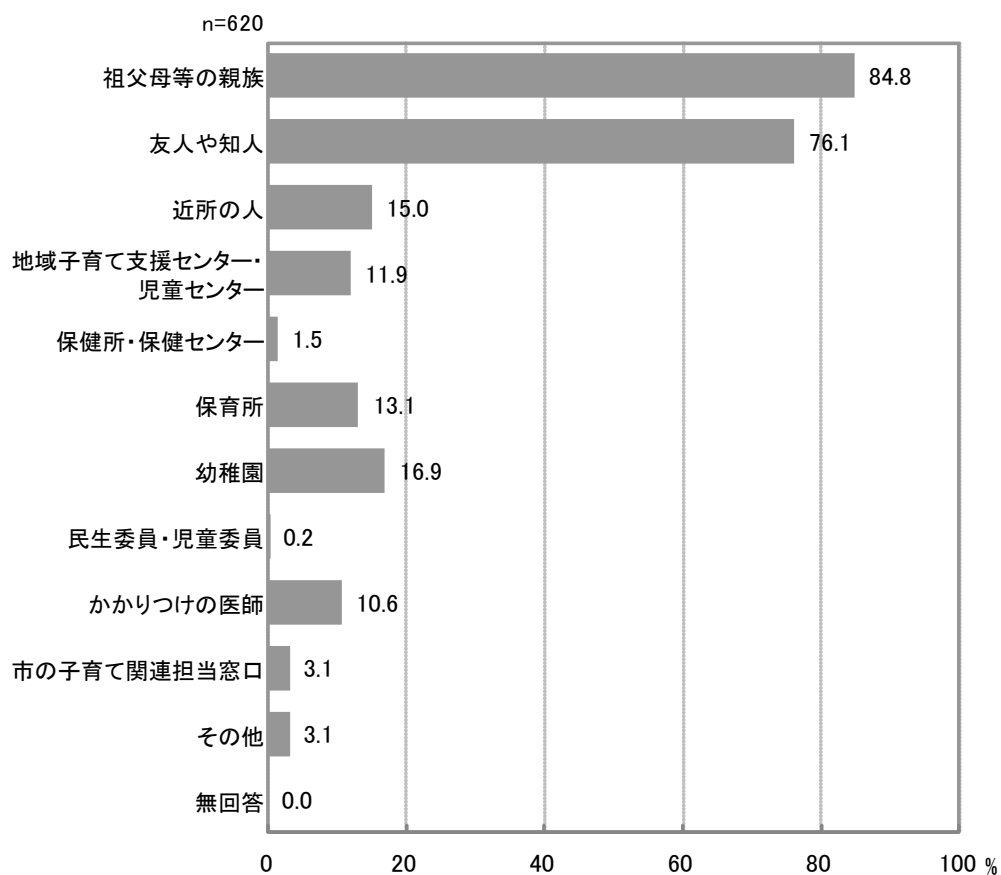
子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無については、「いる／ある」が92.0%と9割以上を占め、「いない／ない」を大きく上回っています。



【問9で「1. いる／ある」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに関して、気軽に相談できる先については、「祖父母等の親族」が84.8%と最も多く、次いで「友人や知人」が76.1%、「幼稚園」が16.9%となっています。



3. 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

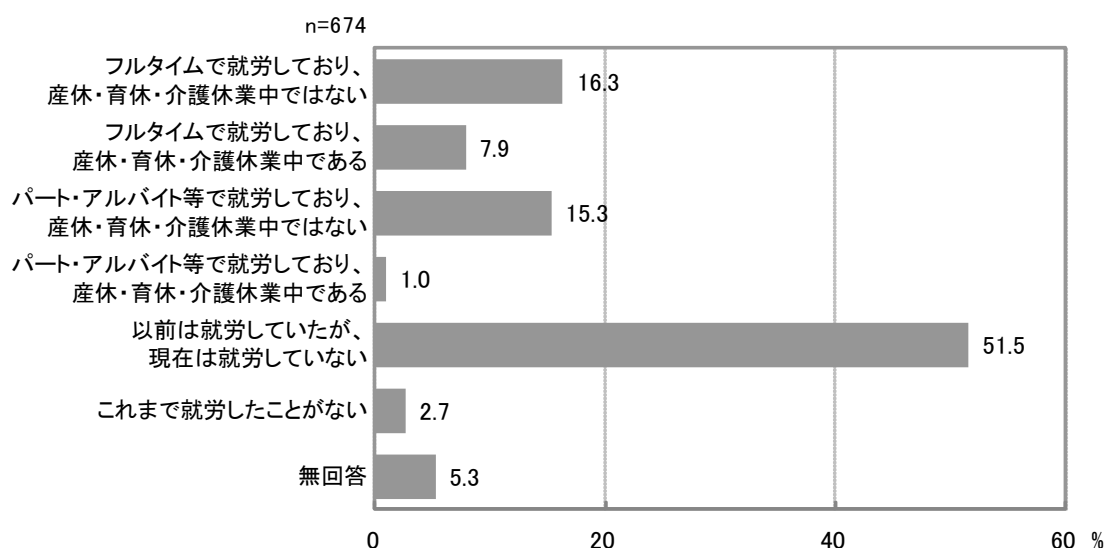
問 10 宛て名のお子さんの父親・母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

<母親の就労状況について>

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

母親の就労状況については、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 51.5%と半数を占め最も多く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 16.3%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 15.3%となっています。

また、週あたりの就労日数はフルタイムでは「5日」、パート・アルバイト等では「4日」が多くなっています。



【週あたりの就労日数 (全体)】

日数	フルタイム n=110		フルタイム (産休等) n=53		パート・アルバイト等 n=103		パート・アルバイト等 (産休等) n=7	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	1	0.9	0	0.0	5	4.9	0	0.0
2日	0	0.0	1	1.9	18	17.5	1	14.3
3日	1	0.9	0	0.0	17	16.5	0	0.0
4日	1	0.9	0	0.0	31	30.1	1	14.3
5日	95	86.4	47	88.7	27	26.2	3	42.9
6日	9	8.2	3	5.7	4	3.9	0	0.0
7日	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	2	1.8	2	3.8	1	1.0	2	28.6

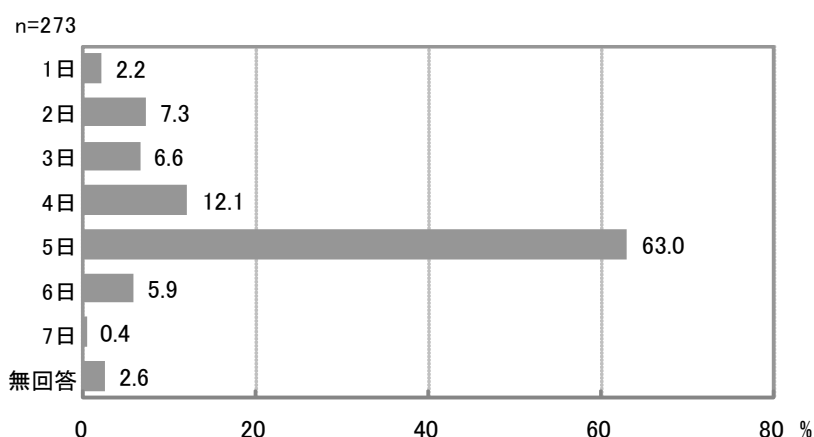
【問10の(1)で「1」～「4」(就労している)を選択した方】

(2) 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

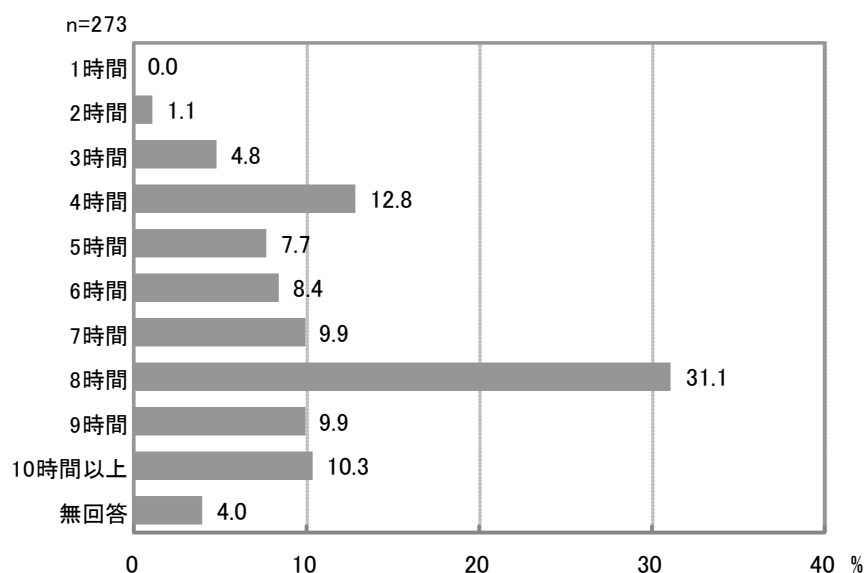
就労している母親の週あたりの就労日数については、「5日」が63.0%と最も多く、次いで「4日」が12.1%、「2日」が7.3%となっています。

また、就労時間(残業時間を含む)については、「8時間」が31.1%で最も多く、次いで「4時間」が12.8%、「10時間以上」が10.3%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1日あたりの就労時間】

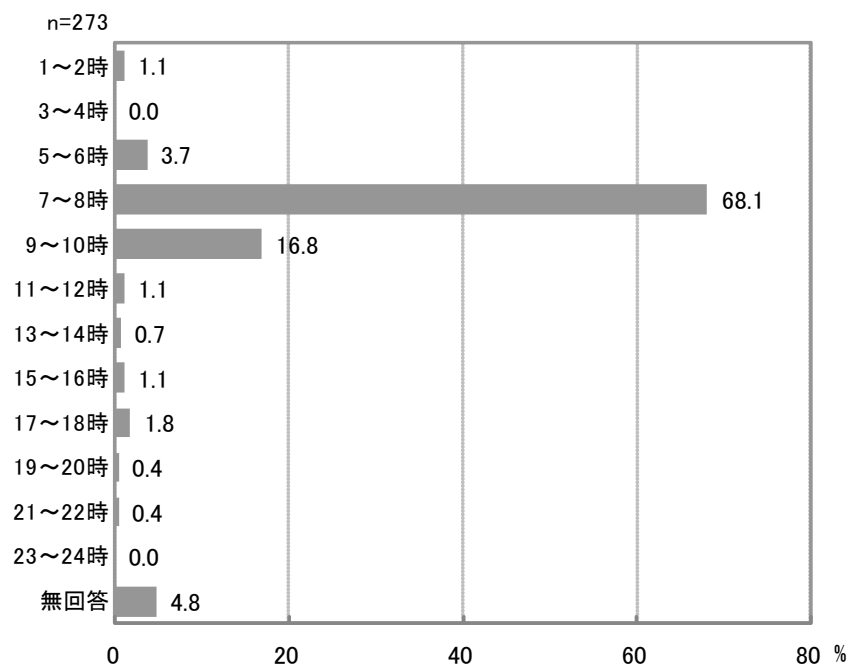


(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は24時間制(例：帰宅時刻 時)でご記入ください。(数字は一枠に一字)

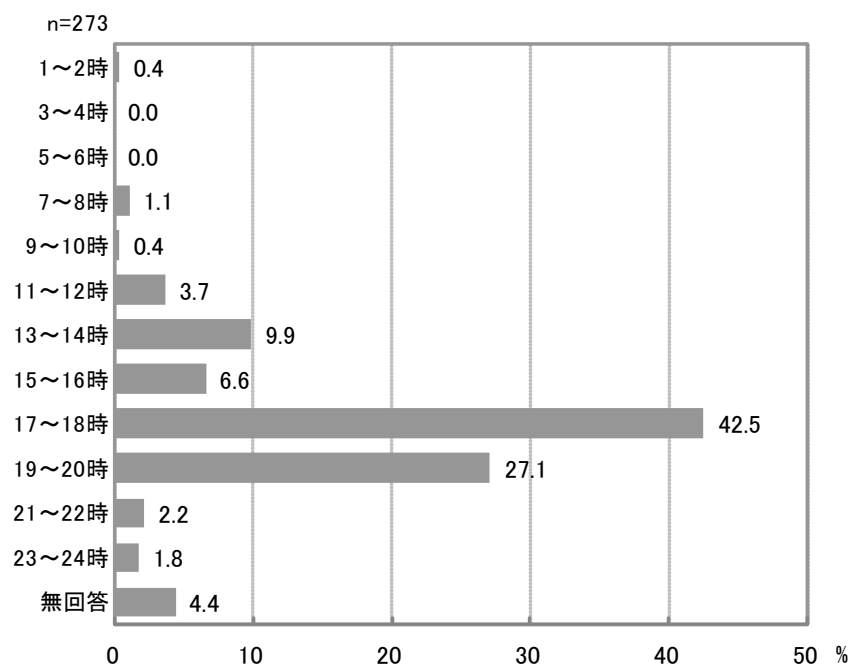
就労している母親の家を出る時刻については、「7～8時」が68.1%と過半数を占め最も多く、次いで「9時～10時」が16.8%となっています。

また、帰宅時刻については、「17～18時」が42.5%と最も多く、次いで「19～20時」が27.1%、「13～14時」が9.9%となっています。

【家を出る時刻】

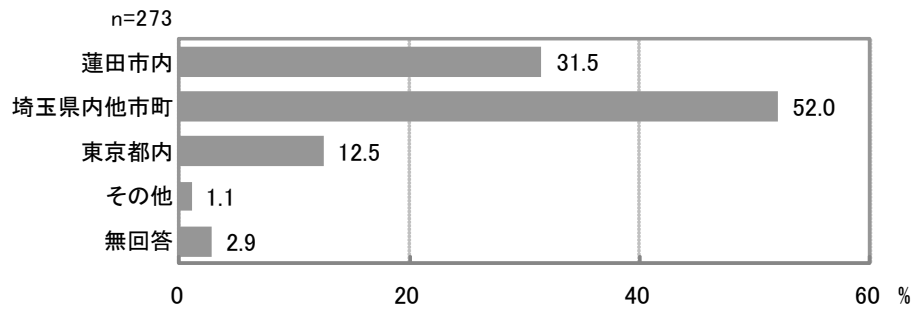


【帰宅時刻】



(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、カッコ内に自治体名を記入してください。(〇は1つ)

就労している母親の勤務先の所在地については、「埼玉県内各市町」が 52.0%と最も多く、次いで「蓮田市内」が 31.5%、「東京都内」が 12.5%となっています。

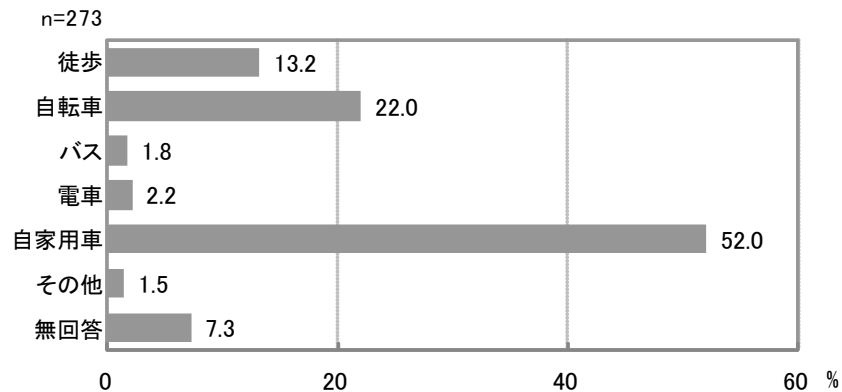


(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

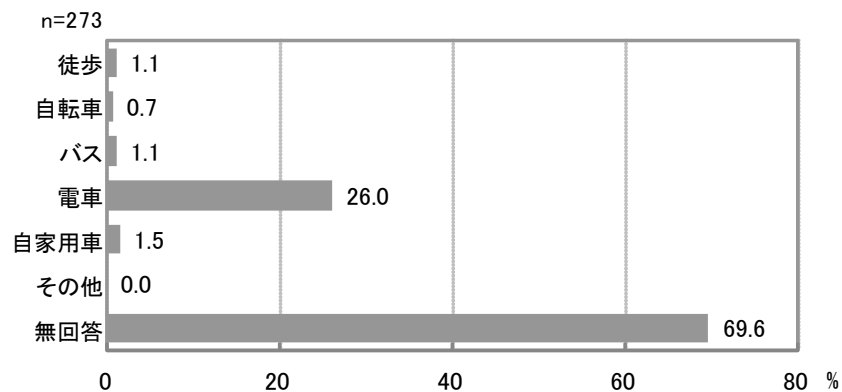
就労している母親の勤務先までの交通手段については、1つ目の交通手段では「自家用車」が52.0%と最も多く、次いで「自転車」が22.0%、「徒歩」が13.2%となっています。

また、2つ目では「電車」が26.0%、3つ目では「徒歩」が14.7%で、「無回答」を除くと最も多くなっています。

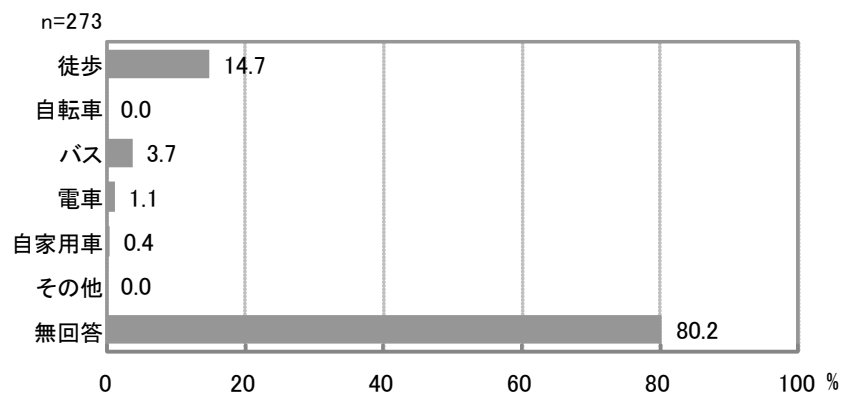
【1つ目の交通手段】



【2つ目の交通手段】



【3つ目の交通手段】

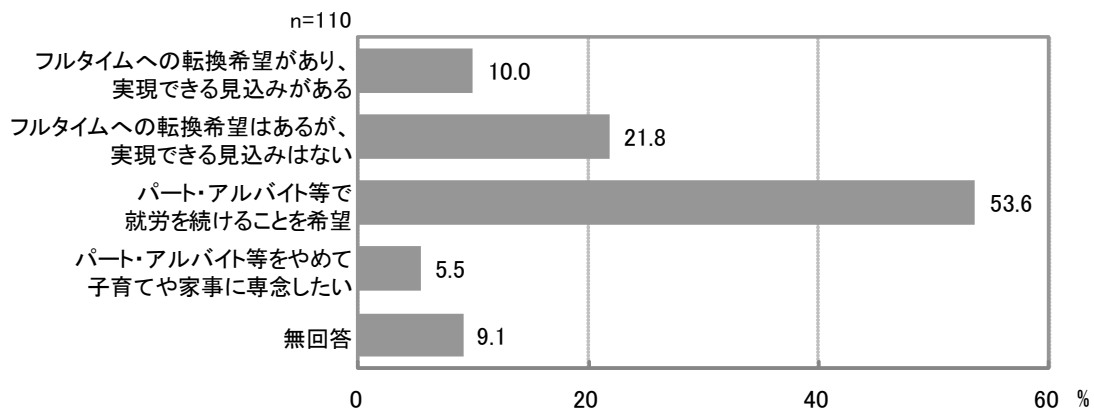


【問 10 の (1) で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労) に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が 53.6%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 21.8%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 10.0%となっています。

子どもの年齢別では、0歳で「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が半数となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
0歳	6	3	1	2	0	0
	100.0	50.0	16.7	33.3	0.0	0.0
1歳	8	2	1	4	0	1
	100.0	25.0	12.5	50.0	0.0	12.5
2歳	5	0	1	3	1	0
	100.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0
3歳	23	1	3	14	2	3
	100.0	4.3	13.0	60.9	8.7	13.0
4歳	21	1	7	13	0	0
	100.0	4.8	33.3	61.9	0.0	0.0
5歳	21	2	6	10	2	1
	100.0	9.5	28.6	47.6	9.5	4.8
6歳	24	2	5	12	1	4
	100.0	8.3	20.8	50.0	4.2	16.7

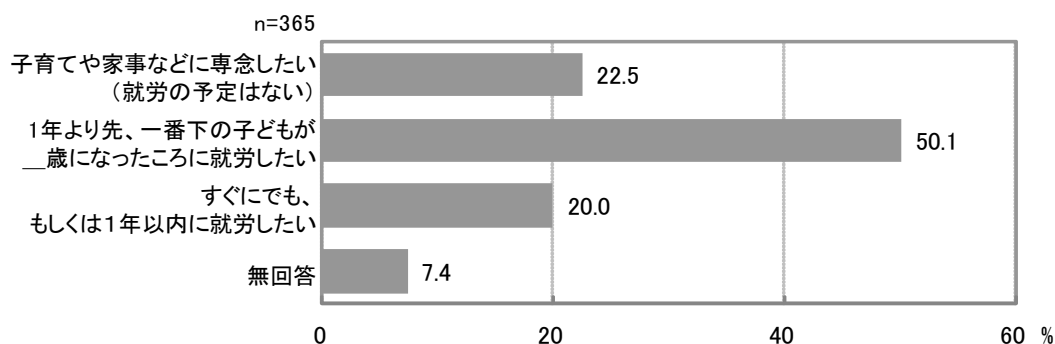
【問10の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

就労していない母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい」が50.1%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が22.5%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が20.0%となっています。

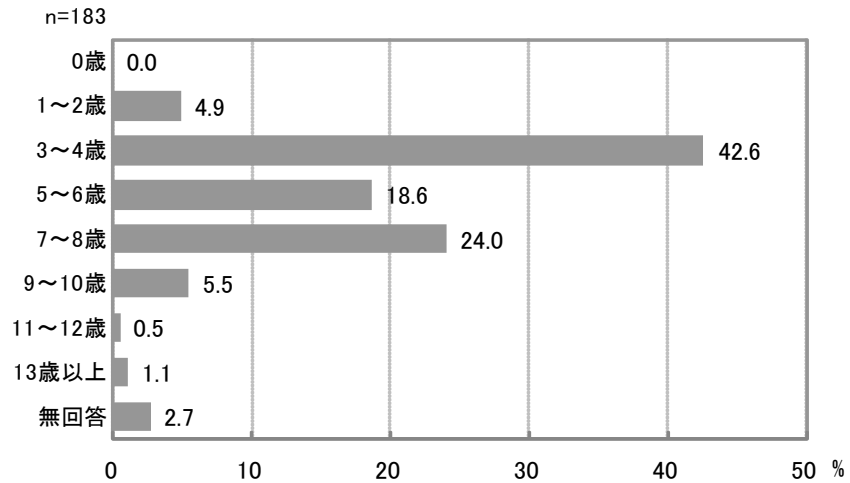
子どもの年齢別では、あまり差はみられません。

就労したい末子の年齢については、「3～4歳」が42.6%と最も多く、次いで「7～8歳」が24.0%、「5～6歳」が18.6%となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが一歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
0歳	57	15	27	9	6
	100.0	26.3	47.4	15.8	10.5
1歳	59	12	35	8	4
	100.0	20.3	59.3	13.6	6.8
2歳	54	8	30	13	3
	100.0	14.8	55.6	24.1	5.6
3歳	44	11	18	12	3
	100.0	25.0	40.9	27.3	6.8
4歳	51	14	27	8	2
	100.0	27.5	52.9	15.7	3.9
5歳	47	11	23	11	2
	100.0	23.4	48.9	23.4	4.3
6歳	41	6	18	11	6
	100.0	14.6	43.9	26.8	14.6

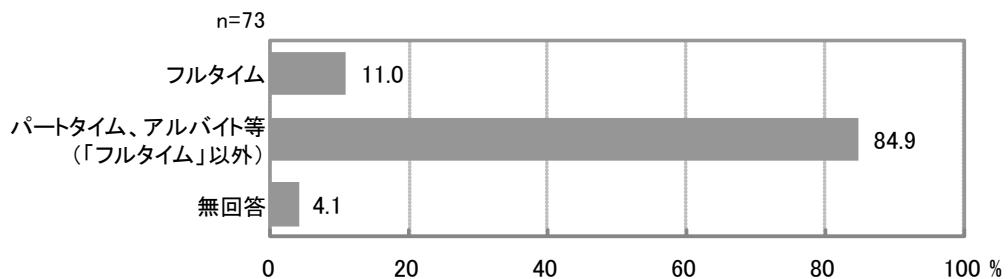
【就労したい末子の年齢】



「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」とした母親が希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が84.9%と最も多く、「フルタイム」の11.0%を大きく上回っています。

また、希望する週あたりの就労日数については、「3日」が45.2%で最も多く、次いで「4日」が25.8%、「5日」が19.4%となっています。

希望する1日あたりの就労時間については、「5時間」が43.5%で最も多く、次いで「4時間」が25.8%、「6時間」が12.9%となっています。



【希望する就労形態で、「パートタイム、アルバイト等」に○をした方】

【週あたりの希望就労日数】

日数	n=62	
	n	%
1日	1	1.6
2日	5	8.1
3日	28	45.2
4日	16	25.8
5日	12	19.4
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	0	0.0

【1日あたりの希望就労時間】

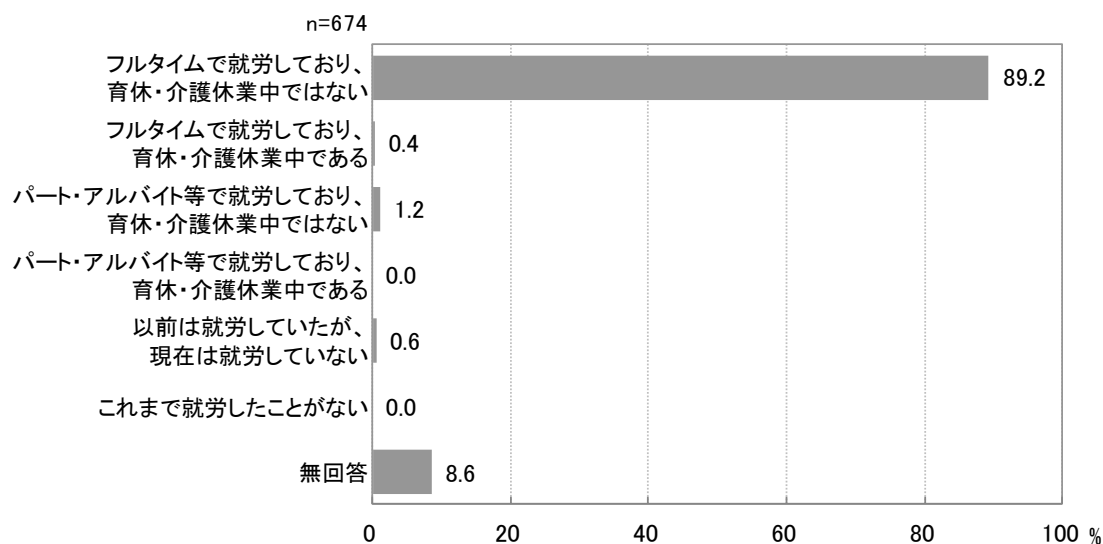
時間	n=62	
	n	%
1時間	0	0.0
2時間	0	0.0
3時間	6	9.7
4時間	16	25.8
5時間	27	43.5
6時間	8	12.9
7時間	0	0.0
8時間以上	4	6.5
無回答	1	1.6

<父親の就労状況について>

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 89.2%と9割を占め最も多くなっています。

また、週あたりの就労日数は、フルタイムは「5日」、パート・アルバイト等は「6日」が多くなっています。



【週あたりの就労日数 (全体)】

日数	フルタイム n=601		フルタイム (育休等) n=3		パート・アルバイト等 n=8		パート・アルバイト 等(育休等) n=0	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	2	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	2	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	3	0.5	0	0.0	2	25.0	0	0.0
5日	403	67.1	3	100.0	2	25.0	0	0.0
6日	162	27.0	0	0.0	3	37.5	0	0.0
7日	11	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	17	2.8	0	0.0	1	12.5	0	0.0

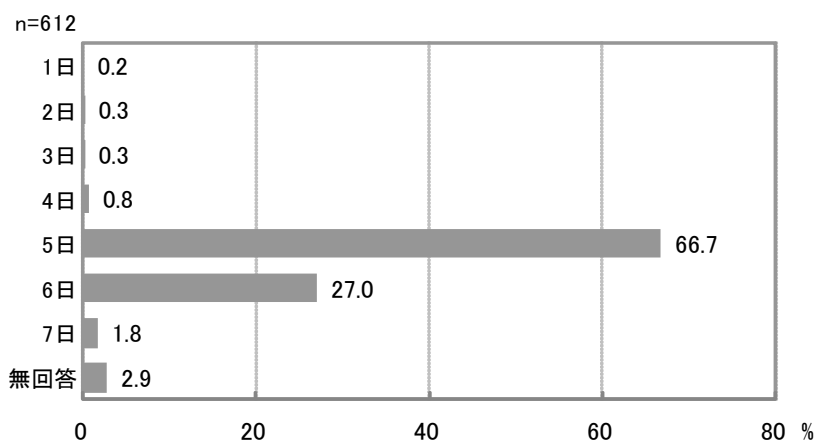
【問10の(1)で「1」～「4」(就労している)を選択した方】

(2) 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

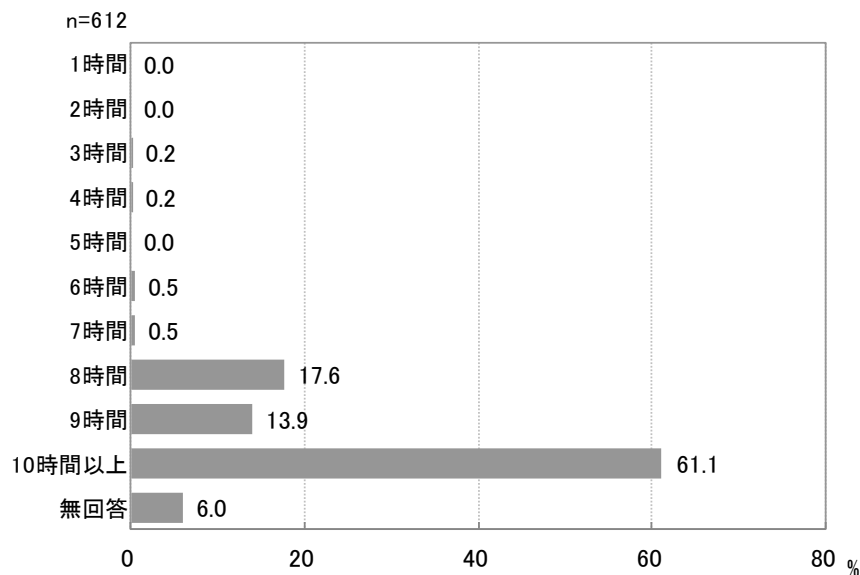
就労している父親の週あたりの就労日数については、「5日」が66.7%と最も多く、次いで「6日」が27.0%となっています。

また、就労時間(残業時間を含む)については、「10時間以上」が61.1%で最も多く、次いで「8時間」が17.6%、「9時間」が13.9%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1日あたりの就労時間】

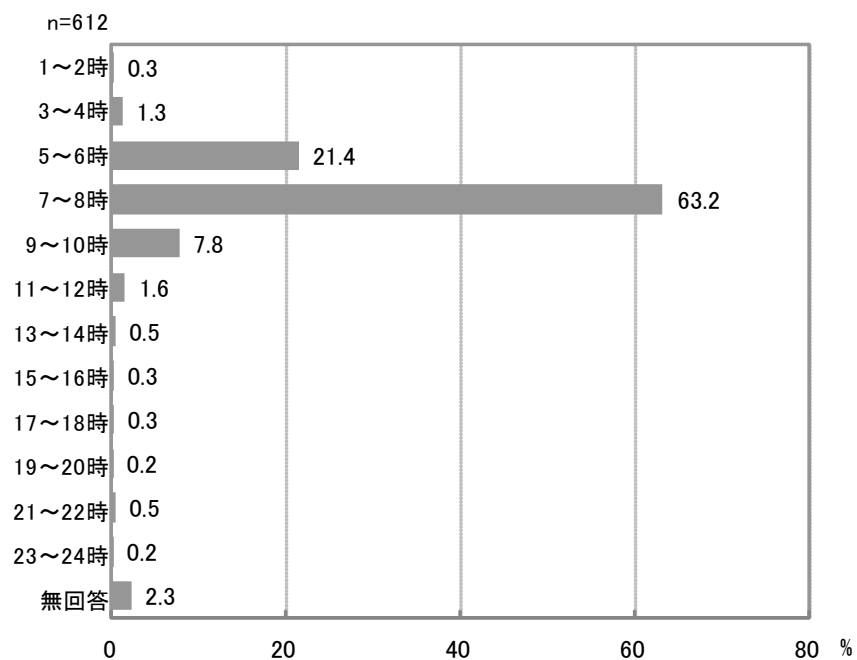


(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は24時間制(例：帰宅時刻 時)でご記入ください。(数字は一枠に一字)

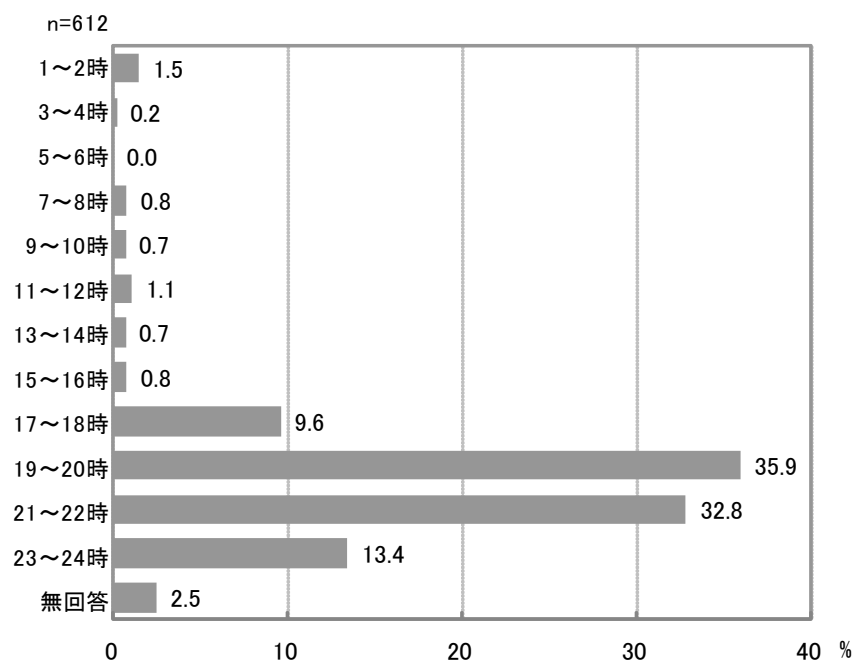
就労している父親の家を出る時刻については、「7～8時」が63.2%と過半数を占め最も多く、次いで「5～6時」が21.4%、「9～10時」が7.8%となっています。

また、帰宅時刻については、「19～20時」が35.9%と最も多く、次いで「21～22時」が32.8%、「23～24時」が13.4%となっています。

【家を出る時刻】

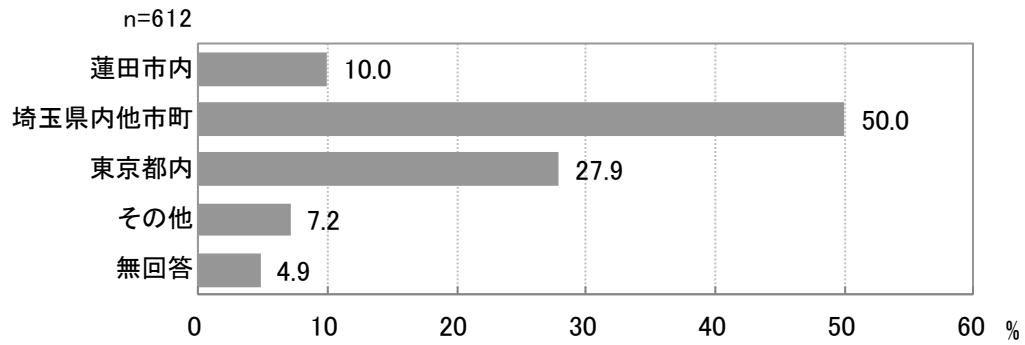


【帰宅時刻】



(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、カッコ内に自治体名を記入してください。(〇は1つ)

就労している父親の勤務先の所在地については、「埼玉県内他市町」が 50.0%と最も多く、次いで「東京都内」が 27.9%、「蓮田市内」が 10.0%となっています。

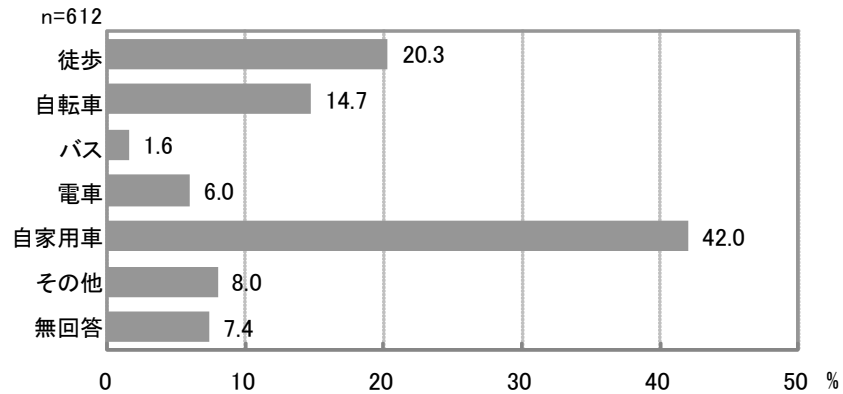


(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

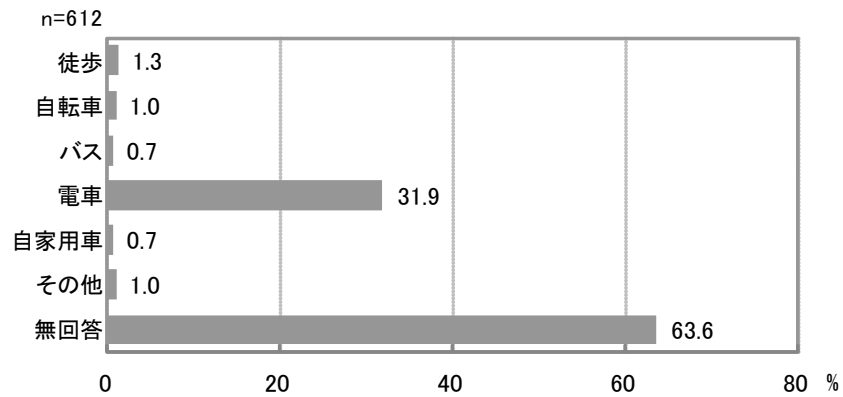
就労している父親の勤務先までの交通手段については、1つ目の交通手段では「自家用車」が42.0%と最も多く、次いで「徒歩」が20.3%、「自転車」が14.7%となっています。

また、2つ目では「電車」が31.9%、3つ目では「徒歩」が15.8%で、「無回答」を除くと最も多くなっています。

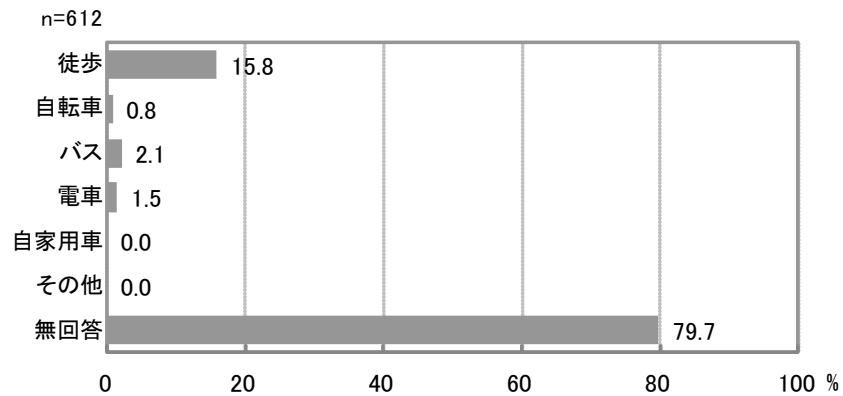
【1つ目の交通手段】



【2つ目の交通手段】



【3つ目の交通手段】



【問10の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望については、5人の回答があり、3人が「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」しており、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」と「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」に1人ずつの回答がありました。(グラフ省略)

【問10の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

就労していない父親の就労希望については、2人の回答があり、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2人となっています。(グラフ省略)

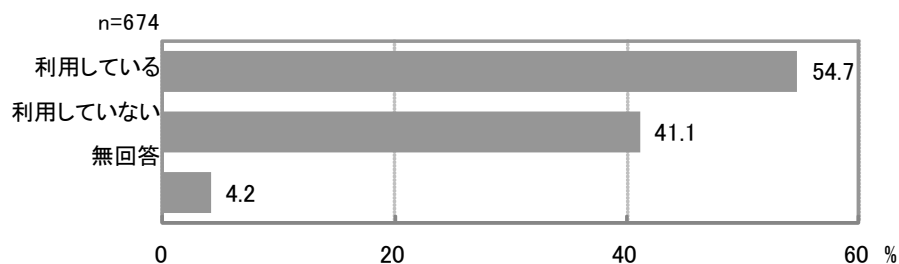
また、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態については、すべて「フルタイム」となっています。(グラフ省略)

4. 宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

問 11 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(〇は1つ)

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が 54.7%で「利用していない」を上回っています。

子どもの年齢別では、年齢とともに「利用している」人が増加し、3歳で半数以上、4歳で8割、5歳以上で9割以上が「利用している」と回答しています。



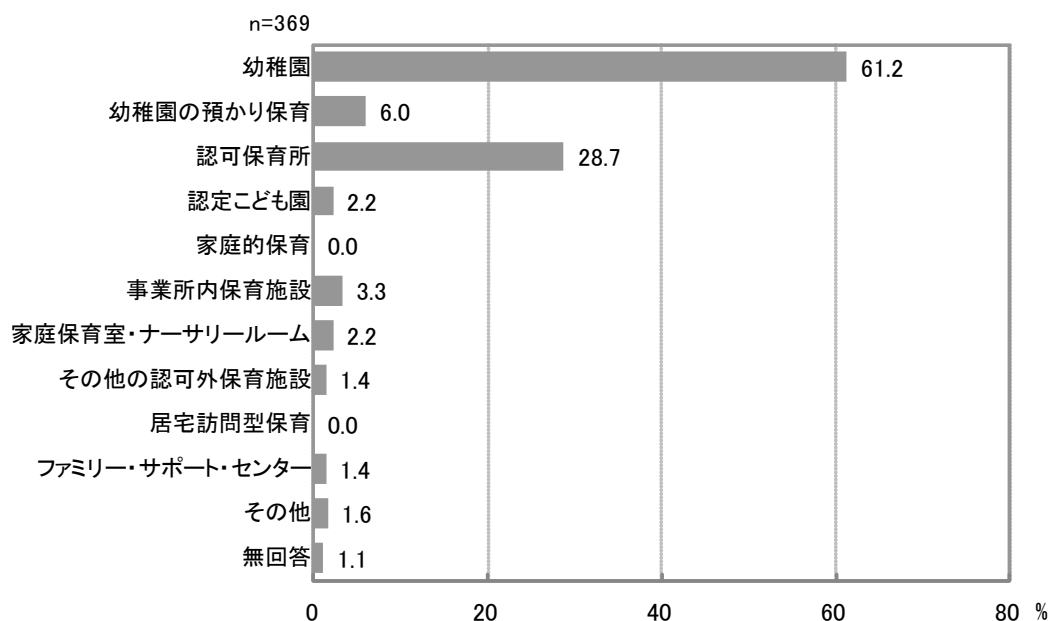
上段: 回答者数 下段:%	n	利用している	利用していない	無回答
0歳	103	2	97	4
	100.0	1.9	94.2	3.9
1歳	103	26	71	6
	100.0	25.2	68.9	5.8
2歳	76	18	57	1
	100.0	23.7	75.0	1.3
3歳	88	49	36	3
	100.0	55.7	40.9	3.4
4歳	101	86	9	6
	100.0	85.1	8.9	5.9
5歳	97	92	2	3
	100.0	94.8	2.1	3.1
6歳	91	88	1	2
	100.0	96.7	1.1	2.2

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-1 宛て名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）。

定期的に利用している教育・保育事業については、「幼稚園」が 61.2%で最も多く、次いで「認可保育所」が 28.7%、「幼稚園の預かり保育」が 6.0%となっています。

定期的に利用している教育・保育事業の内容を子どもの年齢別にみると、0～2歳までは「認可保育所」、3歳以降では「幼稚園」が多くなっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	家庭的保育	事業所内保育施設	家庭保育室・ナーサリールーム	その他の認可外保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1歳	26	0	0	18	0	0	4	3	0	0	1	0	0
	100.0	0.0	0.0	69.2	0.0	0.0	15.4	11.5	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0
2歳	18	3	0	7	2	0	2	1	2	0	0	1	0
	100.0	16.7	0.0	38.9	11.1	0.0	11.1	5.6	11.1	0.0	0.0	5.6	0.0
3歳	49	26	1	18	2	0	3	0	1	0	1	0	0
	100.0	53.1	2.0	36.7	4.1	0.0	6.1	0.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0
4歳	86	59	3	24	1	0	2	0	0	0	0	1	1
	100.0	68.6	3.5	27.9	1.2	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	1.2
5歳	92	72	9	15	2	0	0	2	2	0	1	1	1
	100.0	78.3	9.8	16.3	2.2	0.0	0.0	2.2	2.2	0.0	1.1	1.1	1.1
6歳	88	59	9	23	1	0	1	1	0	0	2	3	1
	100.0	67.0	10.2	26.1	1.1	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	2.3	3.4	1.1

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間（何時から何時まで）かを、口内にご記入ください。時間は必ず 24 時間制（例：9 時～18 時）でご記入ください。

① 週あたりの利用日数

利用している教育・保育事業の週あたりの利用日数について、現在の状況は幼稚園、認可保育所ともに「5 日」、幼稚園の預かり保育は「1 日」が多くなっています。

希望の状況は、幼稚園、認可保育所ともに「5 日」が多く、おおむね現在の利用状況と同様となっているものの、幼稚園の預かり保育は「1 日」が同様に多くなっているものの、「3 日」も同じ割合となっており、現在と希望の状況に違いが見られます。

【現在の 1 週あたりの利用日数】

日数	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	1	0.5	6	31.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	16.7
2日	1	0.5	2	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
3日	2	0.9	4	21.1	1	1.0	0	0.0	0	0.0	2	16.7
4日	0	0.0	4	21.1	2	2.0	0	0.0	0	0.0	2	16.7
5日	205	97.2	3	15.8	91	90.1	8	100.0	0	0.0	3	25.0
6日	0	0.0	0	0.0	7	6.9	0	0.0	0	0.0	2	16.7
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	2	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

日数	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0	2	33.3
2日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0	0	0.0
3日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	2	33.3	0	0.0	0	0.0	1	20.0	2	33.3
5日	4	66.7	2	50.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3
6日	0	0.0	2	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の1週あたりの利用日数】

日数	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	3	15.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
2日	0	0.0	2	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
3日	1	0.5	3	15.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
4日	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
5日	133	63.0	2	10.5	43	42.6	4	50.0	0	0.0	5	41.7
6日	4	1.9	0	0.0	13	12.9	0	0.0	0	0.0	1	8.3
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	73	34.6	9	47.4	44	43.6	4	50.0	0	0.0	2	16.7

日数	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0	0	0.0
2日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	1	16.7
3日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4日	2	33.3	0	0.0	0	0.0	1	20.0	2	33.3
5日	4	66.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
6日	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	0	0.0	2	50.0	0	0.0	1	20.0	2	33.3

② 1日あたりの利用時間

利用している教育・保育事業の1日あたりの利用時間について、現在の状況は幼稚園が「6時間」、認可保育所は「8時間以上」が多くなっています。

希望の状況についても、認可保育所は「8時間以上」が多く、現在の利用状況と同様となっています。幼稚園で「6時間」が最も多いのは現状と同様ですが、7時間以上が30.3%となっており、現在と希望の状況に違いが見られます。

【現在の1日あたりの利用時間】

時間	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1時間	0	0.0	2	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2時間	1	0.5	5	26.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3時間	1	0.5	8	42.1	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4時間	20	9.5	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5時間	75	35.5	1	5.3	0	0.0	1	12.5	0	0.0	1	8.3
6時間	104	49.3	0	0.0	3	3.0	3	37.5	0	0.0	1	8.3
7時間	7	3.3	0	0.0	9	8.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	2	0.9	1	5.3	88	87.1	4	50.0	0	0.0	10	83.3
無回答	1	0.5	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

時間	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	60.0	1	16.7
3時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	1	16.7
4時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5時間	2	33.3	0	0.0	0	0.0	1	20.0	1	16.7
6時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3
7時間	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	4	66.7	3	75.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の1日あたりの利用時間】

時間	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2時間	0	0.0	2	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
3時間	0	0.0	4	21.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
4時間	4	1.9	3	15.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5時間	18	8.5	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6時間	54	25.6	0	0.0	1	1.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0
7時間	34	16.1	0	0.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時間以上	30	14.2	0	0.0	54	53.5	3	37.5	0	0.0	9	75.0
無回答	71	33.6	9	47.4	44	43.6	4	50.0	0	0.0	2	16.7

時間	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
1時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
2時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	1	16.7
3時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
4時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5時間	1	16.7	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
6時間	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時間	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
8時間以上	4	66.7	2	50.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3
無回答	0	0.0	2	50.0	0	0.0	1	20.0	2	33.3

③利用開始時刻

利用している教育・保育事業の利用開始時刻について、現在の状況は幼稚園が「9時台」、認可保育所は「8時台」が多くなっています。

希望の状況についても、幼稚園が「9時台」、認可保育所は「8時台」が多く、現在と希望の状況はおおむね同様であることがうかがえます。

【現在の利用開始時刻】

時間	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
7時以前	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時台	2	0.9	0	0.0	26	25.7	0	0.0	0	0.0	1	8.3
8時台	57	27.0	1	5.3	49	48.5	3	37.5	0	0.0	6	50.0
9時台	125	59.2	0	0.0	25	24.8	4	50.0	0	0.0	3	25.0
10時以降	23	10.9	17	89.5	0	0.0	1	12.5	0	0.0	2	16.7
無回答	3	1.4	1	5.3	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

時間	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
7時以前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時台	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時台	5	83.3	3	75.0	0	0.0	1	20.0	1	16.7
9時台	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	4	66.7
10時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	80.0	1	16.7
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の利用開始時刻】

時間	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
7時以前	0	0.0	0	0.0	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時台	2	0.9	0	0.0	19	18.8	0	0.0	0	0.0	2	16.7
8時台	54	25.6	0	0.0	25	24.8	2	25.0	0	0.0	5	41.7
9時台	77	36.5	0	0.0	10	9.9	2	25.0	0	0.0	2	16.7
10時以降	8	3.8	10	52.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	8.3
無回答	70	33.2	9	47.4	46	45.5	4	50.0	0	0.0	2	16.7

時間	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
7時以前	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7時台	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8時台	4	66.7	1	25.0	0	0.0	1	20.0	2	33.3
9時台	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
10時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	40.0	1	16.7
無回答	0	0.0	2	50.0	0	0.0	2	40.0	2	33.3

④利用終了時刻

利用している教育・保育サービスの利用終了時刻について、現在の状況は幼稚園が「15時以前」、認可保育所は「18時台」、幼稚園の預かり保育は「17時台」が多くなっています。

希望の状況は、幼稚園が「15時台」が最も多く、15時以降が5割を超えており、現在と希望が異なっています。一方、認可保育所が「18時台」、幼稚園の預かり保育は「17時台」が多く、現在と希望の状況はおおむね同様であることがうかがえます。

【現在の利用終了時刻】

時間	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
15時以前	146	69.2	0	0.0	2	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
15時台	59	28.0	1	5.3	2	2.0	4	50.0	0	0.0	0	0.0
16時台	3	1.4	3	15.8	13	12.9	0	0.0	0	0.0	1	8.3
17時台	0	0.0	12	63.2	30	29.7	3	37.5	0	0.0	2	16.7
18時台	0	0.0	2	10.5	43	42.6	1	12.5	0	0.0	6	50.0
19時台	0	0.0	0	0.0	10	9.9	0	0.0	0	0.0	3	25.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	3	1.4	1	5.3	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

時間	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
15時以前	1	16.7	0	0.0	0	0.0	1	20.0	3	50.0
15時台	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3
16時台	0	0.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17時台	1	16.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
18時台	3	50.0	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
19時台	1	16.7	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	60.0	0	0.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

【希望の利用終了時刻】

時間	幼稚園 n=211		幼稚園の 預かり保育 n=19		認可保育所 n=101		認定こども園 n=8		家庭的保育 n=0		事業所内 保育施設 n=12	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
15時以前	29	13.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
15時台	68	32.2	0	0.0	1	1.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0
16時台	29	13.7	1	5.3	4	4.0	1	12.5	0	0.0	0	0.0
17時台	10	4.7	5	26.3	12	11.9	1	12.5	0	0.0	3	25.0
18時台	5	2.4	3	15.8	18	17.8	1	12.5	0	0.0	4	33.3
19時台	0	0.0	1	5.3	14	13.9	0	0.0	0	0.0	3	25.0
20時以降	0	0.0	0	0.0	7	6.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	70	33.2	9	47.4	45	44.6	4	50.0	0	0.0	2	16.7

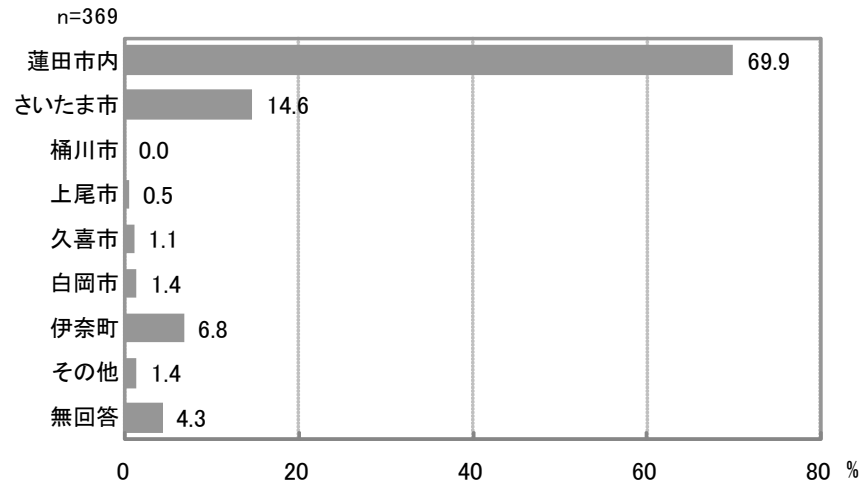
時間	家庭保育室・ナ ーサリールーム n=6		その他の認可 外保育施設 n=4		居宅訪問型 保育 n=0		ファミリー・サポ ート・センター n=5		その他 n=6	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
15時以前	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	1	16.7
15時台	1	16.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7
16時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17時台	1	16.7	1	25.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
18時台	2	33.3	1	25.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3
19時台	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
20時以降	2	33.3	0	0.0	0	0.0	1	20.0	0	0.0
無回答	0	0.0	2	50.0	0	0.0	2	40.0	2	33.3

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

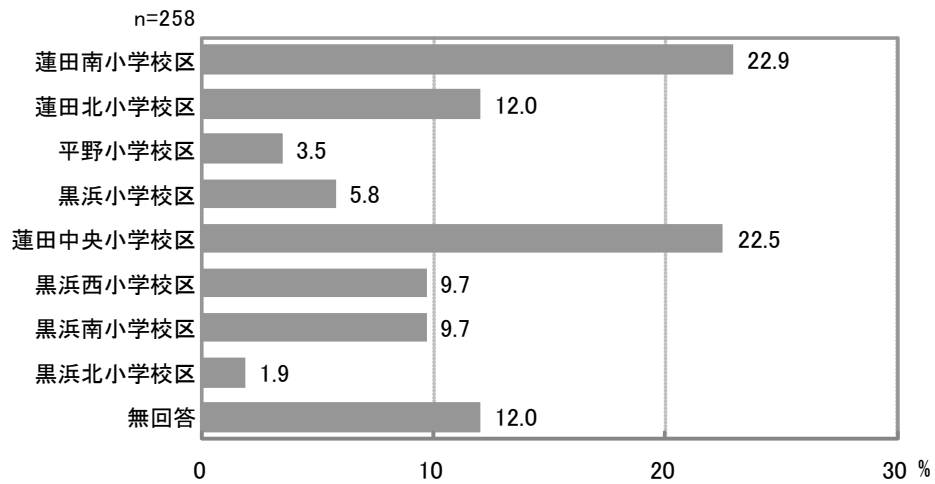
問 11-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。蓮田市内を選ばれた方は、問 6 の該当する小学校区を選んで、記号をお書きください。（○は 1 つ）

利用している教育・保育事業の実施場所については、「蓮田市内」が 69.9%で最も多く、次いで「さいたま市」が 14.6%、「伊奈町」が 6.8%となっています。

「蓮田市内」の小学校区については、「蓮田南小学校区」が 22.9%と最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が 22.5%となっています。



【蓮田市内の小学校区】

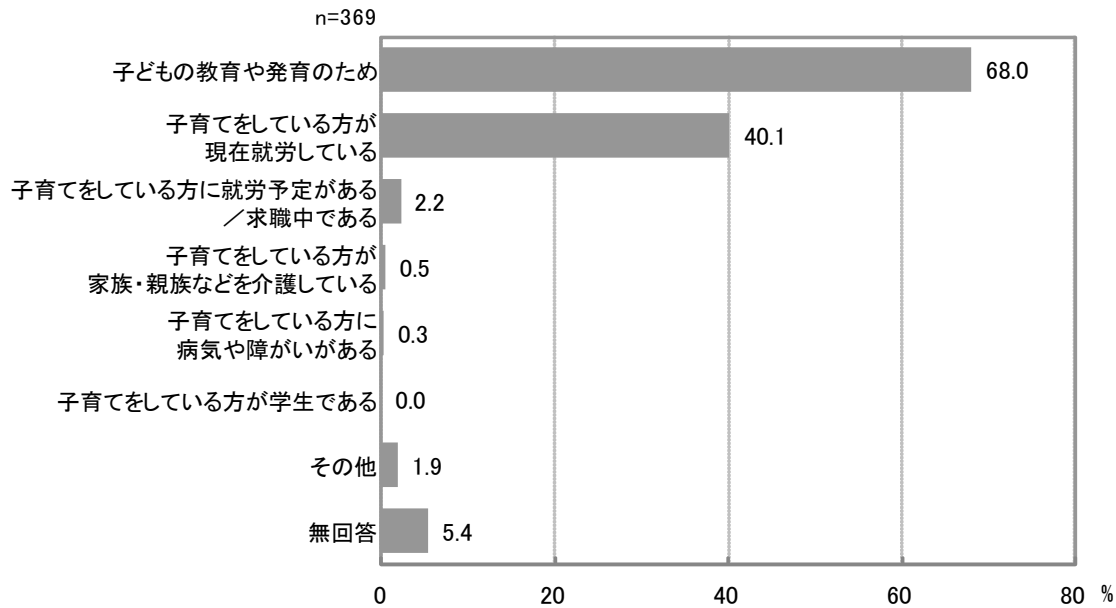


【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

定期的に教育・保育事業を利用している理由については、「子どもの教育や発育のため」が 68.0% で最も多く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」が 40.1% となっています。

子どもの年齢別にみると、0～2歳までは「子育てをしている方が現在就労している」、3歳以上は「子どもの教育や発育のため」が最も多くなっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	子どもの教育や発育のため	子育てをしている方が現在就労している	子育てをしている方に就労予定がある／求職中である	子育てをしている方に家族・親族などを介護している	子育てをしている方に病気や障がいがある	子育てをしている方が学生である	その他	無回答
0歳	2	0	2	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
1歳	26	3	23	1	0	0	0	0	2
	100.0	11.5	88.5	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7
2歳	18	10	11	1	0	0	0	0	1
	100.0	55.6	61.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6
3歳	49	28	24	2	0	0	0	1	0
	100.0	57.1	49.0	4.1	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0
4歳	86	64	34	2	1	0	0	4	4
	100.0	74.4	39.5	2.3	1.2	0.0	0.0	4.7	4.7
5歳	92	74	25	0	1	1	0	1	7
	100.0	80.4	27.2	0.0	1.1	1.1	0.0	1.1	7.6
6歳	88	69	29	2	0	0	0	1	1
	100.0	78.4	33.0	2.3	0.0	0.0	0.0	1.1	1.1

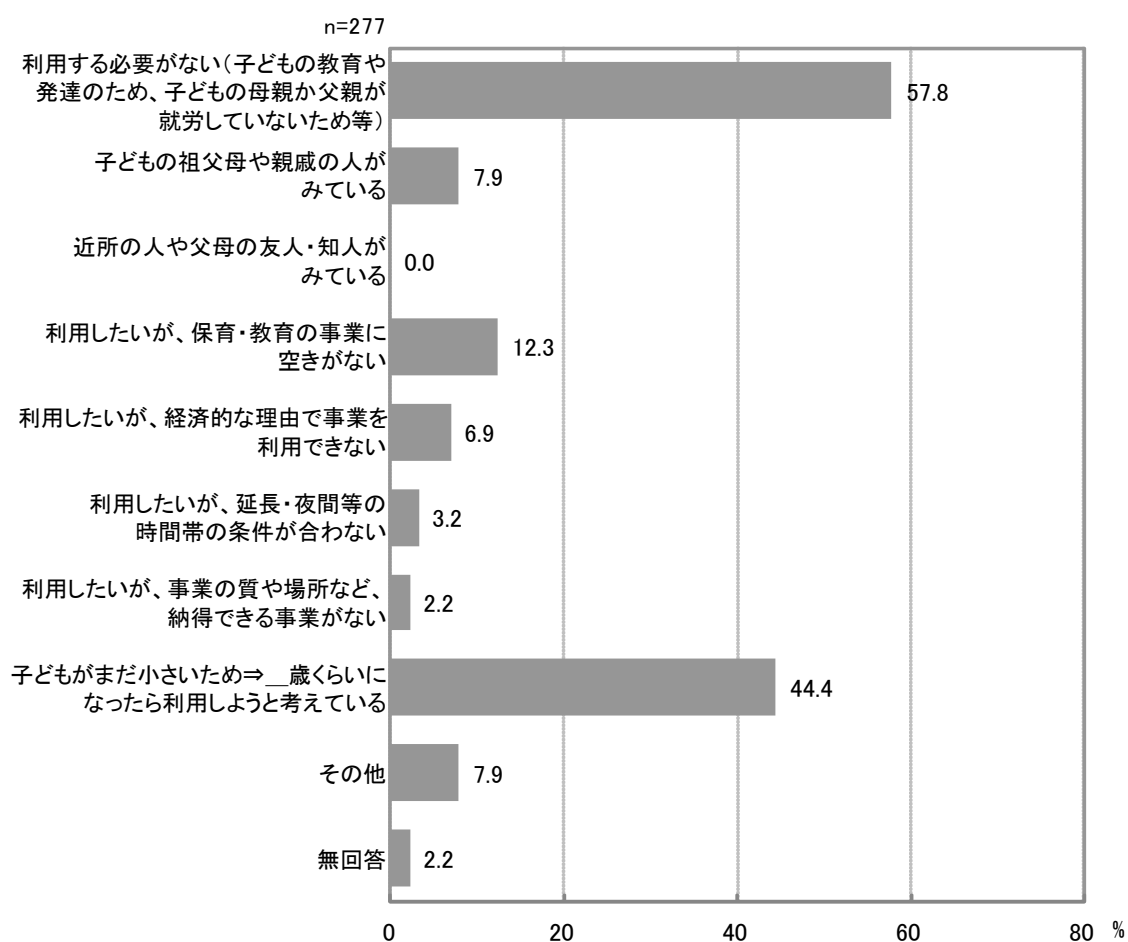
【問 11 で「2. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-5 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

定期的に教育・保育事業を利用していない理由については、「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等）」が 57.8%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため⇒__歳くらいになったら利用しようと考えている」が 44.4%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が 12.3%となっています。

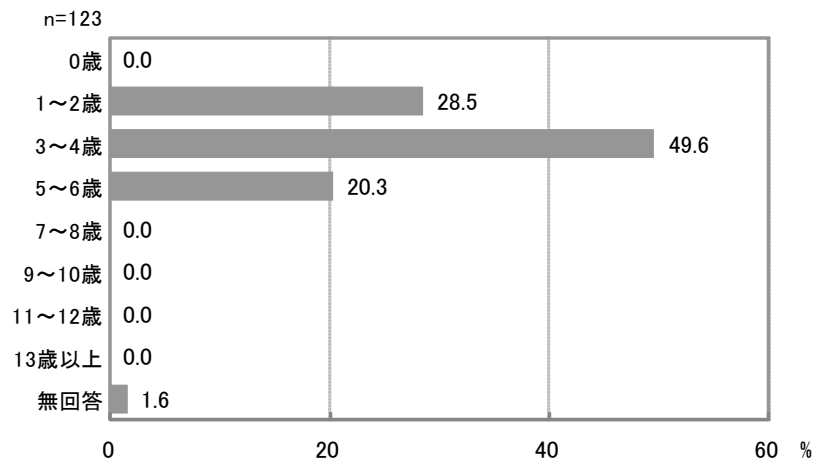
子どもの年齢別にみると、0歳で「子どもがまだ小さいため⇒__歳くらいになったら利用しようと考えている」、それ以外の年齢で「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等）」が最も多くなっています。また、1・2歳でも「子どもがまだ小さいため⇒__歳くらいになったら利用しようと考えている」で4割を超えています。

利用を希望する子どもの年齢については、「3～4歳」が 49.6%と最も多く、次いで「1～2歳」が 28.5%、「5～6歳」が 20.3%となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	利用する 必要がない(子ども の教育や発達のため、 子どもの母親が父親 が就労していないため等)	子どもの 祖父母や親戚の人が みている	近所の 人や父母の友人・知 人がみている	利用 したいが、保育・教 育の事業に空きが ない	利用 したいが、経済的な 理由で事業を利用 できない	利用 したいが、延長・夜 間等の時間帯の条 件が合わない	利用 したいが、事業の質 や場所など、納得 できる事業がない	子ども がまだ小さいため 一歳くらいになっ たら利用しようと 考えている	その他	無 回 答
0歳	97	46	6	0	15	6	6	0	59	5	1
	100.0	47.4	6.2	0.0	15.5	6.2	6.2	0.0	60.8	5.2	1.0
1歳	71	42	5	0	12	4	0	3	31	4	3
	100.0	59.2	7.0	0.0	16.9	5.6	0.0	4.2	43.7	5.6	4.2
2歳	57	40	5	0	3	3	1	1	26	2	0
	100.0	70.2	8.8	0.0	5.3	5.3	1.8	1.8	45.6	3.5	0.0
3歳	36	22	6	0	3	3	1	1	6	7	1
	100.0	61.1	16.7	0.0	8.3	8.3	2.8	2.8	16.7	19.4	2.8
4歳	9	6	0	0	1	1	0	1	0	2	1
	100.0	66.7	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	11.1
5歳	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
6歳	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

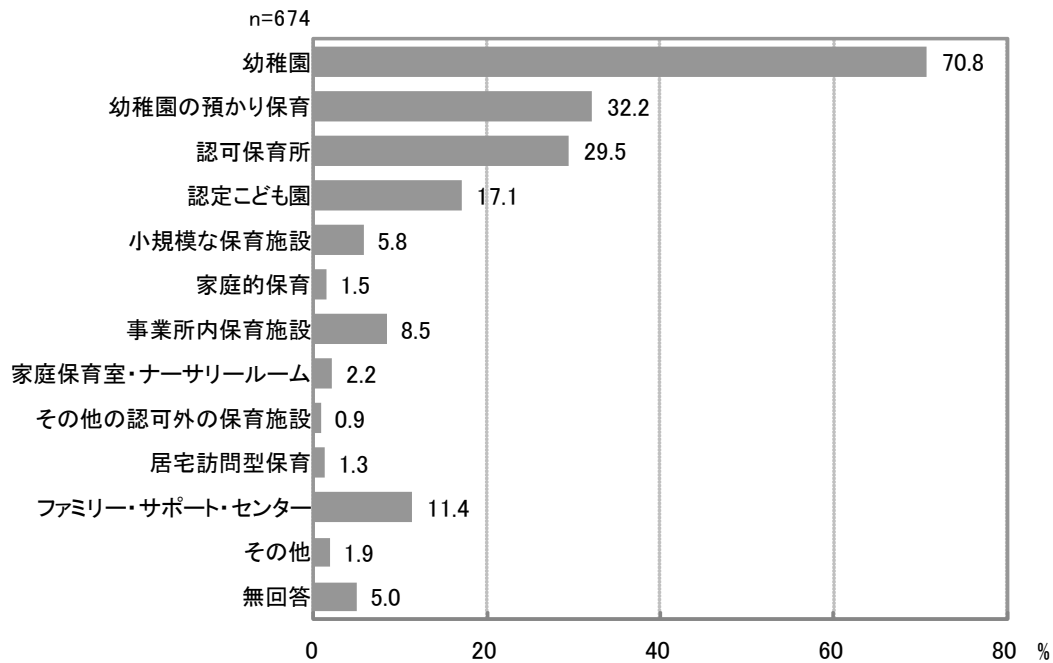
【利用希望する子どもの年齢】



問12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（あてはまるものすべてに○）

平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業については、「幼稚園」が70.8%と7割を占め最も多く、次いで、「幼稚園の預かり保育」が32.2%、「認可保育所」が29.5%となっています。

子どもの年齢別にみると、すべての年齢で「幼稚園」が最も多くなっています。

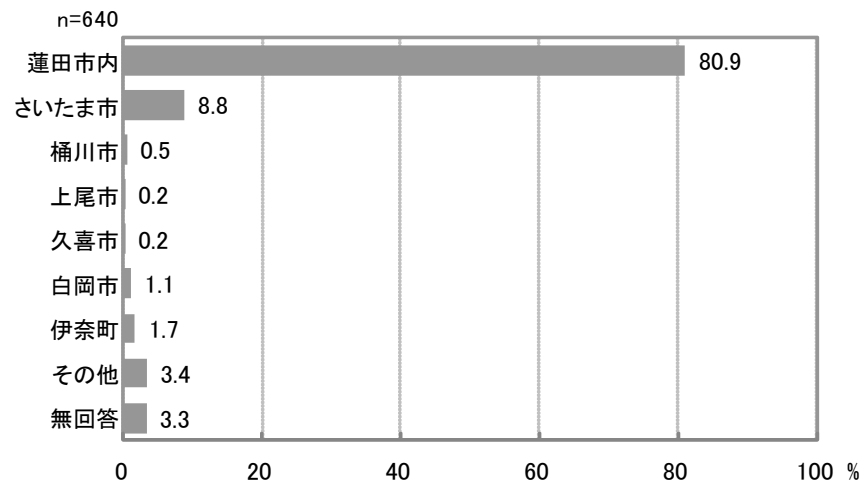


上段: 回答者数 下段:%	n	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	家庭保育室・ナーサリールーム	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	103	63	21	50	25	11	4	18	4	1	2	14	2	4
	100.0	61.2	20.4	48.5	24.3	10.7	3.9	17.5	3.9	1.0	1.9	13.6	1.9	3.9
1歳	103	65	23	45	24	8	0	16	3	2	0	8	0	10
	100.0	63.1	22.3	43.7	23.3	7.8	0.0	15.5	2.9	1.9	0.0	7.8	0.0	9.7
2歳	76	61	21	19	15	8	0	4	1	0	1	5	1	1
	100.0	80.3	27.6	25.0	19.7	10.5	0.0	5.3	1.3	0.0	1.3	6.6	1.3	1.3
3歳	88	69	28	20	10	3	2	6	1	1	1	8	1	3
	100.0	78.4	31.8	22.7	11.4	3.4	2.3	6.8	1.1	1.1	1.1	9.1	1.1	3.4
4歳	101	73	36	26	12	4	0	5	3	1	1	20	3	2
	100.0	72.3	35.6	25.7	11.9	4.0	0.0	5.0	3.0	1.0	1.0	19.8	3.0	2.0
5歳	97	72	44	14	13	5	3	3	1	1	2	9	3	10
	100.0	74.2	45.4	14.4	13.4	5.2	3.1	3.1	1.0	1.0	2.1	9.3	3.1	10.3
6歳	91	62	36	24	13	0	0	3	1	0	1	10	3	2
	100.0	68.1	39.6	26.4	14.3	0.0	0.0	3.3	1.1	0.0	1.1	11.0	3.3	2.2

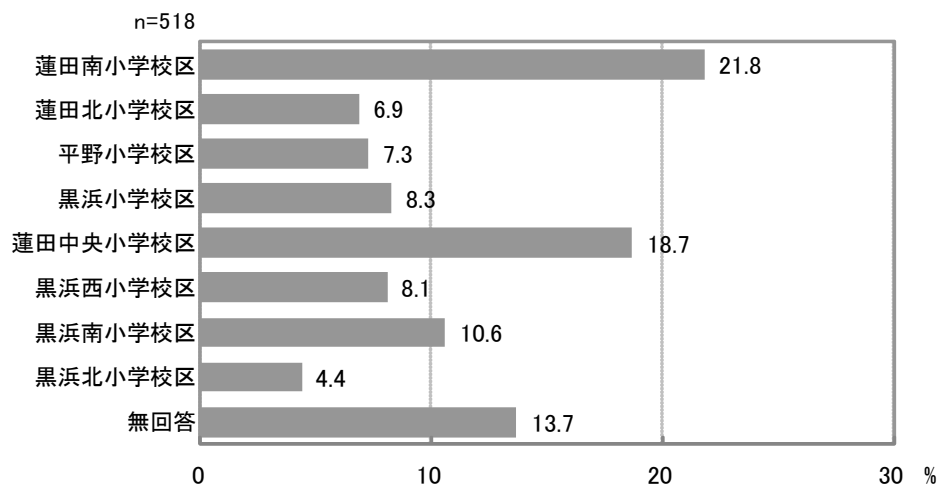
問 12-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。蓮田市内を選ばれた方は、問 6 の該当する小学校区を選んで、記号をお書きください。（○は 1 つ）

教育・保育事業を利用したい場所については、「蓮田市内」が 80.9%と 8 割を占め最も高く、次いで「さいたま市」が 8.8%となっています。

「蓮田市内」を選択した方の小学校区については、「蓮田南小学校区」が 21.8%と最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が 18.7%、「黒浜南小学校区」が 10.6%となっています。



【蓮田市内の小学校区】



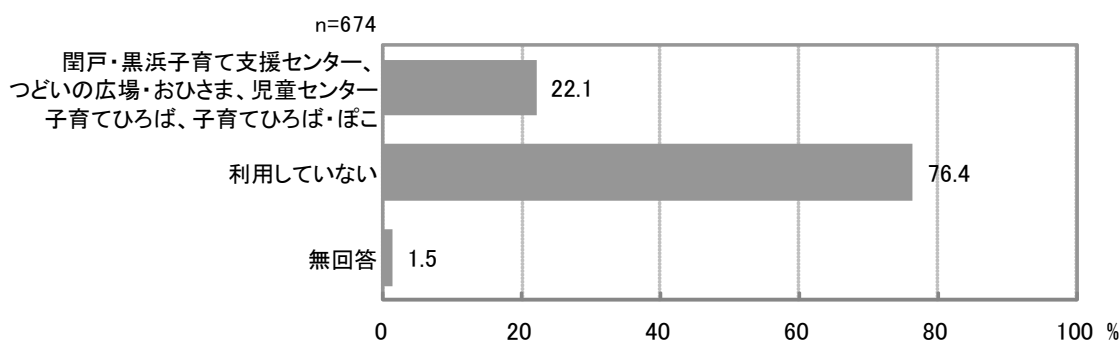
5. 宛て名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 13 宛て名のお子さんは、現在、以下の蓮田市の子育て支援施設を利用していますか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（○は1つ。数字は一枠に一字。）

蓮田市の子育て支援施設の利用の有無については、「利用していない」が76.4%と最も多く、「閩戸・黒浜子育て支援センター、つどいの広場・おひさま、児童センター子育てひろば、子育てひろば・ぽこ」を利用している割合を上回っています。

子どもの年齢別にみると、いずれの年齢も「利用していない」が高くなっています。

子育て支援センターの週あたりの利用回数については、「1回」が47.5%で最も多く、次いで「2回」が27.5%、「3回」が12.5%となっています。1ヶ月あたりの利用回数については、「1回」が48.3%で最も多く、次いで「2回」が29.7%となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	閩戸・黒浜子育て支援センター、つどいの広場・おひさま、児童センター子育てひろば、子育てひろば・ぽこ	利用していない	無回答
0歳	103	26	74	3
	100.0	25.2	71.8	2.9
1歳	103	47	56	0
	100.0	45.6	54.4	0.0
2歳	76	32	44	0
	100.0	42.1	57.9	0.0
3歳	88	21	65	2
	100.0	23.9	73.9	2.3
4歳	101	10	91	0
	100.0	9.9	90.1	0.0
5歳	97	4	90	3
	100.0	4.1	92.8	3.1
6歳	91	7	83	1
	100.0	7.7	91.2	1.1

【週・月あたりの利用回数】

回数	週あたり n=40		月あたり n=118	
	n	%	n	%
1回	19	47.5	57	48.3
2回	11	27.5	35	29.7
3回	5	12.5	12	10.2
4回	3	7.5	7	5.9
5回以上	2	5	7	5.9

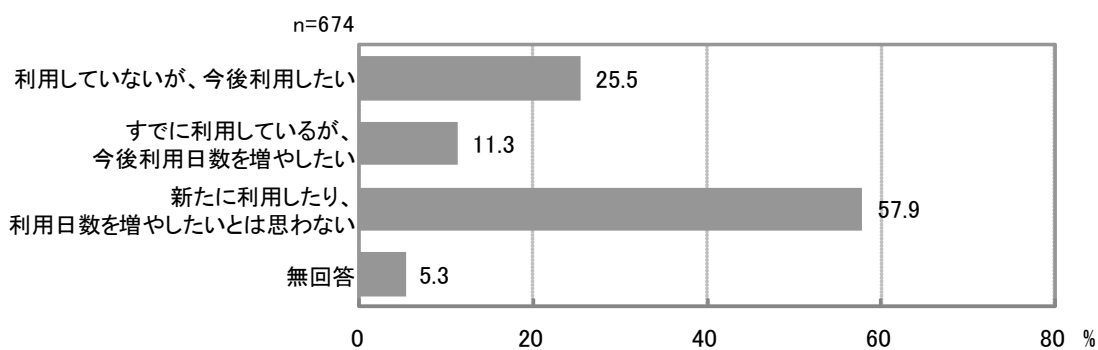
問 14 蓮田市の子育て支援施設について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用回数（頻度）もご記入ください。（○は1つ。数字は一枠に一字。）

蓮田市の子育て支援施設の利用希望については、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が57.9%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が25.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が11.3%となっています。

子どもの年齢別にみると、0歳で「利用していないが、今後利用したい」、それ以外の年齢で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が最も多くなっています。

「利用していないが、今後利用したい」とした方の週あたりの希望利用回数は、「1回」が64.2%と最も多くなっています。また、1ヶ月あたりの希望利用回数は、「1回」が44.7%と最も多く、次いで「2回」が31.6%となっています。

「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」とした方の週あたりの希望利用回数は、「1回」が54.5%と最も多くなっています。また、1ヶ月あたりの希望利用回数は、「2回」が31.9%と最も多く、次いで「3回」が21.3%となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	利用して いないが、 今後利 用したい	利用して いるが、 今後利 用日 数を増 やし たい	すで に利 用 し て い る が、 今 後 利 用 日 数 を 増 や し たい	新 た に 利 用 し た り、 利 用 日 数 を 増 や し た い と は 思 わ ない	無 回 答
0歳	103	50	20	28	5	
	100.0	48.5	19.4	27.2	4.9	
1歳	103	30	25	43	5	
	100.0	29.1	24.3	41.7	4.9	
2歳	76	19	13	41	3	
	100.0	25.0	17.1	53.9	3.9	
3歳	88	18	8	56	6	
	100.0	20.5	9.1	63.6	6.8	
4歳	101	18	4	76	3	
	100.0	17.8	4.0	75.2	3.0	
5歳	97	22	3	68	4	
	100.0	22.7	3.1	70.1	4.1	
6歳	91	11	2	69	9	
	100.0	12.1	2.2	75.8	9.9	

【利用していないが、今後利用したい方の週・月あたりの利用回数】

回数	週あたり n=81		月あたり n=114	
	n	%	n	%
1回	52	64.2	51	44.7
2回	17	21.0	36	31.6
3回	9	11.1	9	7.9
4回	0	0.0	9	7.9
5回以上	3	3.6	9	7.9

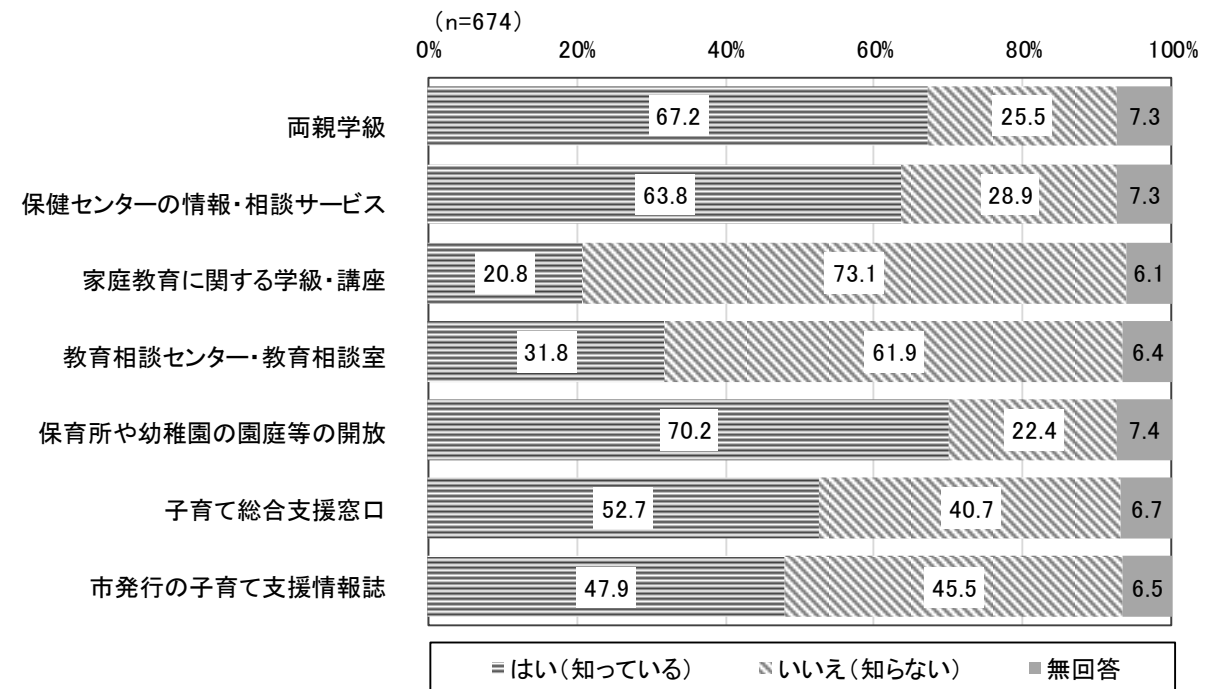
【すでに利用しているが、利用を増やしたい方の週・月あたりの利用回数】

回数	週あたり n=33		月あたり n=47	
	n	%	n	%
1回	18	54.5	7	14.9
2回	7	21.2	15	31.9
3回	3	9.1	10	21.3
4回	4	12.1	6	12.8
5回以上	1	3.0	9	19.1

問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。（1～7それぞれ、A～Cの項目ごとに○は1つ）

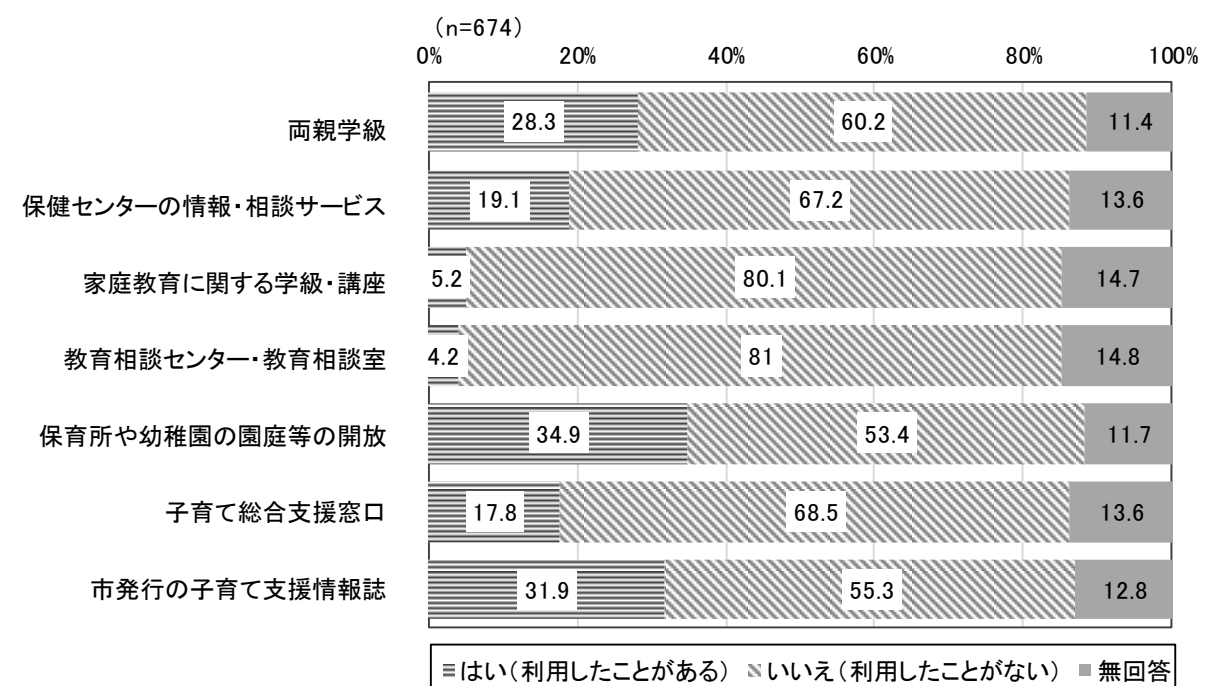
<A 知っている>

知っている事業については、保育所や幼稚園の園庭等の開放、両親学級、保健センターの情報・相談サービスで「はい（知っている）」が6割を超えています。



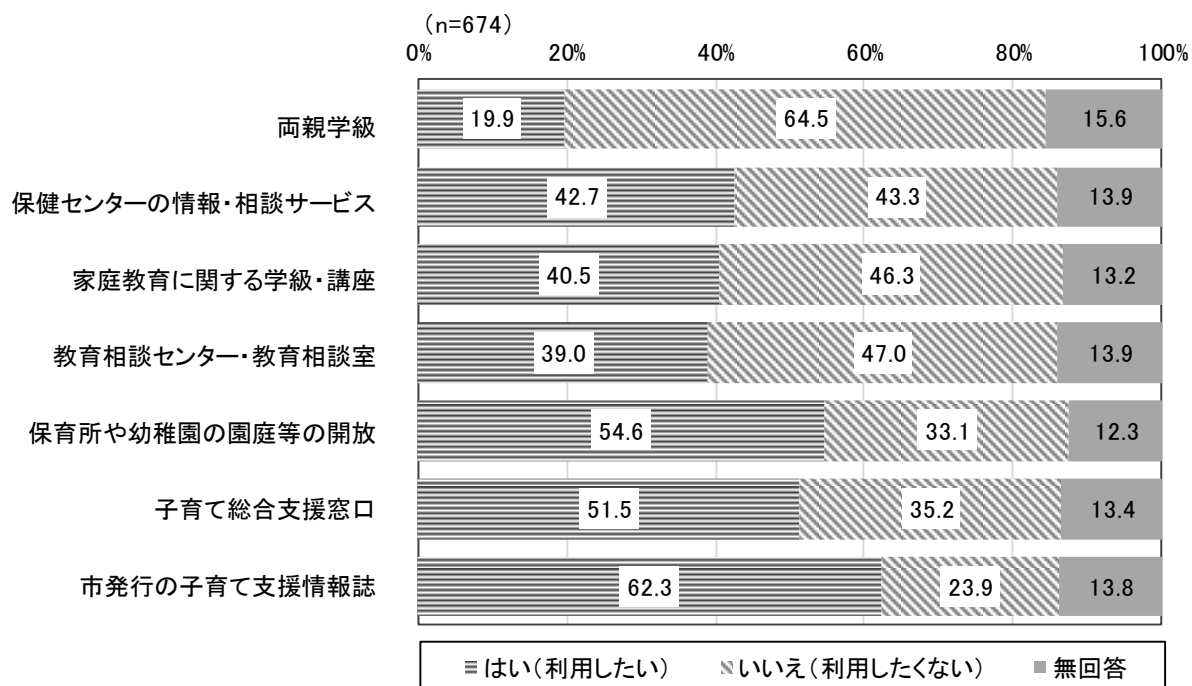
<B これまでに利用したことがある>

これまでに利用したことがある事業については、保育所や幼稚園の園庭等の開放、市発行の子育て支援情報誌で「はい（利用したことがある）」が3割を超えています。



<C 今後利用したい>

今後利用したい事業については、市発行の子育て支援情報誌、保育所や幼稚園の園庭等の開放、子育て総合支援窓口で「はい（利用したい）」が5割を超えています。



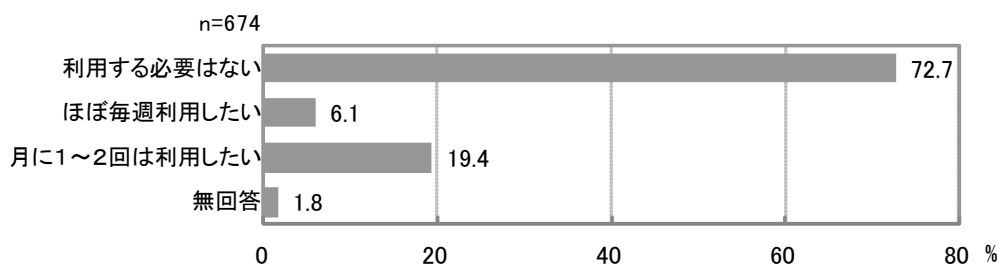
6. 宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 16 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます。）希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

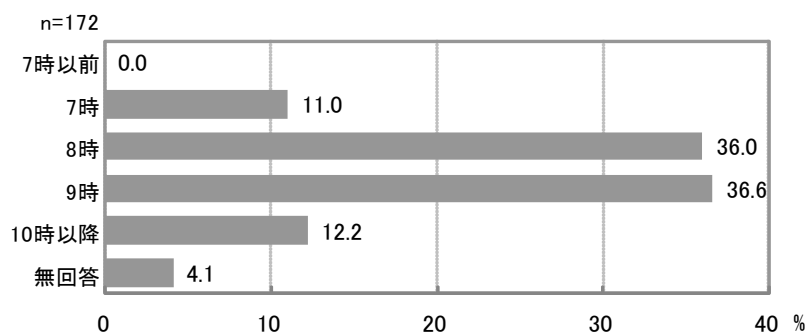
①土曜日（○は1つ。また数字は一枠に一字。）

土曜日に定期的な教育・保育の事業の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が72.7%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が19.4%、「ほぼ毎週利用したい」が6.1%となっています。

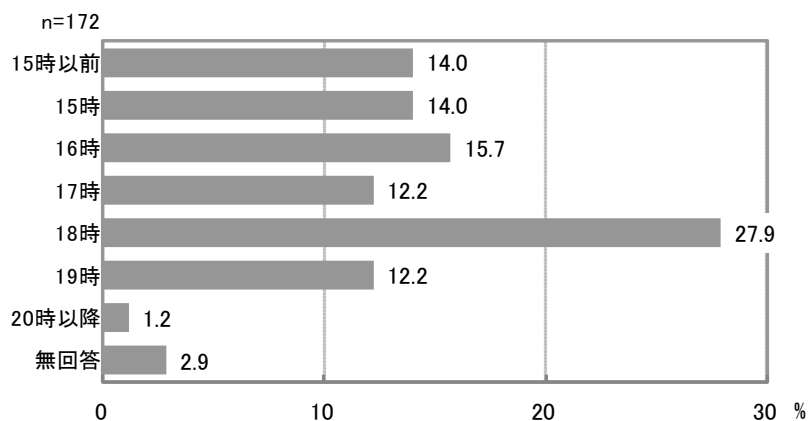
「利用したい」とした方の希望利用開始時刻については、「9時」が36.6%、「8時」が36.0%でほぼ同率となっています。また、希望利用終了時刻については、「18時」が27.9%で最も多く、次いで「16時」が15.7%となっています。



【希望利用開始時刻】



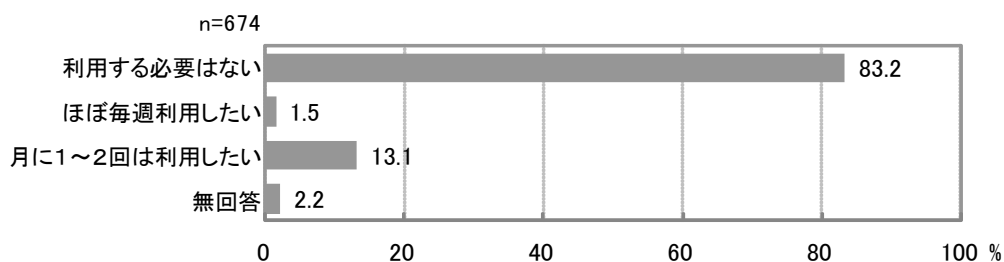
【希望利用終了時刻】



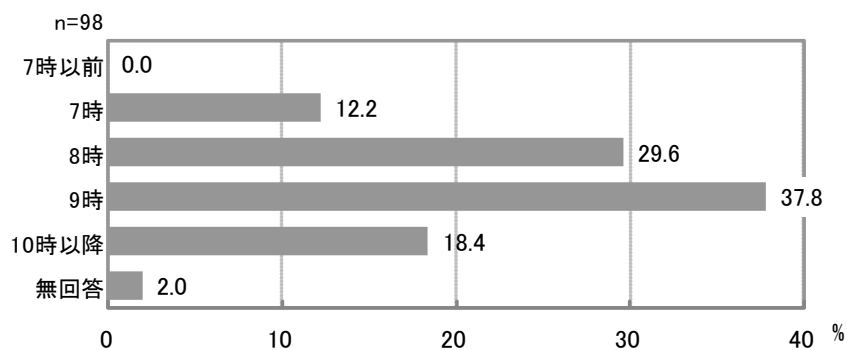
②日曜・祝日（○は1つ。また数字は一桁に一字。）

日曜・祝日に定期的な教育・保育の事業の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が83.2%で最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が13.1%、「ほぼ毎週利用したい」は1.5%のみとなっています。

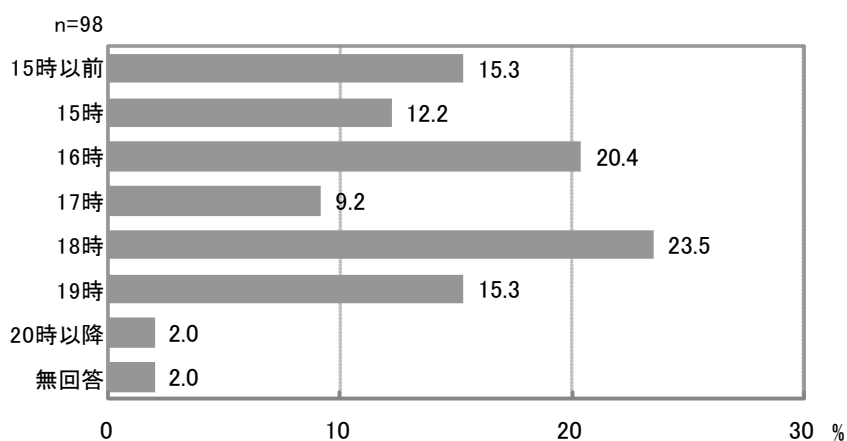
「利用したい」とした方の希望利用開始時刻については、「9時」が37.8%、次いで「8時」が29.6%となっています。また、希望利用終了時刻については、「18時」が23.5%で最も多く、次いで「16時」が20.4%となっています。



【希望利用開始時刻】



【希望利用終了時刻】

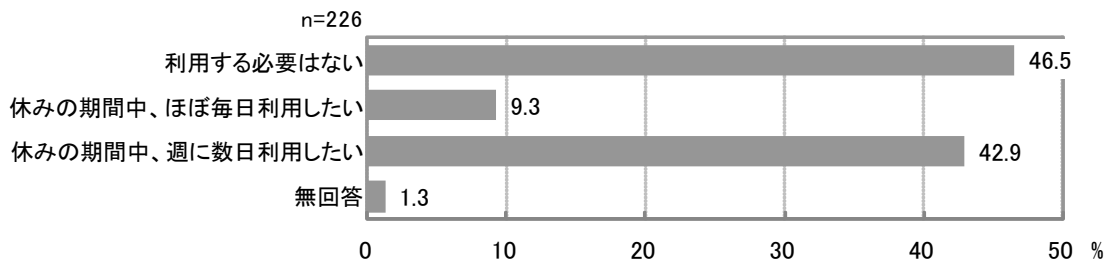


【幼稚園を利用されている方におうかがいします】

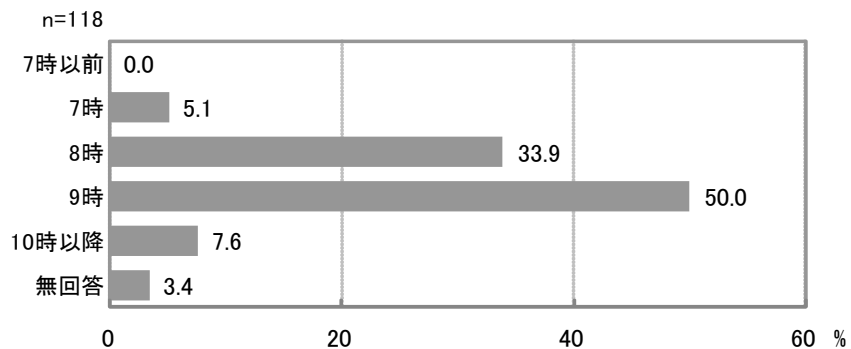
問 17 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を 24 時間制（例：9 時～18 時）でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（○は 1 つ。また数字は一桁に一字。）

長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 46.5%、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が 42.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」は 9.3%となっています。

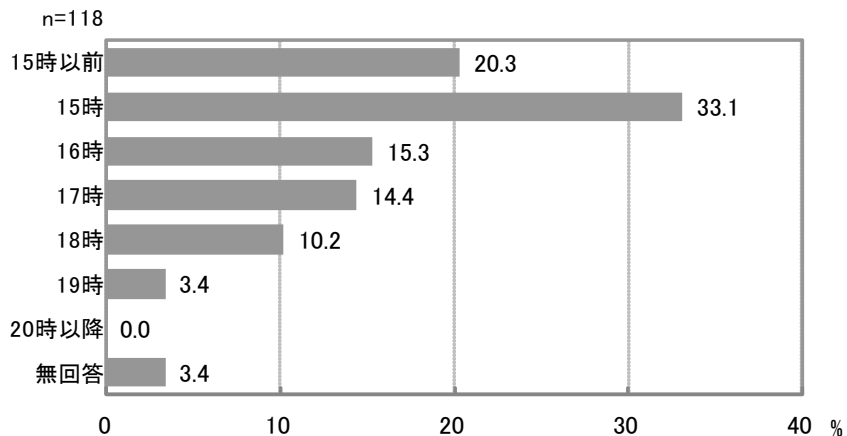
「利用したい」とした方の希望利用開始時刻については、「9 時」が 50.0%と半数を占め最も多く、次いで「8 時」が 33.9%となっています。また、希望利用終了時刻については、「15 時」が 33.1%と最も多く、次いで「15 時以前」が 20.3%、「16 時」が 15.3%となっています。



【利用したい 希望利用開始時刻】



【利用したい 希望利用終了時刻】



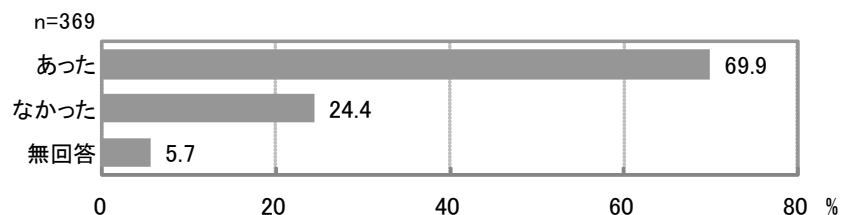
7. 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方におうかがいします】

問 18 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(〇は1つ)

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことがあるかについては、「あった」が69.9%で、「なかった」の24.4%を上回っています。

子どもの年齢別にみると、すべての年齢で「あった」の方が多くなっており、特に1歳で8割、3・4歳で7割を超えています。



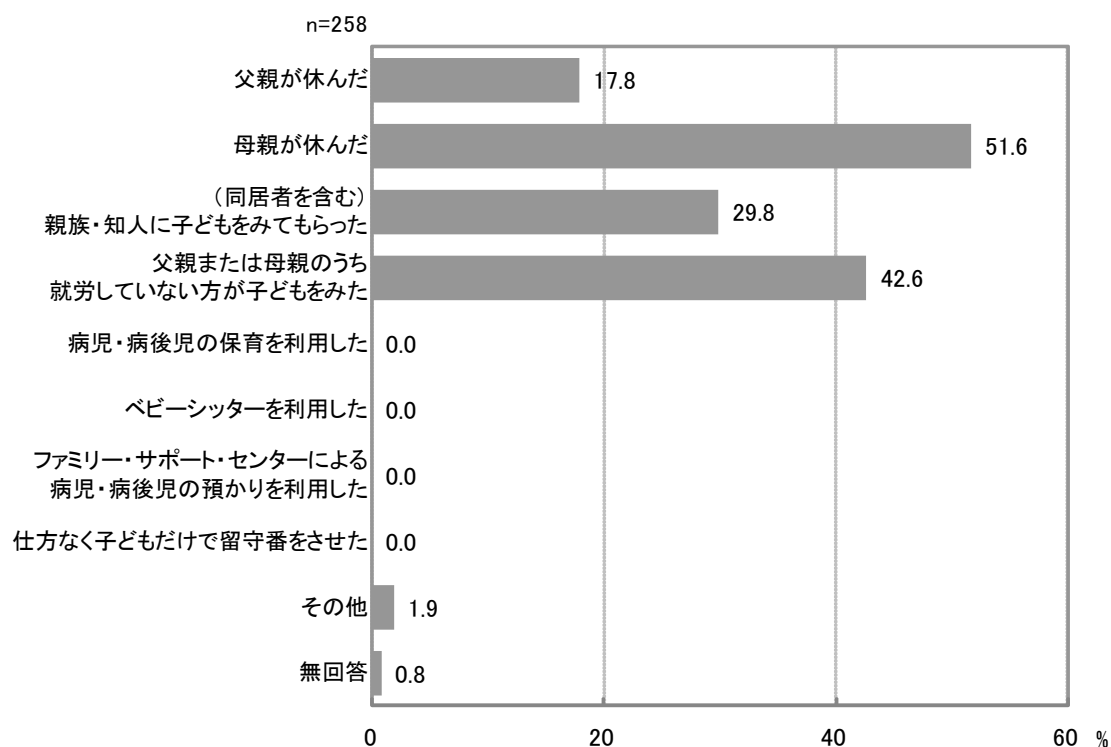
上段: 回答者数 下段:%	n	あった	なかった	無回答
0歳	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
1歳	26 100.0	22 84.6	2 7.7	2 7.7
2歳	18 100.0	11 61.1	6 33.3	1 5.6
3歳	49 100.0	37 75.5	7 14.3	5 10.2
4歳	86 100.0	63 73.3	17 19.8	6 7.0
5歳	92 100.0	60 65.2	28 30.4	4 4.3
6歳	88 100.0	57 64.8	29 33.0	2 2.3

【問 18 で「1. あった」に○を付けた方におうかがいします】

問 18-1 宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内にご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。）

子どもが病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合に行った対処方法については、「母親が休んだ」が51.6%と最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が42.6%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が29.8%となっています。

対処方法別の年間日数は、対処方法として最も多い「母親が休んだ」場合は平均5.25日、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」場合は平均7.24日、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」場合は平均5.48日となっています。



【対処方法別の1年間の平均日数】

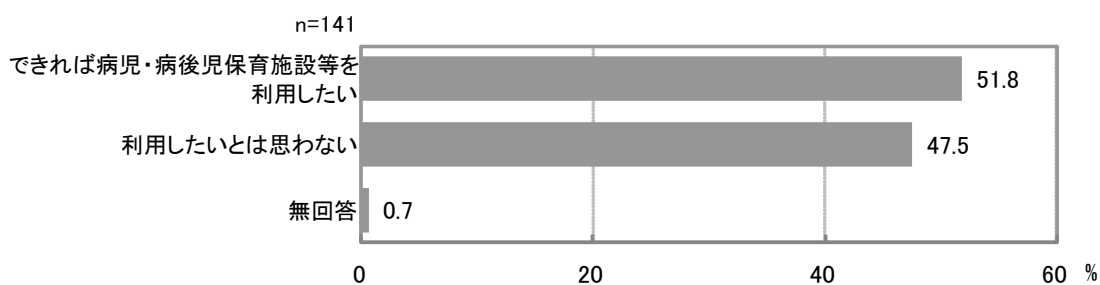
対処方法	n	平均日数
父親が休んだ	43	2.44日
母親が休んだ	118	5.25日
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	67	5.48日
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	94	7.24日
病児・病後児の保育を利用した	0	0.0日
ベビーシッターを利用した	0	0.0日
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0.0日
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0.0日
その他	3	2.67日

問 18-1 で「1」または「2」（父親または母親が休んだ）に○を付けた方におうかがいします】

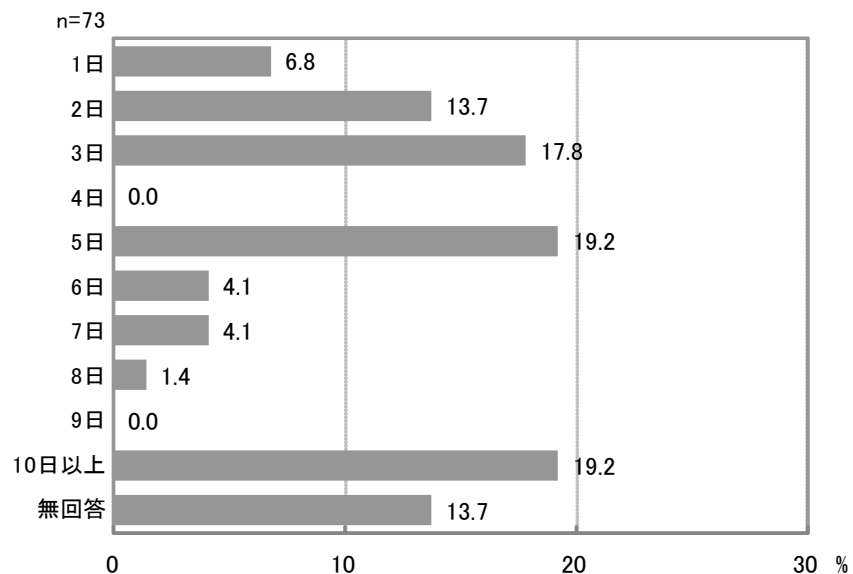
問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても口内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。（○は1つ。また数字は一枠に一字。）

「父親または母親が休んだ」とした方が、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったかについては、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」が51.8%で、「利用したいとは思わない」の47.5%をやや上回っています。

病児・病後児のための保育施設等を利用したい年間日数については、「5日」及び「10日以上」がともに19.2%と最も多く、次いで「3日」が17.8%となっています。



【病児・病後児のための保育施設等を利用したい 年間希望利用日数】

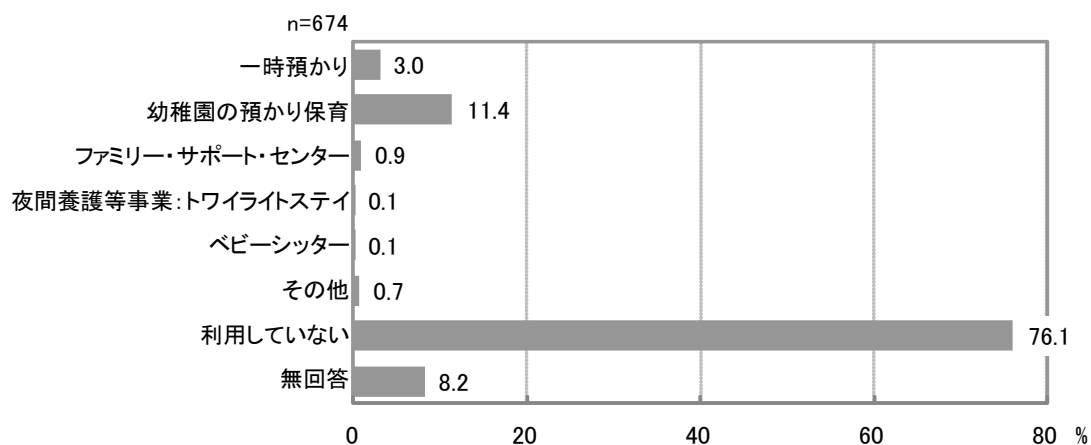


8. 宛て名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 19 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。1年間の利用日数（おおよそ）も口内にご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。）

私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業については「利用していない」が76.1%と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が11.4%、「一時預かり」が3.0%となっています。

利用している事業別の1年間の利用日数は、最も利用している事業として多い「幼稚園の預かり保育」が平均9.58日、「一時預かり」が平均17.74日となっています。



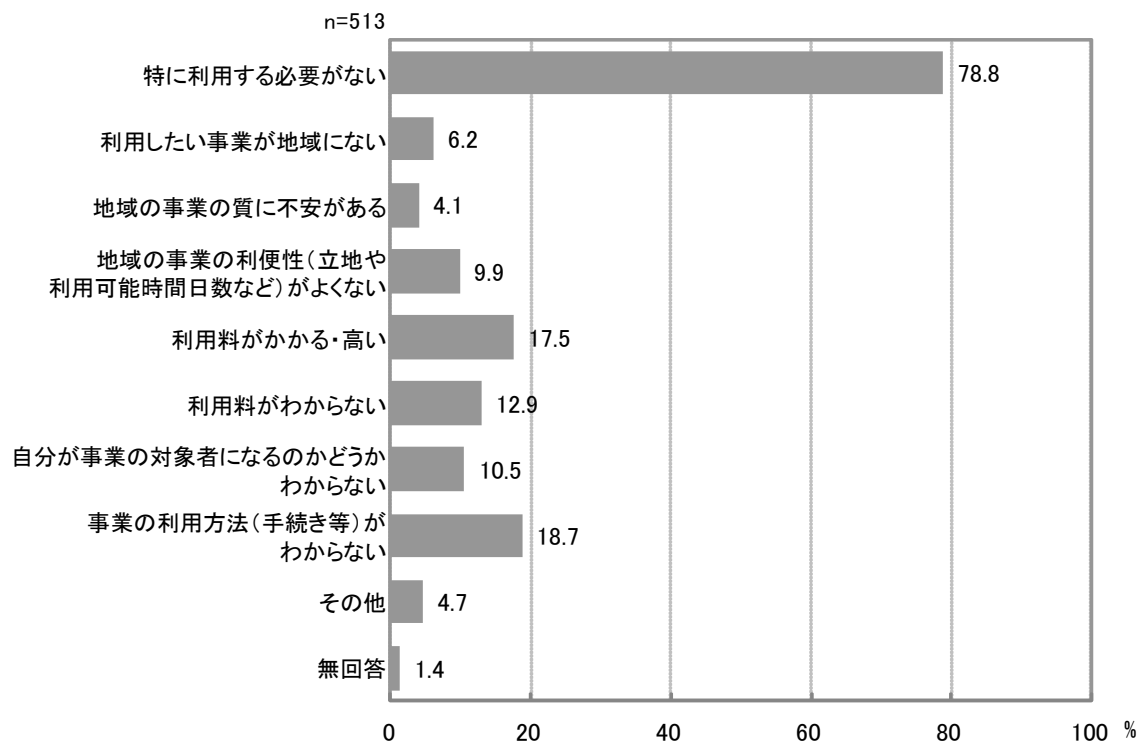
【利用している事業別の1年間の平均利用日数】

不特定に利用している事業	n	平均日数
一時預かり	19	17.74日
幼稚園の預かり保育	74	9.58日
ファミリー・サポート・センター	6	17.17日
夜間養護等事業:トワイライトステイ	1	1.00日
ベビーシッター	1	3.00日
その他	3	25.33日

【問 19 で「7. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用する事業を「利用していない」理由については、「特に利用する必要がない」が 78.8%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 18.7%、次いで「利用料がかかる・高い」が 17.5%となっています。

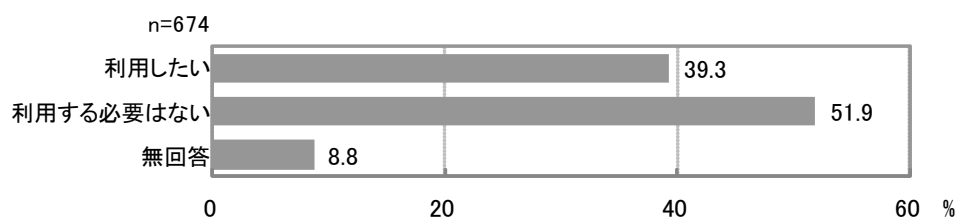


問20 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数を口内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。）

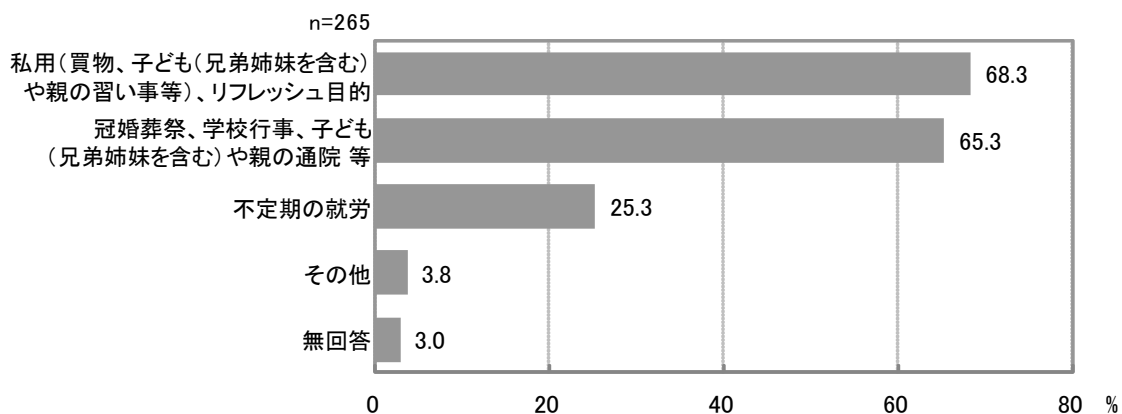
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望については、「利用する必要はない」が51.9%で、「利用したい」の39.3%を上回っています。

事業を利用する目的としては、「私用、リフレッシュ目的」が68.3%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が65.3%となっています。

希望の年間利用日数は全体で平均18.14日となっています。目的別にみると、「私用、リフレッシュ目的」で9.5日、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」で6.68日、「不定期の就労」で25.95日となっています。



【利用したい 利用目的】



【目的別の1年間の平均利用希望日数】

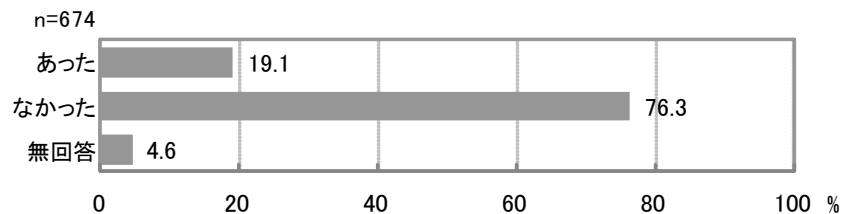
不定期に利用したい事業	n	平均日数
全体	246	18.14日
私用、リフレッシュ目的	171	9.5日
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等	165	6.68日
不定期の就労	64	25.95日
その他	7	6.43日

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。）

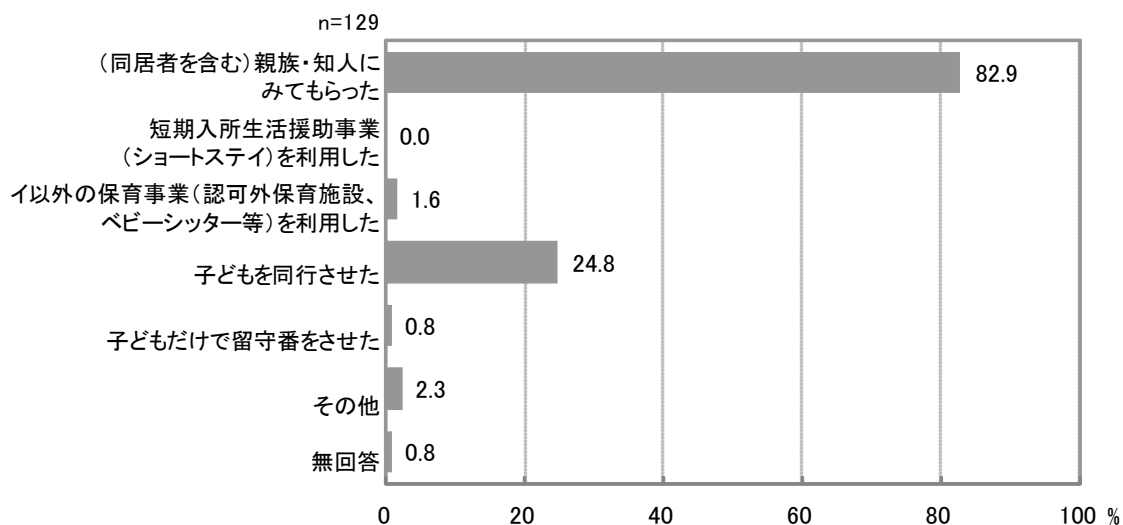
子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについては、「なかった」が76.3%で「あった」の19.1%を上回っています。

泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合に行った対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が82.9%と最も多く、次いで「子どもを同行させた」が24.8%となっています。

また、対処方法別の平均泊数については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」で3.57泊、「子どもを同行させた」で4.23泊となっています。



【対処方法】



【対処方法別の1年間の平均泊数】

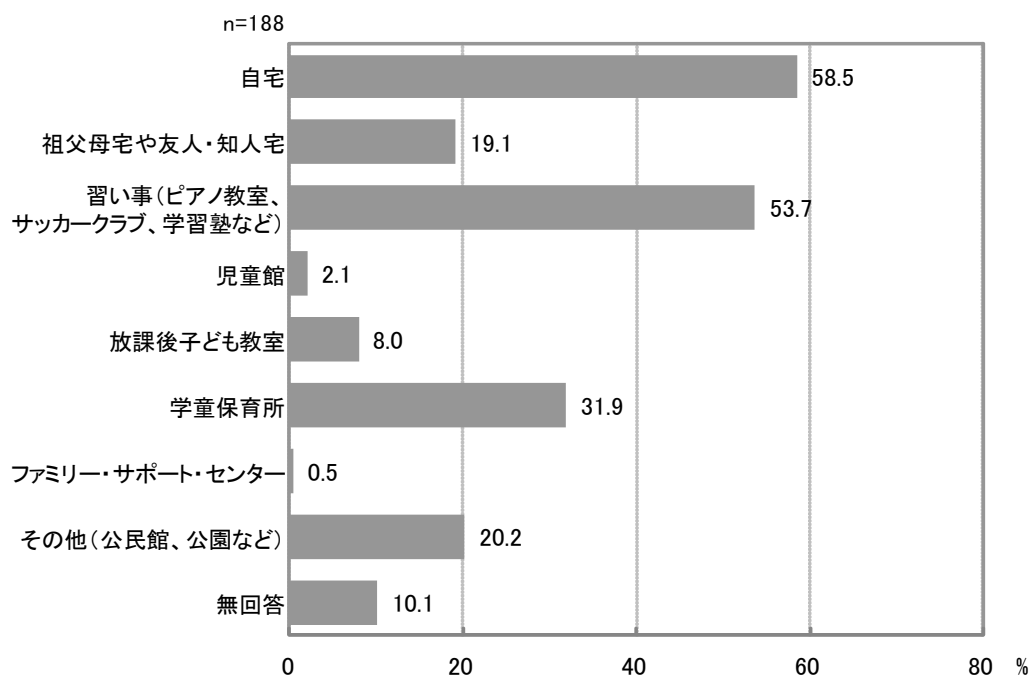
対処方法	n	平均泊数
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	98	3.57 泊
短期入所生活援助(ショートステイ)を利用した	0	0.0 泊
短期入所生活援助以外の保育(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	2	1.5 泊
子どもを同行させた	30	4.23 泊
子どもだけで留守番をさせた	0	0.0 泊
その他	2	1 泊

9. 宛て名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問 22 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。

子どもが小学校低学年のうちに、放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」が58.5%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が53.7%、「学童保育所」が31.9%となっています。

また、それぞれの希望の利用日数は「自宅」が平均3.05日、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が1.73日、「学童保育所」が4.63日となっており、「学童保育所」の希望の退所時間は「18時」が多くなっています。



【場所別の週あたりの平均利用希望日数】

過ごさせたい場所	n	平均日数
自宅	101	3.05日
祖父母宅や友人・知人宅	33	1.73日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	96	1.73日
児童館	4	2日
放課後子ども教室	15	1.87日
学童保育所	60	4.63日
ファミリー・サポート・センター	1	5日
その他(公民館、公園など)	36	1.72日

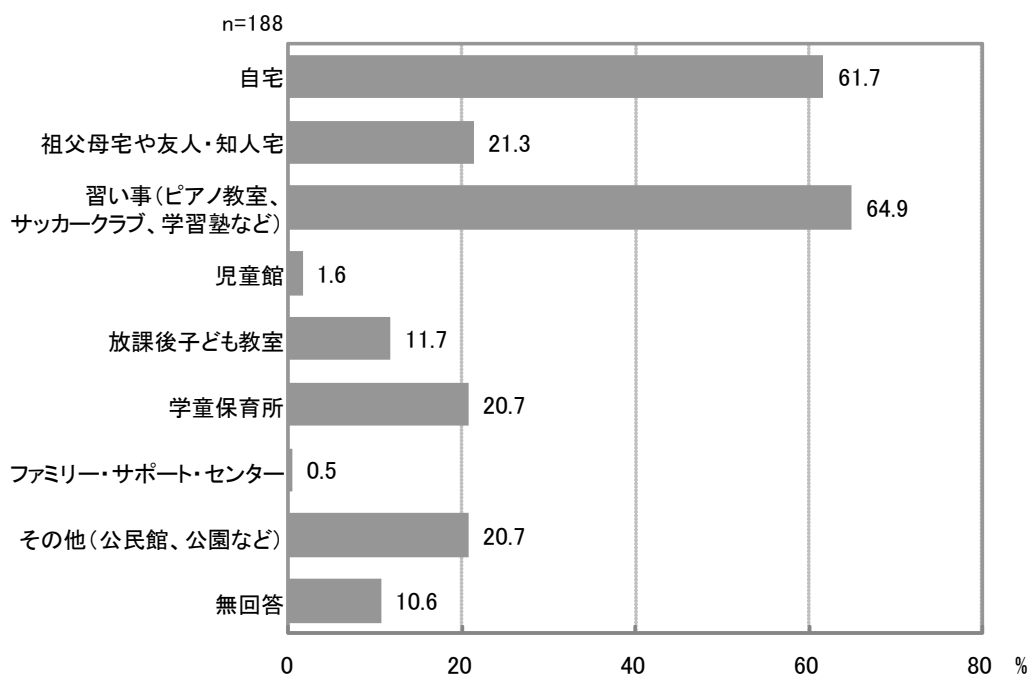
【学童保育所退所時間】

時間	n=60	
	n	%
15時	1	1.7
16時	4	6.7
17時	11	18.3
18時	28	46.7
19時	14	23.3
20時	1	1.7
21時以降	0	0.0
無回答	1	1.7

問 23 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小
 学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選
 択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の
 場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制（例：
 9 時～18 時）でご記入ください。

子どもが小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所については、「習い事（ピア
 ノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 64.9%と最も多く、次いで「自宅」が 61.7%、「祖父
 母宅や友人・知人宅」が 21.3%となっています。

また、それぞれの希望の利用日数は「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が
 平均 2.15 日、「自宅」が 2.75 日、「祖父母宅や友人・知人宅」が 1.95 日、「学童保育所」が 4.1
 日となっており、「学童保育所」の希望の退所時間は「18 時」が多くなっています。



【場所別の週あたりの平均利用希望日数】

過ごさせたい場所	n	平均日数
自宅	105	2.75 日
祖父母宅や友人・知人宅	39	1.95 日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	117	2.15 日
児童館	3	3.67 日
放課後子ども教室	21	2.29 日
学童保育所	39	4.1 日
ファミリー・サポート・センター	1	2.75 日
その他(公民館、公園など)	36	1.95 日

【学童保育所退所時間】

時間	n=39	
	n	%
15 時	0	0.0
16 時	3	7.7
17 時	3	7.7
18 時	21	53.8
19 時	10	25.6
20 時	1	2.6
21 時以降	0	0.0
無回答	1	2.6

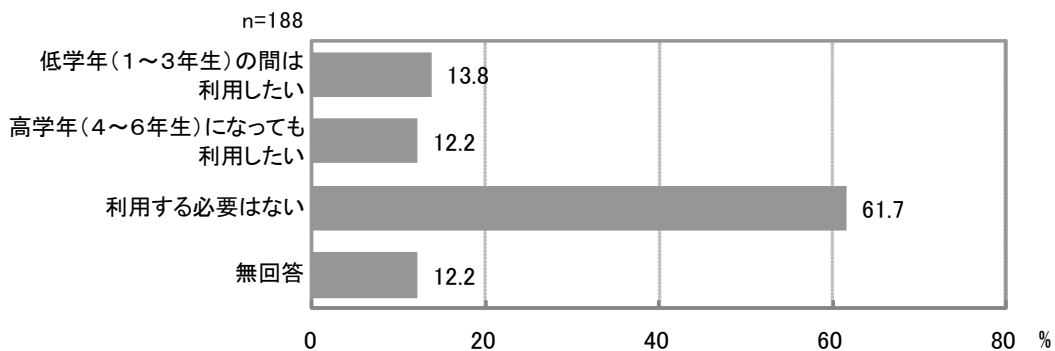
問 24 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。

①土曜日（○は1つ。また数字は一枠に一字。）

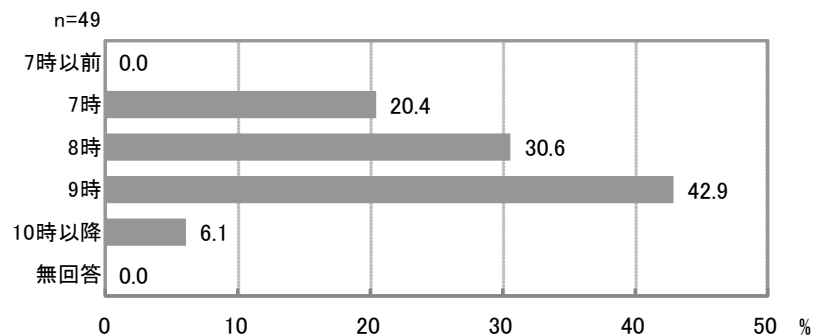
土曜日に学童保育所の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が61.7%と最も多く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が13.8%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が12.2%となっています。

土曜日の希望する利用開始時刻については、「9時」が42.9%と最も多く、次いで「8時」が30.6%、「7時」が20.4%となっています。

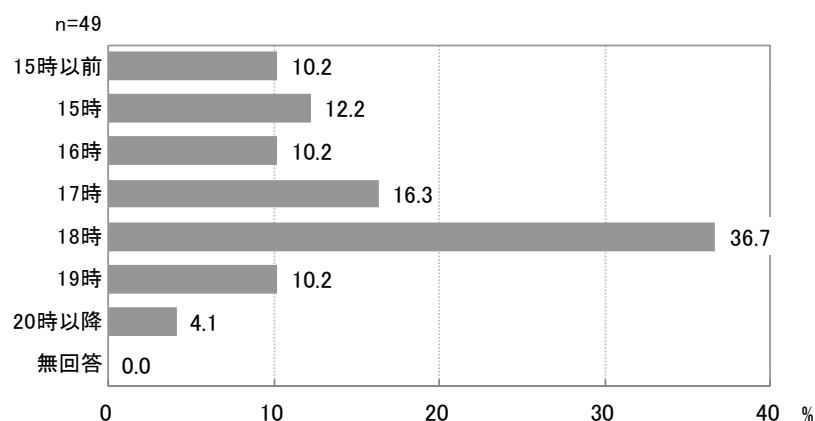
また、希望する利用終了時刻については、「18時」が36.7%と最も多く、次いで「17時」が16.3%、「15時」が12.2%となっています。



【希望利用開始時刻】



【希望利用終了時刻】

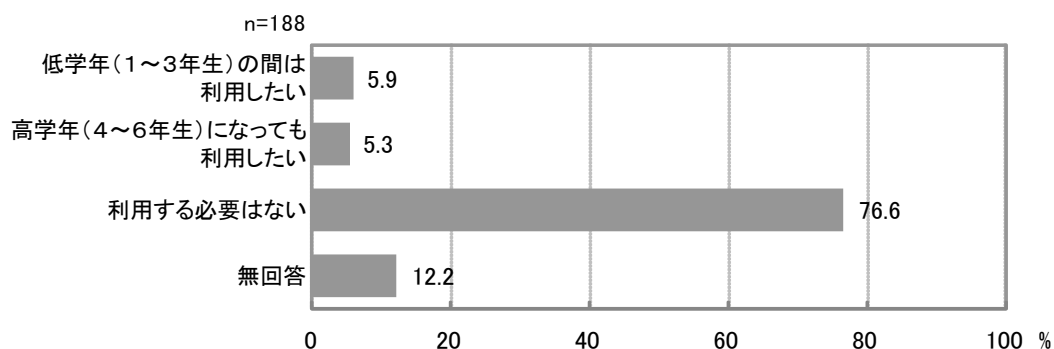


②日曜・祝日（○は1つ。また数字は一枠に一字。）

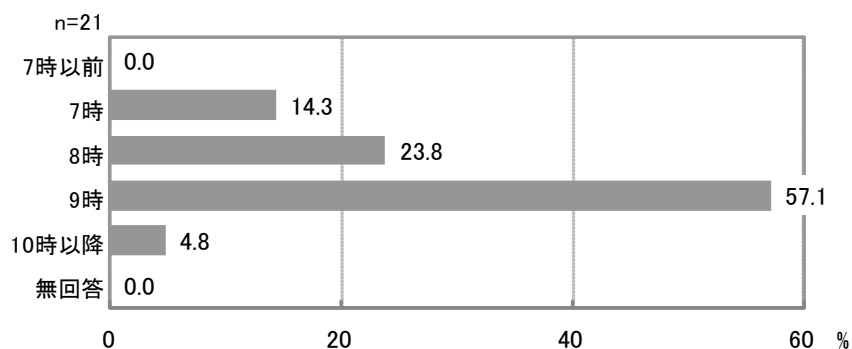
日曜日に学童保育所の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が76.6%と最も多く、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」及び「高学年（4～6年生）になっても利用したい」はともに5%台と少なくなっています。

日曜日の希望する利用開始時刻については、「9時」が57.1%と最も多く、次いで「8時」が23.8%、「7時」が14.3%となっています。

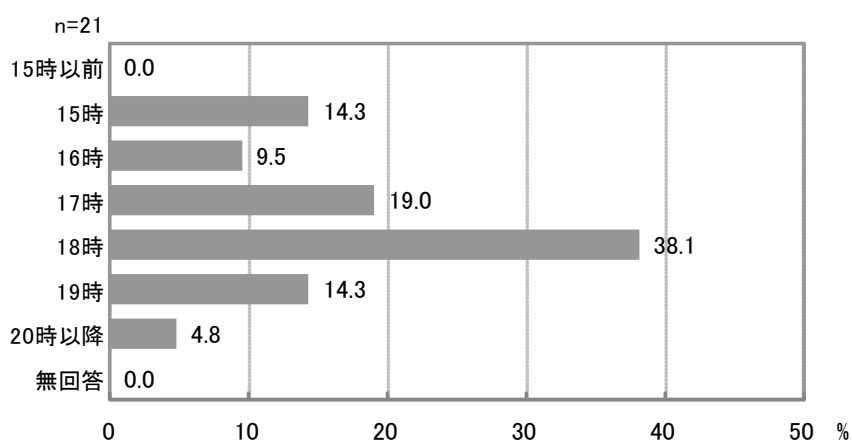
また、希望する利用終了時刻については、「18時」が38.1%と最も多く、次いで「17時」が19.0%となっています。



【希望利用開始時刻】



【希望利用終了時刻】



10. すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（それぞれ○は1つ）また、取得していない方はその理由をお選びください。

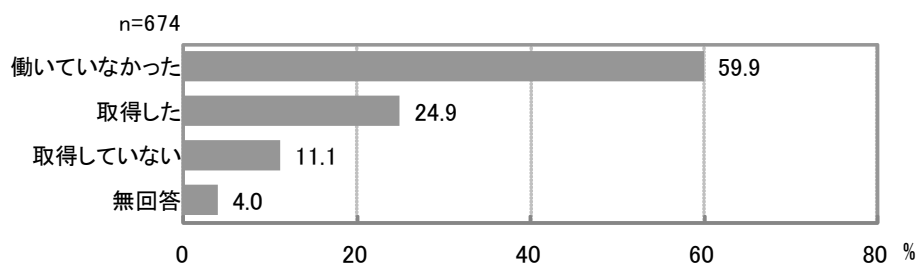
母親の育児休業取得状況については、「働いていなかった」が59.9%と最も多く、次いで「取得した」が24.9%、「取得していない」が11.1%となっています。

取得していない理由については、「子育てや家事に専念するため退職した」が56.0%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」及び「仕事に戻るのが難しそうだった」がともに17.3%となっています。

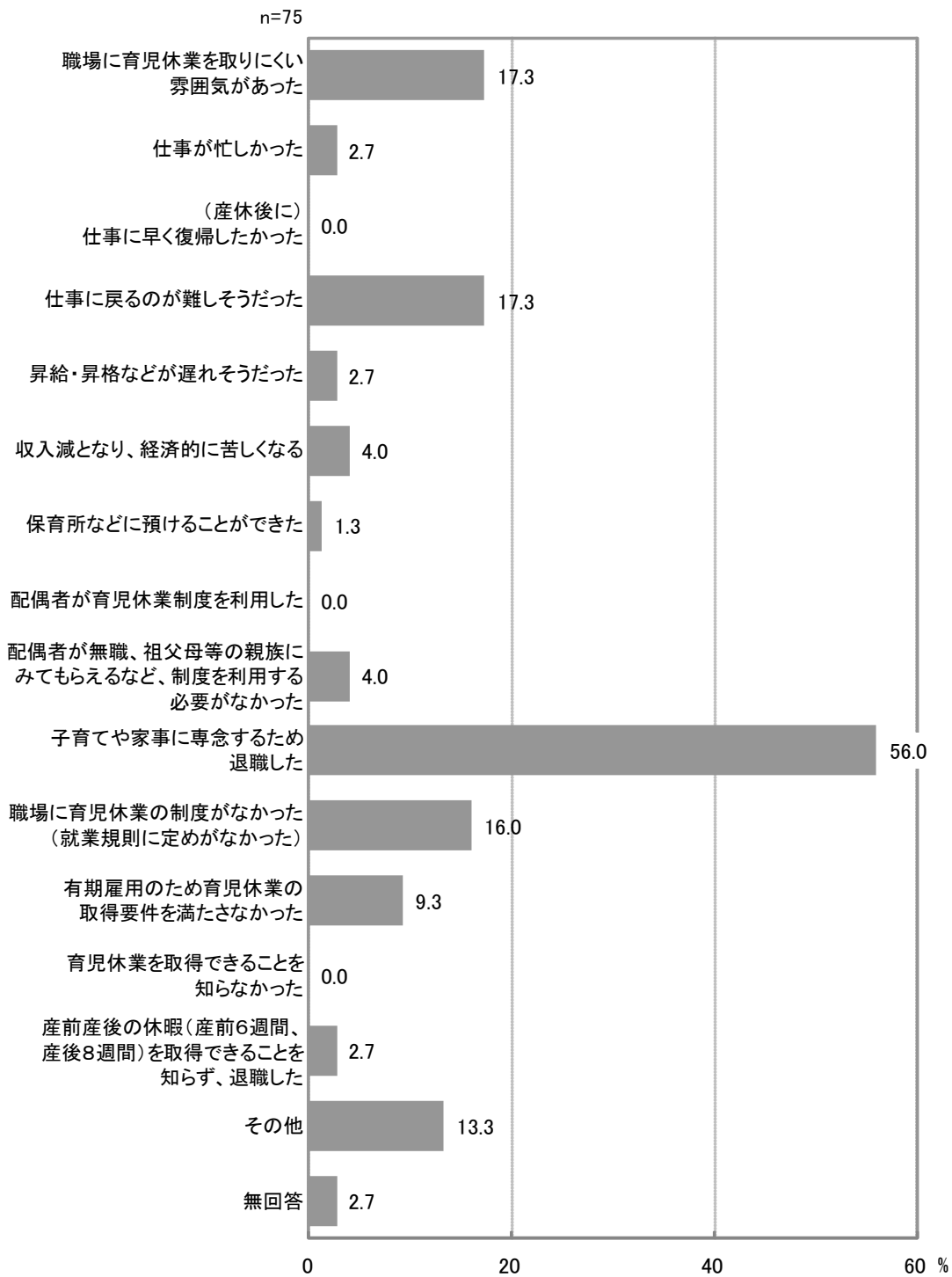
父親の育児休業取得状況については、「取得していない」が87.5%と最も多く大半を占めています。

取得していない理由については、「仕事が忙しかった」が45.9%と最も多く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が44.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が38.0%となっています。

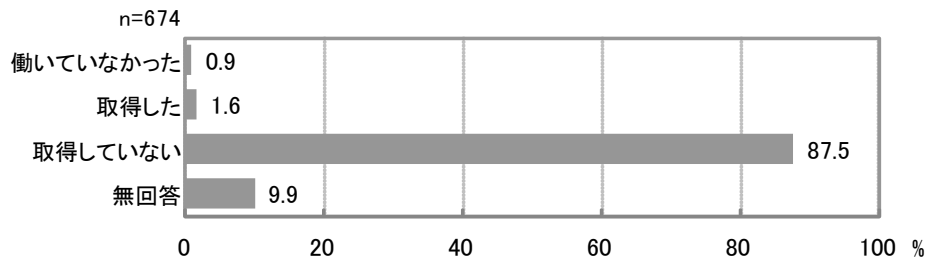
【母親】



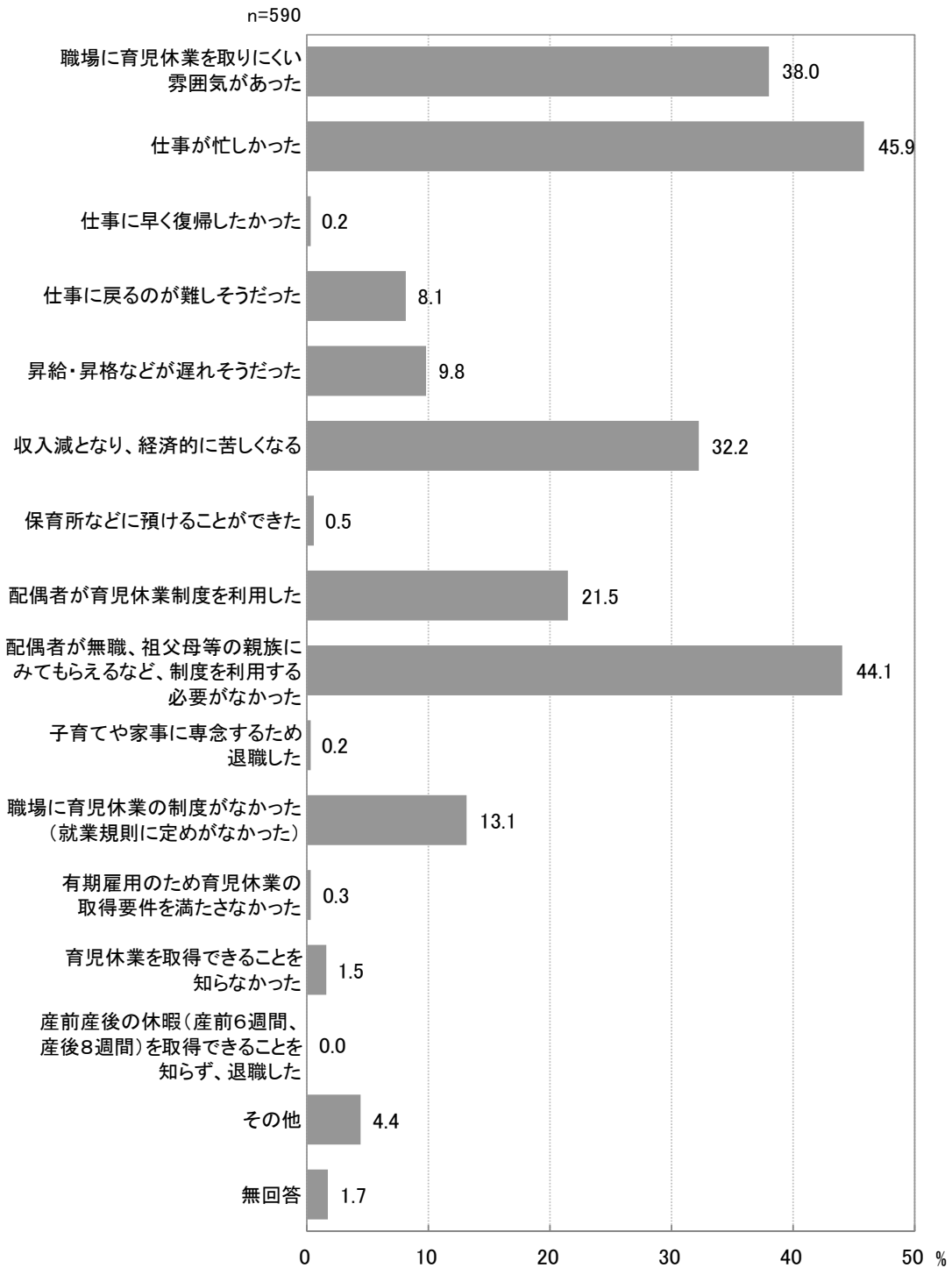
【母親が育児休業を取得していない理由】



【父親】



【父親が育児休業を取得しなかった理由】



【問 25 の①または②で「2. 取得した」に○を付けた方におうかがいします】

問 25-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ○は1つ）

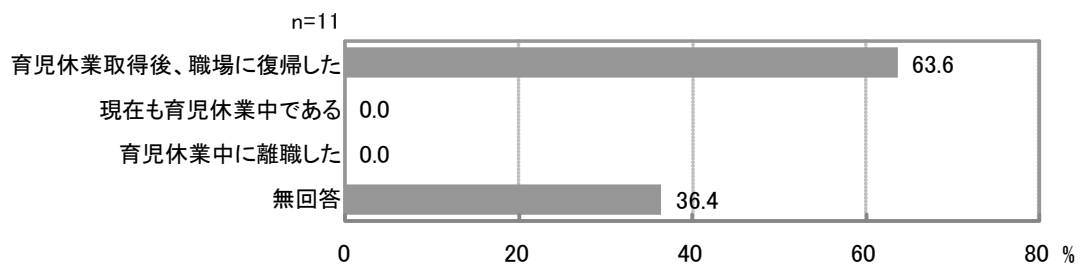
母親が育児休業取得後、職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が60.1%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が25.6%、「育児休業中に離職した」が9.5%となっています。

父親が育児休業取得後、職場に復帰したかについては、「育児休業取得後、職場に復帰した」が63.6%と最も多く、「無回答」を除く全ての方が職場に復帰しています。

【母親】



【父親】



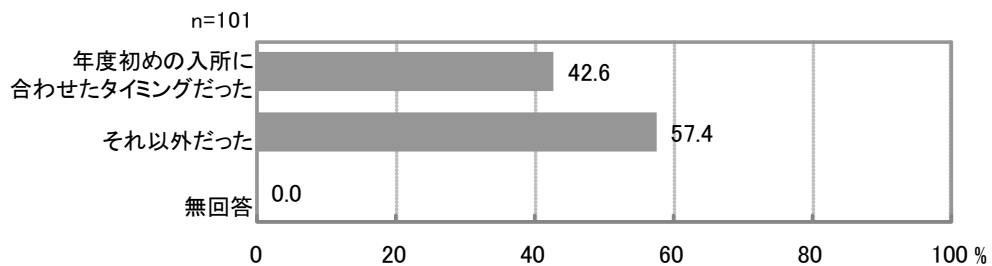
【問 25-1 で「1」（育児休業取得後、職場に復帰）に○を付けた方におうかがいします】

問 25-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ○は1つ）

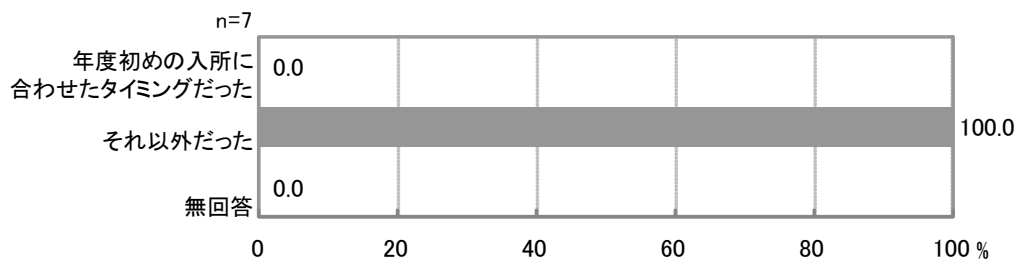
母親の育児休業から職場に復帰したタイミングについては、「それ以外だった」（年度初めの保育所入所時以外）が 57.4%で、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」は 42.6%となっています。

父親の育児休業から職場に復帰したタイミングについては、「それ以外だった」が 100.0%となっています。

【母親】



【父親】



【引き続き、問 25-1 で「1」（育児休業取得後、職場に復帰）に○を付けた方におうかがいします】

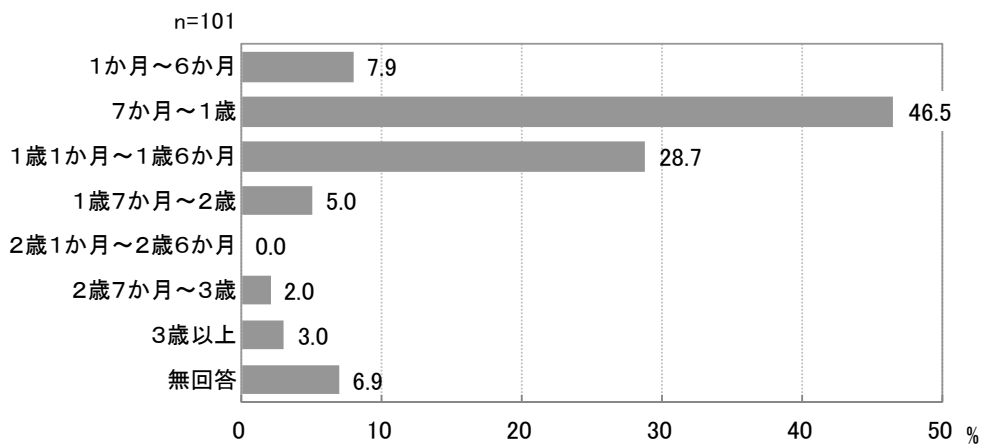
問 25-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

母親が育児休業から「実際」に子どもが何歳のときに職場復帰したかについては、「7か月～1歳」が46.5%と最も多く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が28.7%となっています。

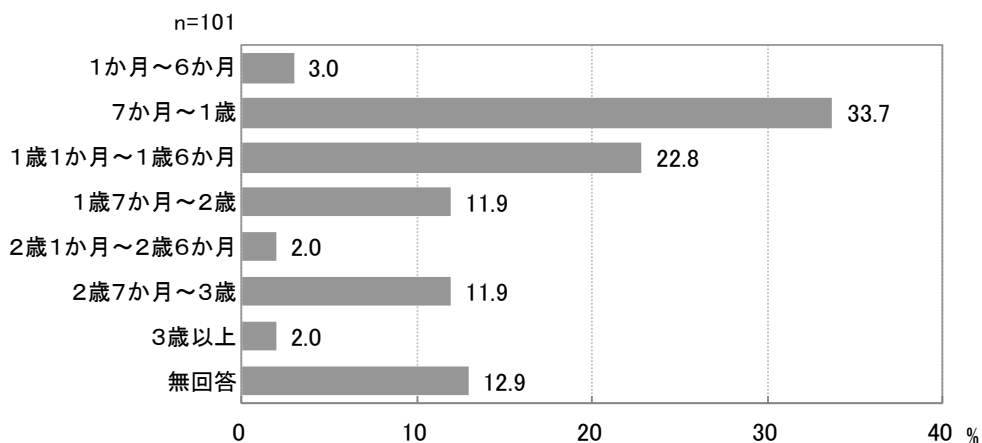
一方、「希望」では何歳のときに職場復帰したかったかについては、「7か月～1歳」が33.7%と最も多く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」が22.8%となっているものの、1歳7か月以降を希望している割合が「実際」と比べて高くなっています。

父親が育児休業から「実際」に子どもが何歳のときに職場復帰したかについては、7人の回答があり、その内3人が「1か月～6か月」となっています。「希望」については、4人が「1か月～6か月」となっており、ほぼ「実際」と同様の傾向となっています。(グラフ省略)

【母親 実際】



【母親 希望】



【問 25-3 で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします】

問 25-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

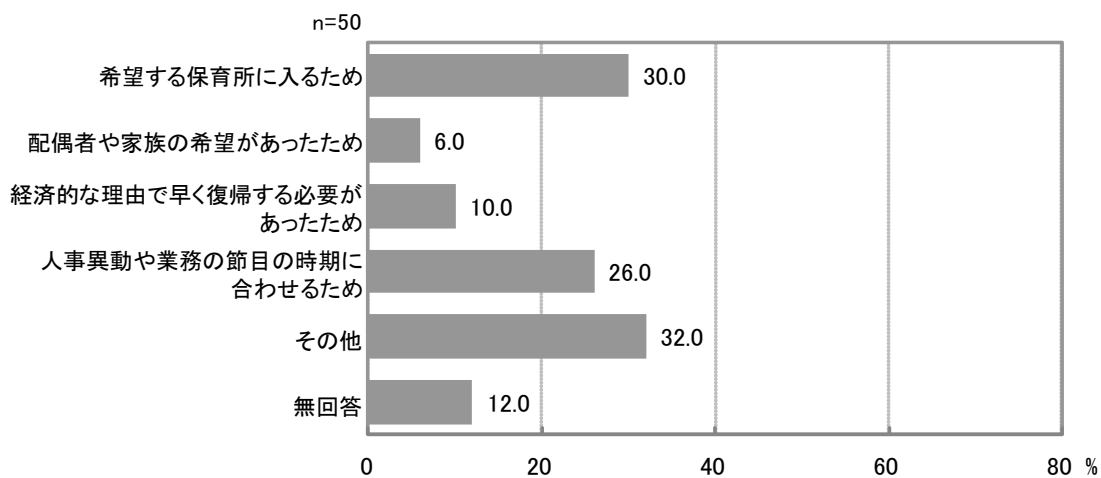
(1) 「希望」より早く復帰した方（それぞれ、あてはまるものすべてに○）

母親が希望より早く職場復帰した理由については、「その他」が 32.0%で最も多く、次いで「希望する保育所に入るため」が 30.0%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 26.0%となっています。

父親が希望より早く職場復帰した理由については、3人の回答があり、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が2人、「配偶者や家族の希望があったため」が1人となっています。

(グラフ省略)

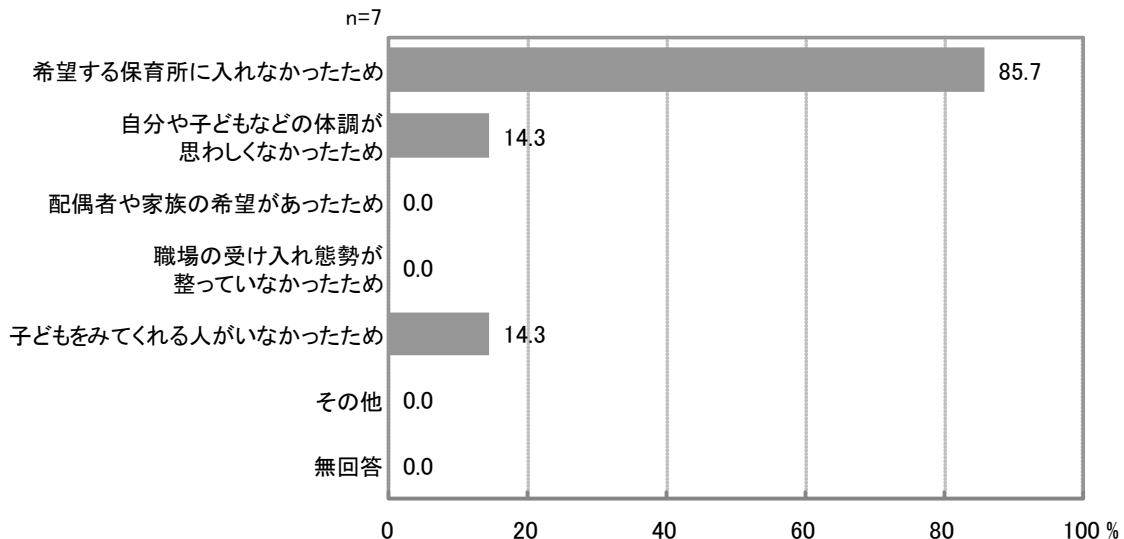
【母親 希望より早く復帰した理由】



(2) 「希望」より遅く復帰した方（それぞれ、あてはまるものすべてに○）

母親が希望より遅く職場復帰した理由については、「希望する保育所に入れなかったため」が 85.7%と最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」及び「子どもをみてくれる人がいなかったため」がともに 14.3%となっています。父親の回答者はいませんでした。

【母親 希望より遅く復帰した理由】

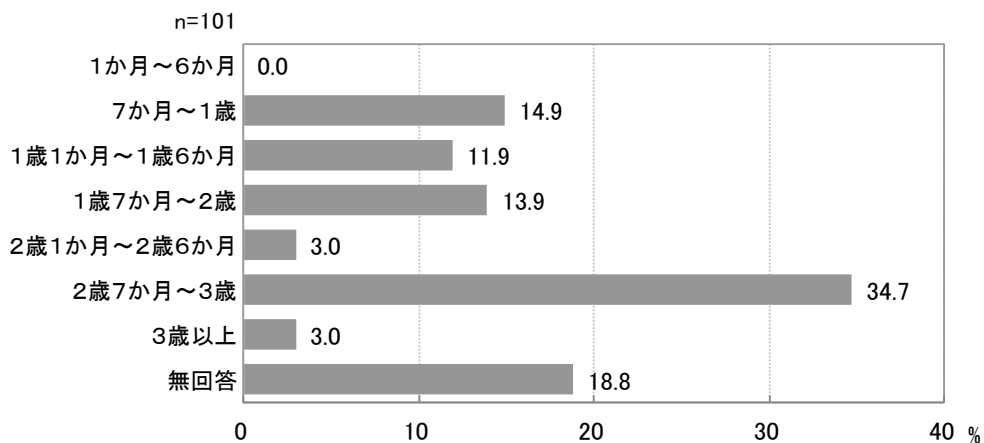


問 25-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

3歳まで育児の為の休暇が取得可能だった場合、「希望」として何歳のときまで取りたかったかについて、母親は、「2歳7か月～3歳」が34.7%と最も多く、次いで「7か月～1歳」が14.9%、「1歳7か月～2歳」が13.9%となっています。

父親は、5人の回答があり、「1か月～6か月」が2人、「7か月～1歳」、「1歳7か月～2歳」、「2歳7か月～3歳」がそれぞれ1人となっています。（グラフ省略）

【母親】



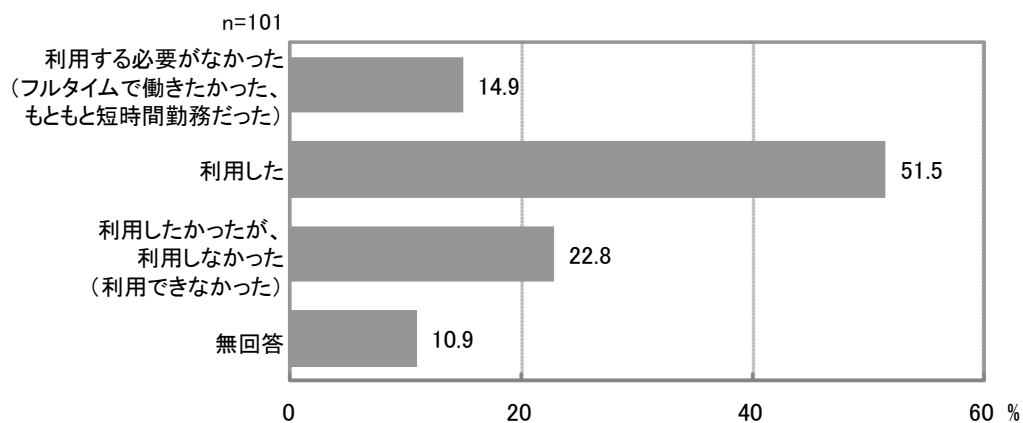
【問 25-1 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ○は1つ)

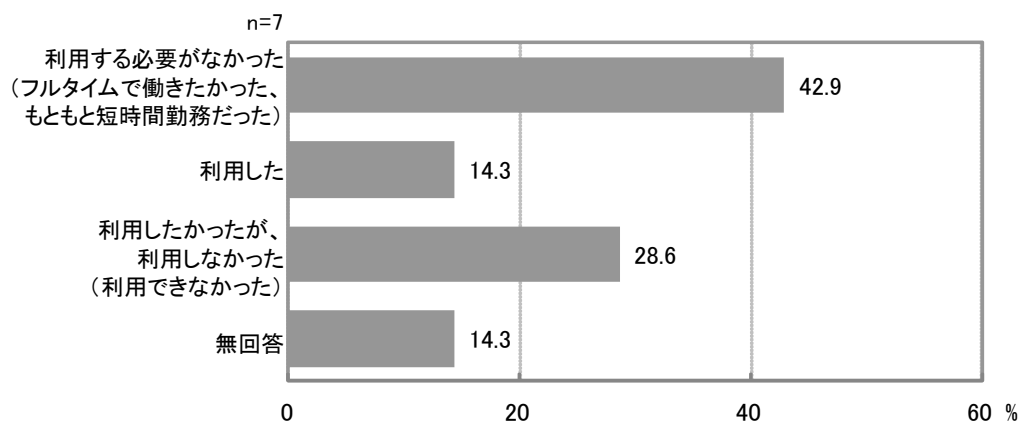
母親が育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用したかについては、「利用した」が51.5%と最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が22.8%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が14.9%となっています。

父親が育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用したかについては、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が42.9%と最も多く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が28.6%、「利用した」が14.3%となっています。

【母親】



【父親】



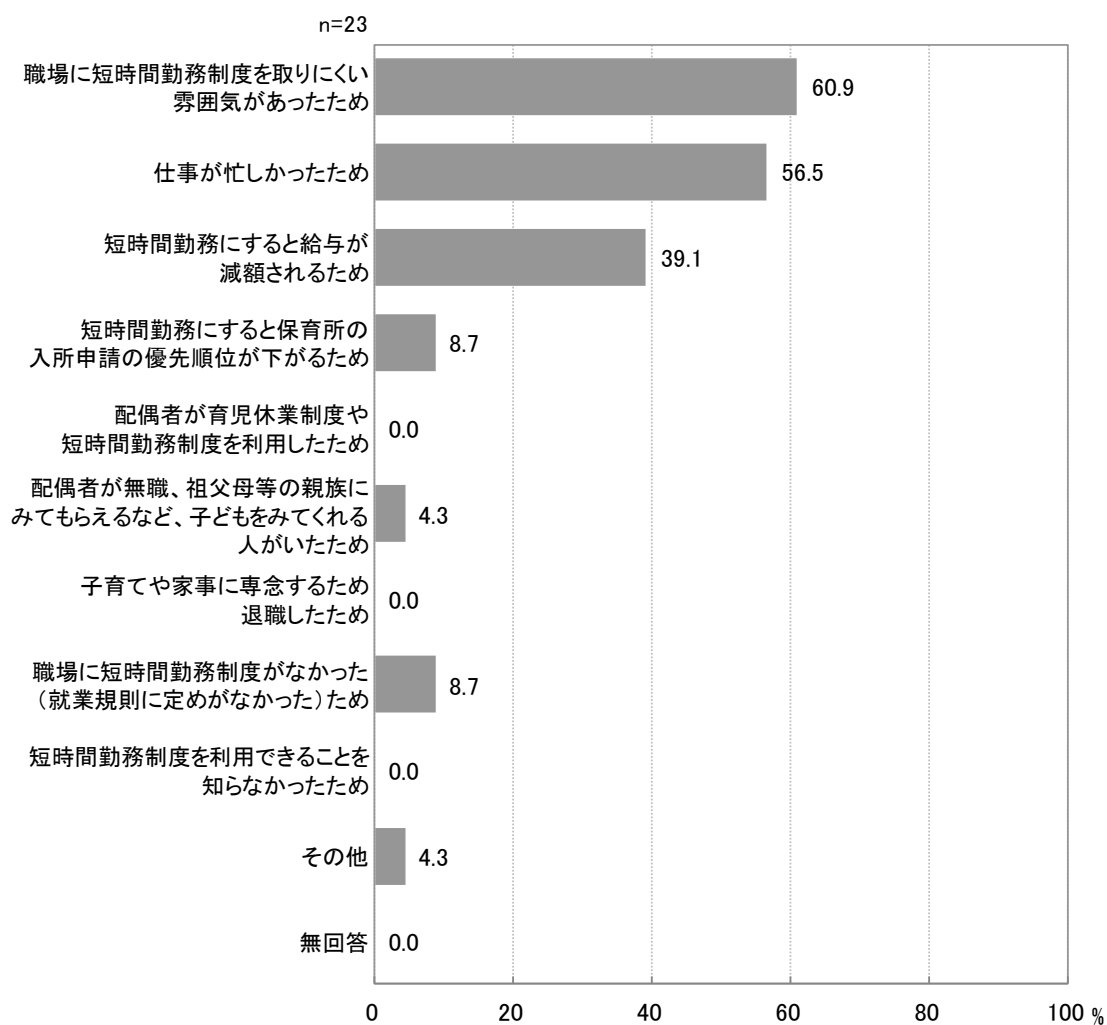
【問 25-6 で「3」（利用しなかった・利用できなかった）に○を付けた方におうかがいします】

問 25-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（それぞれあてはまるものすべてに○）

母親が短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由については、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」が 60.9%と最も多く、次いで「仕事が忙しかったため」が 56.5%、「短時間勤務にすると給与が減額されるため」が 39.1%となっています。

父親が短時間勤務制度を利用しなかった理由については、2人の回答があり、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため」、「仕事が忙しかったため」、「短時間勤務にすると給与が減額されるため」がそれぞれ2件、「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）ため」が1件となっています。（グラフ省略）

【母親】



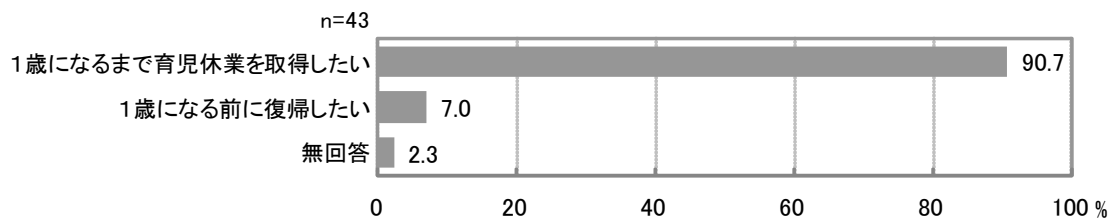
【問 25-1 で「2」（現在も育児休業中である）に○を付けた方におうかがいします】

問 25-8 宛て名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（それぞれ○は1つ）

育児休業中の母親で、子どもが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得するかについては、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.7%と9割を占め、「1歳になる前に復帰したい」を大幅に上回りました。

また、父親は回答者がいませんでした。

【母親】

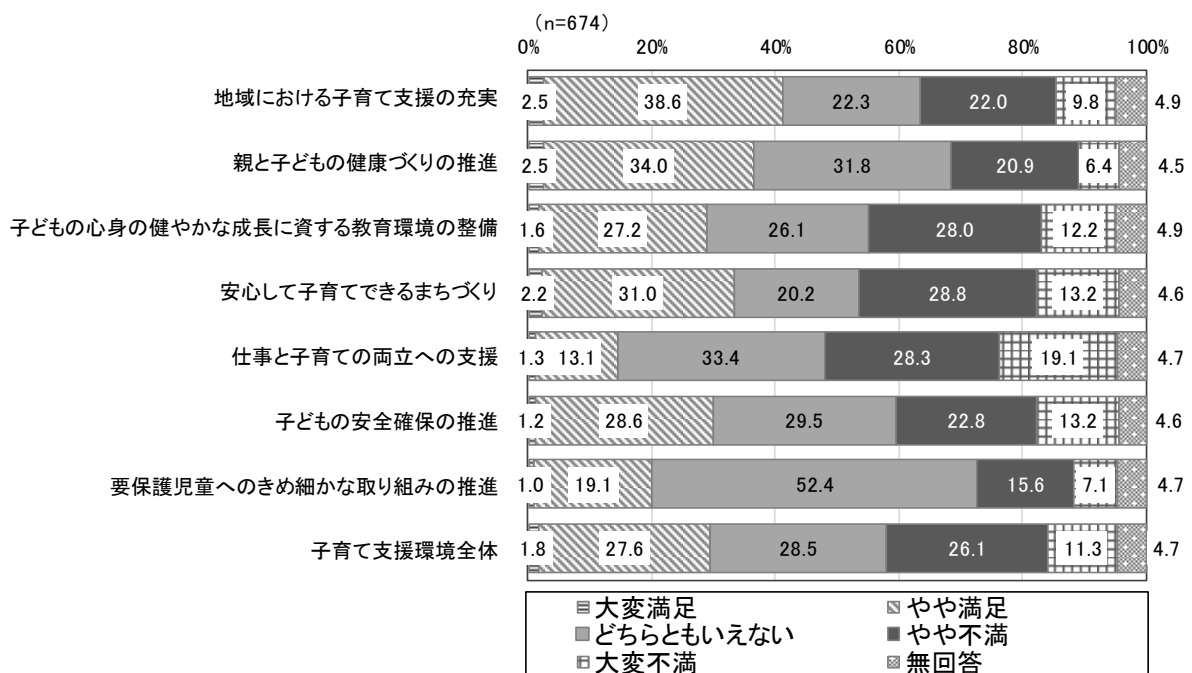


11. 蓮田市の子育て支援についてうかがいます

問 26 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。（それぞれ〇は1つ）

蓮田市の子育て支援の取り組みのうち、「大変満足」と「やや満足」を合わせた『満足』については、地域における子育て支援の充実で4割、親と子どもの健康づくりの推進と安心して子育てできるまちづくりで3割を超えています。

一方、「やや不満」と「大変不満」を合わせた『不満』については、仕事と子育ての両立への支援、安心して子育てできるまちづくり、子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備で4割を超えています。

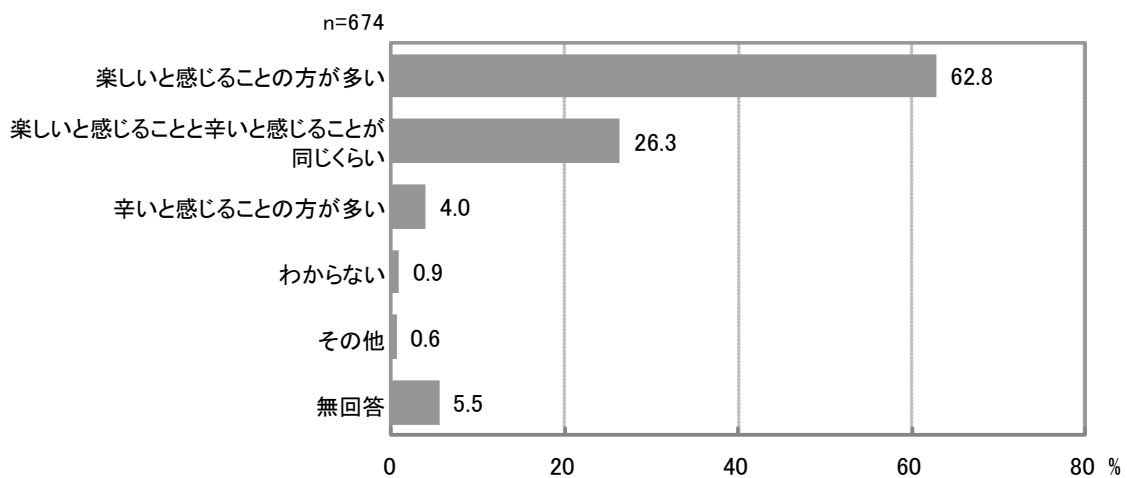


問27 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じていることが多いと思いますか。（それぞれ○は1つ）

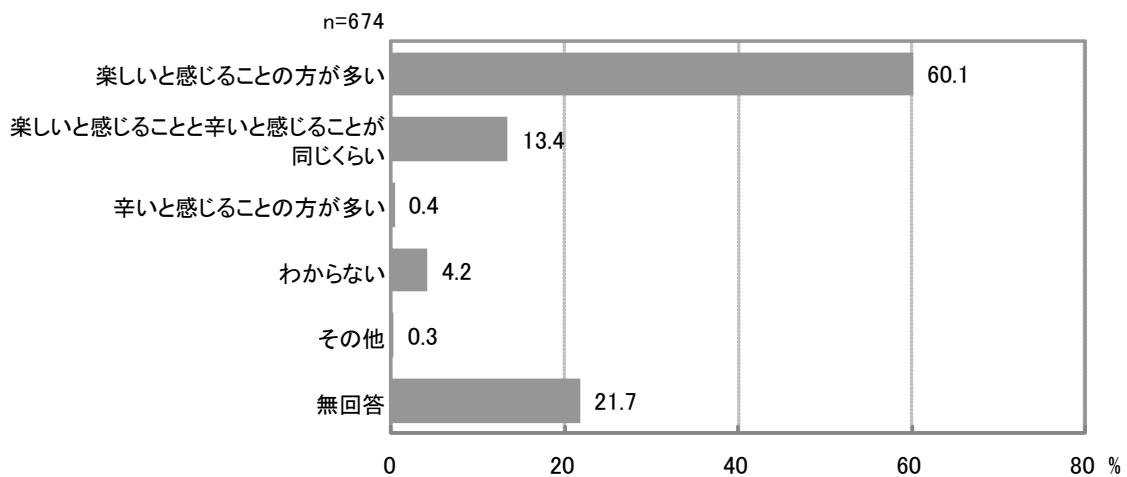
母親が子育てを楽しんでいるかについては、「楽しいと感じることの方が多い」が62.8%と最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が26.3%となり、「辛いと感じることの方が多い」は4.0%となっています。

父親が子育てを楽しんでいるかについては、「楽しいと感じることの方が多い」が60.1%と最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が13.4%となっています。

【母親】



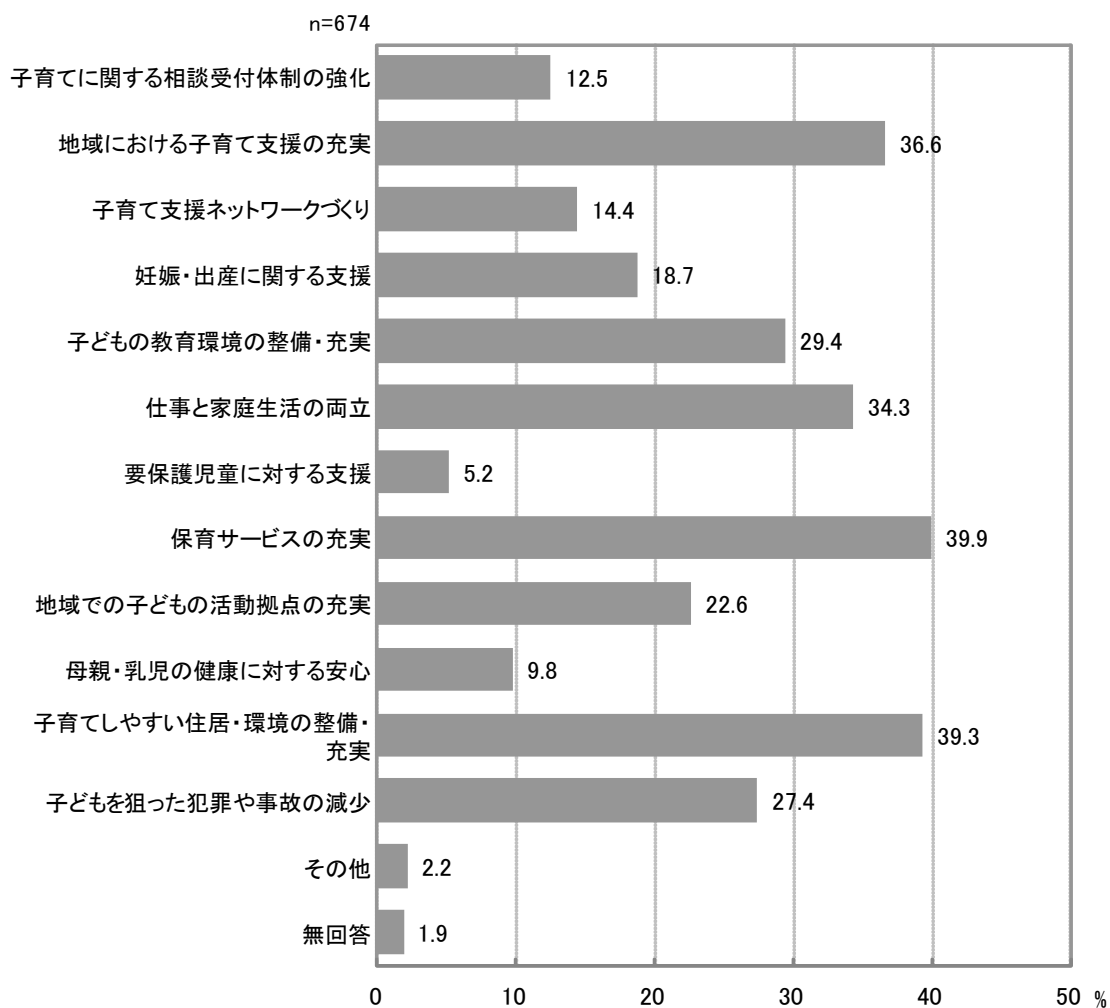
【父親】



問28 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(〇は3つまで)

子育てをする中で、有効だと思う支援・対策については、「保育サービスの充実」が39.9%と最も多く、次いで「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」が39.3%、「地域における子育て支援の充実」が36.6%となっています。

子どもの年齢別にみると、0歳で「保育サービスの充実」、1歳で「地域における子育て支援の充実」、3歳で「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」、5歳で「子どもの教育環境の整備・充実」、6歳で「仕事と家庭生活の両立」が最も多くなっています。また、2歳、4歳は「保育サービスの充実」と「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」がそれぞれ最も多くなっています。

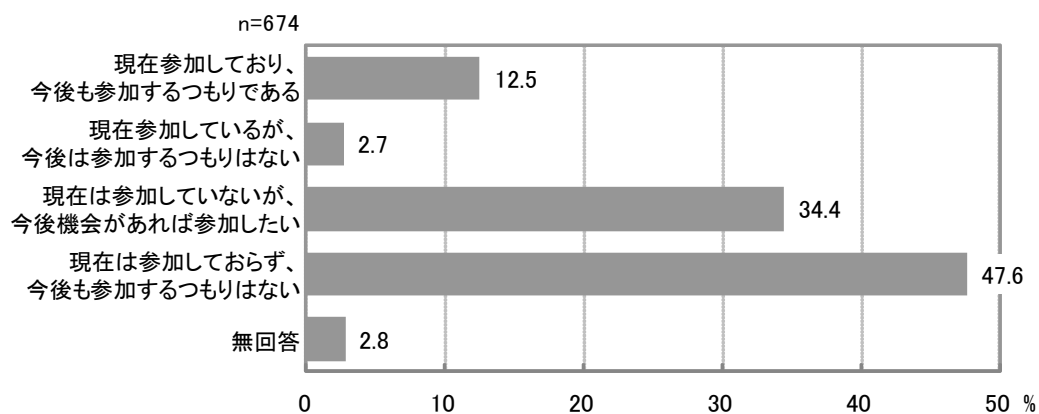


上段: 回答者数 下段:%	n	子育てに関する相談 受付体制の強化	子育てにおける子育て 支援の充実	地域における子育て 支援の充実	子育て支援ネットワー クづくり	子育て支援ネットワー クづくり	妊娠・出産に関する支 援	子どもの教育環境の 整備・充実	立	仕事と家庭生活の両 立	要保護児童に対する 支援	保育サービスの充実	地域での子どもの活 動拠点の充実	母親・乳児の健康に対 する安心	子育てしやすい住居・ 環境の整備・充実	子育てしやすい住居・ 環境の整備・充実	子どもの減少	子どもを狙った犯罪や 事故の減少	その他	無回答
0歳	103	18	40	15	25	16	41	4	52	14	18	36	29	1	2					
	100.0	17.5	38.8	14.6	24.3	15.5	39.8	3.9	50.5	13.6	17.5	35.0	28.2	1.0	1.9					
1歳	103	15	52	20	19	29	32	3	47	27	10	47	16	3	1					
	100.0	14.6	50.5	19.4	18.4	28.2	31.1	2.9	45.6	26.2	9.7	45.6	15.5	2.9	1.0					
2歳	76	12	23	8	14	19	27	5	32	16	10	32	25	2	1					
	100.0	15.8	30.3	10.5	18.4	25.0	35.5	6.6	42.1	21.1	13.2	42.1	32.9	2.6	1.3					
3歳	88	7	27	11	12	28	20	5	32	26	9	38	27	1	5					
	100.0	8.0	30.7	12.5	13.6	31.8	22.7	5.7	36.4	29.5	10.2	43.2	30.7	1.1	5.7					
4歳	101	8	34	10	25	33	34	4	40	21	5	40	27	3	2					
	100.0	7.9	33.7	9.9	24.8	32.7	33.7	4.0	39.6	20.8	5.0	39.6	26.7	3.0	2.0					
5歳	97	14	29	16	14	39	34	7	29	20	6	34	30	4	1					
	100.0	14.4	29.9	16.5	14.4	40.2	35.1	7.2	29.9	20.6	6.2	35.1	30.9	4.1	1.0					
6歳	91	8	36	15	12	28	39	7	32	25	7	33	25	1	1					
	100.0	8.8	39.6	16.5	13.2	30.8	42.9	7.7	35.2	27.5	7.7	36.3	27.5	1.1	1.1					

問 29 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。（〇は1つ）

子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加しているかについては、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が47.6%と最も多く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が34.4%、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が12.5%となっています。

子どもの年齢別にみると、0歳と1歳では「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」、2歳以上では「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が最も多くなっています。また、2歳では「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が25.0%と他の年齢に比べて高くなっています。



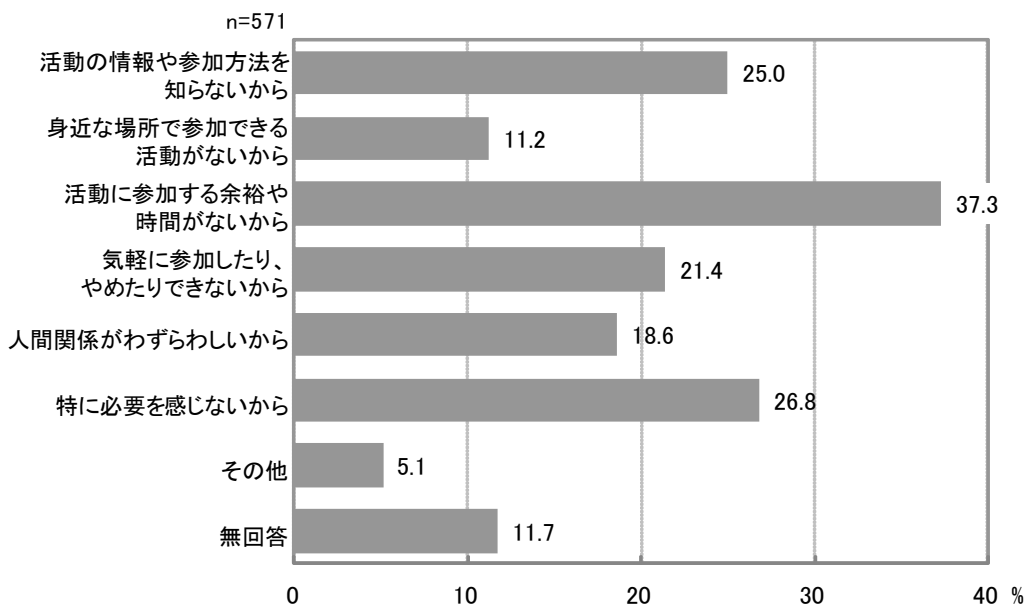
上段: 回答者数 下段:%	n	現在参加しており、 今後も参加するつ もりである	現在参加している が、今後は参加する つもりはない	現在は参加してい ないが、今後機会があ れば参加したい	現在は参加してお らず、今後も参加 するつもりはない	無回答
0歳	103	9	3	46	42	3
	100.0	8.7	2.9	44.7	40.8	2.9
1歳	103	16	2	41	40	4
	100.0	15.5	1.9	39.8	38.8	3.9
2歳	76	19	1	25	29	2
	100.0	25.0	1.3	32.9	38.2	2.6
3歳	88	15	4	22	43	4
	100.0	17.0	4.5	25.0	48.9	4.5
4歳	101	10	5	34	50	2
	100.0	9.9	5.0	33.7	49.5	2.0
5歳	97	8	0	34	53	2
	100.0	8.2	0.0	35.1	54.6	2.1
6歳	91	6	2	25	56	2
	100.0	6.6	2.2	27.5	61.5	2.2

【問 29 で「2」～「4」（参加していない・参加するつもりはない）に○を付けた方におうかがいします】

問 29-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

子育てサークルなどに参加していない、または参加しない理由については、「活動に参加する余裕や時間がないから」が 37.3%と最も多く、次いで「特に必要を感じないから」が 26.8%、「活動の情報や参加方法を知らないから」が 25.0%となっています。

子どもの年齢別にみると、0歳と1歳で「活動の情報や参加方法を知らないから」、5歳で「特に必要を感じないから」、それ以外の年齢で「活動に参加する余裕や時間がないから」が最も多くなっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	活動の情報や参加方法を知らないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから	活動に参加する余裕や時間がないから
0歳	91	33	14	29	24	23	22	3	12			
	100.0	36.3	15.4	31.9	26.4	25.3	24.2	3.3	13.2			
1歳	83	27	7	23	19	15	22	1	9			
	100.0	32.5	8.4	27.7	22.9	18.1	26.5	1.2	10.8			
2歳	55	12	6	22	10	16	12	4	6			
	100.0	21.8	10.9	40.0	18.2	29.1	21.8	7.3	10.9			
3歳	69	16	4	37	10	7	17	4	7			
	100.0	23.2	5.8	53.6	14.5	10.1	24.6	5.8	10.1			
4歳	89	18	14	37	16	13	21	3	9			
	100.0	20.2	15.7	41.6	18.0	14.6	23.6	3.4	10.1			
5歳	87	16	6	27	15	16	28	8	12			
	100.0	18.4	6.9	31.0	17.2	18.4	32.2	9.2	13.8			
6歳	83	17	12	30	22	11	27	6	12			
	100.0	20.5	14.5	36.1	26.5	13.3	32.5	7.2	14.5			

Ⅲ 就学児童保護者調査の結果

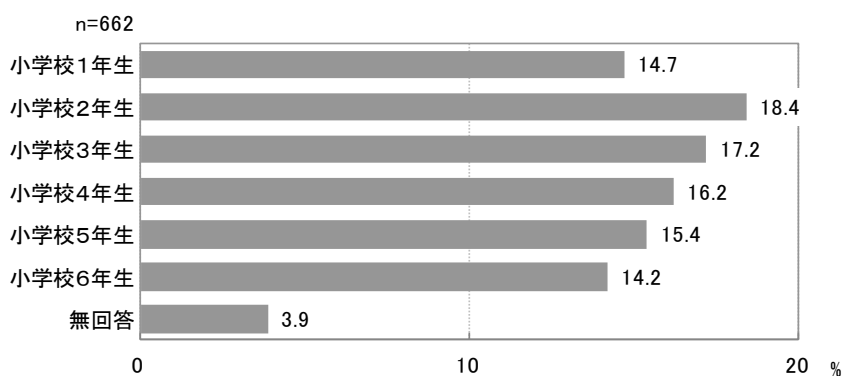
Ⅲ

就学児童保護者調査の結果

1. 封筒の宛て名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

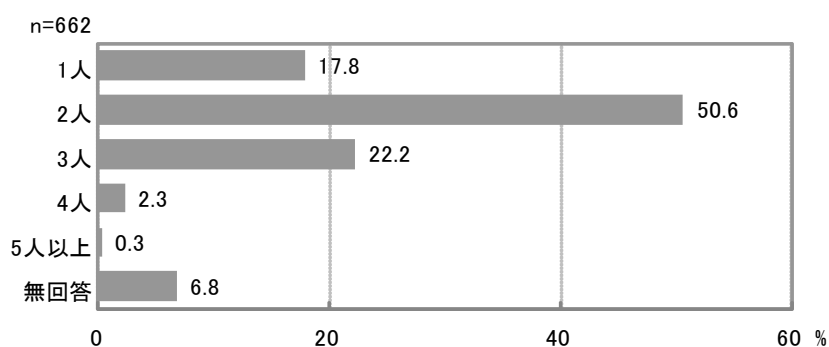
問1 宛て名のお子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一
 枠に一字。）

子どもの学年については、「小学校2年生」18.4%で最も多く、次いで「小学校3年生」が17.2%、
 「小学校4年生」が16.2%となっています。



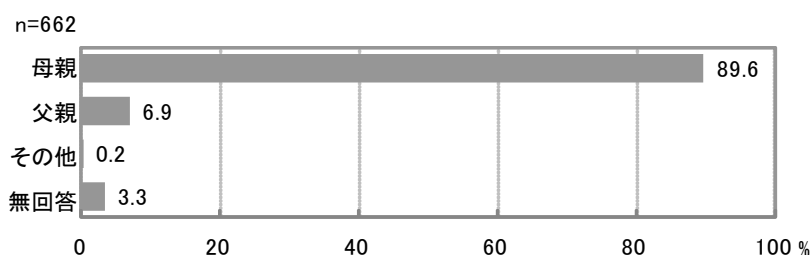
問2 宛て名のお子さんのきょうだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子様がい
 らっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。
 数字は一枠に一字。）

子どものきょうだいについては、「2人」が50.6%で最も多く、次いで「3人」が22.2%、「1
 人」が17.8%となっています。



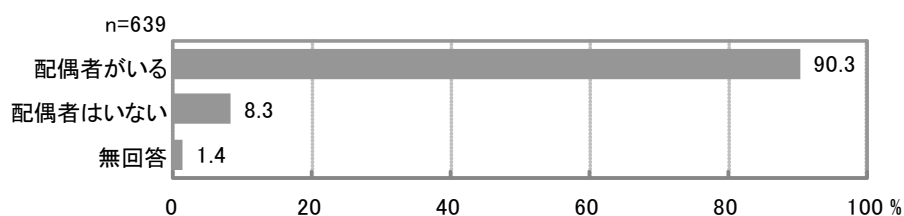
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

回答者については、「母親」が89.6%と約9割を占め、最も多くなっています。



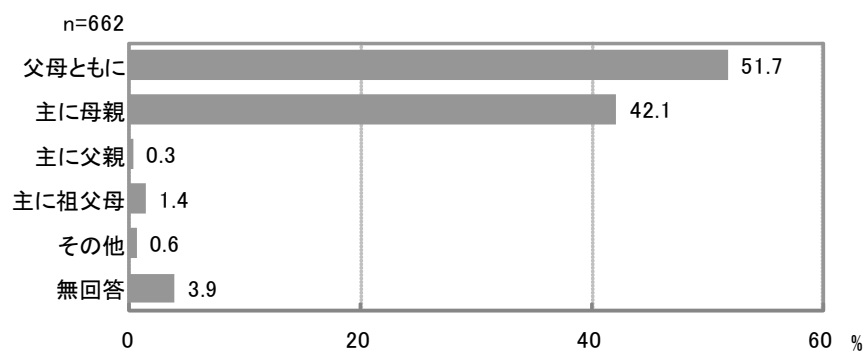
問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（〇は1つ）

回答者の配偶関係については、「配偶者がいる」が90.3%となっています。



問5 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

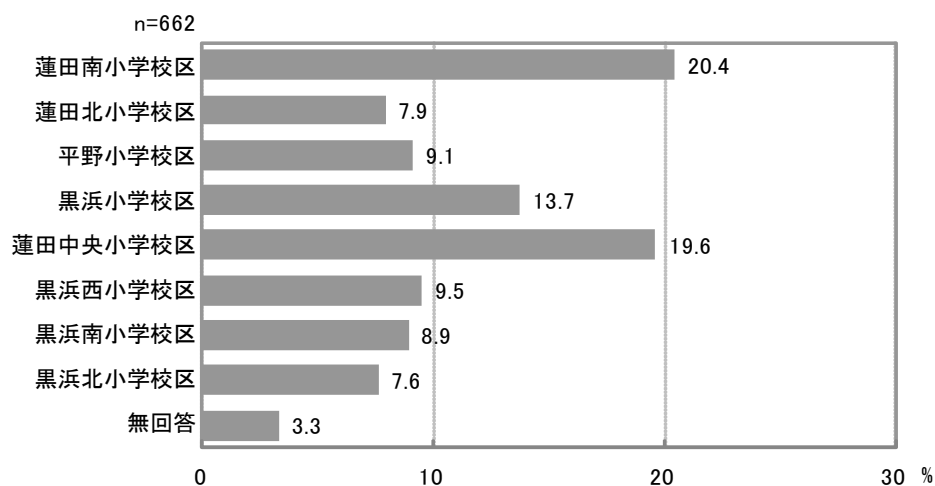
子育て（教育を含む）を主に行っている人については、「父母ともに」が51.7%と半数を占め最も多く、次いで「主に母親」が42.1%となっています。



問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(〇は1つ)

居住する小学校区については、「蓮田南小学校区」が20.4%と最も多く、次いで「蓮田中央小学校区」が19.6%、「黒浜小学校区」が13.7%となっています。

子どもの学年別にみると、小学校1、2、5、6年生で「蓮田南小学校区」、3・4年生で「蓮田中央小学校区」が最も多くなっています。

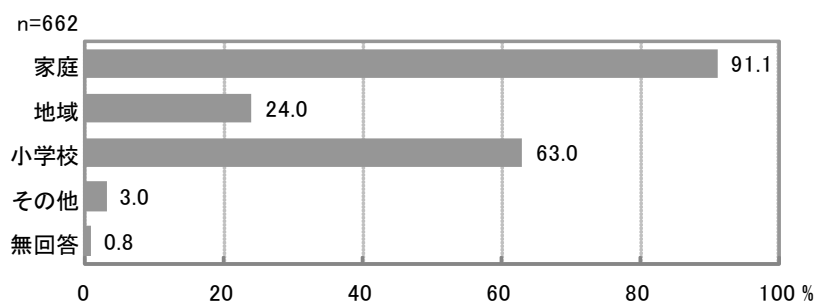


上段: 回答者数 下段:%	n	蓮田南小学校区	蓮田北小学校区	平野小学校区	黒浜小学校区	蓮田中央小学校区	黒浜西小学校区	黒浜南小学校区	黒浜北小学校区	無回答
小学校1年生	97 100.0	22 22.7	8 8.2	10 10.3	11 11.3	19 19.6	11 11.3	6 6.2	9 9.3	1 1.0
小学校2年生	122 100.0	28 23.0	10 8.2	7 5.7	19 15.6	25 20.5	12 9.8	13 10.7	8 6.6	0 0.0
小学校3年生	114 100.0	24 21.1	6 5.3	8 7.0	13 11.4	26 22.8	16 14.0	10 8.8	11 9.6	0 0.0
小学校4年生	107 100.0	18 16.8	15 14.0	9 8.4	18 16.8	19 17.8	8 7.5	14 13.1	6 5.6	0 0.0
小学校5年生	102 100.0	24 23.5	4 3.9	13 12.7	16 15.7	22 21.6	6 5.9	7 6.9	10 9.8	0 0.0
小学校6年生	94 100.0	18 19.1	8 8.5	13 13.8	13 13.8	17 18.1	10 10.6	9 9.6	6 6.4	0 0.0

2. 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

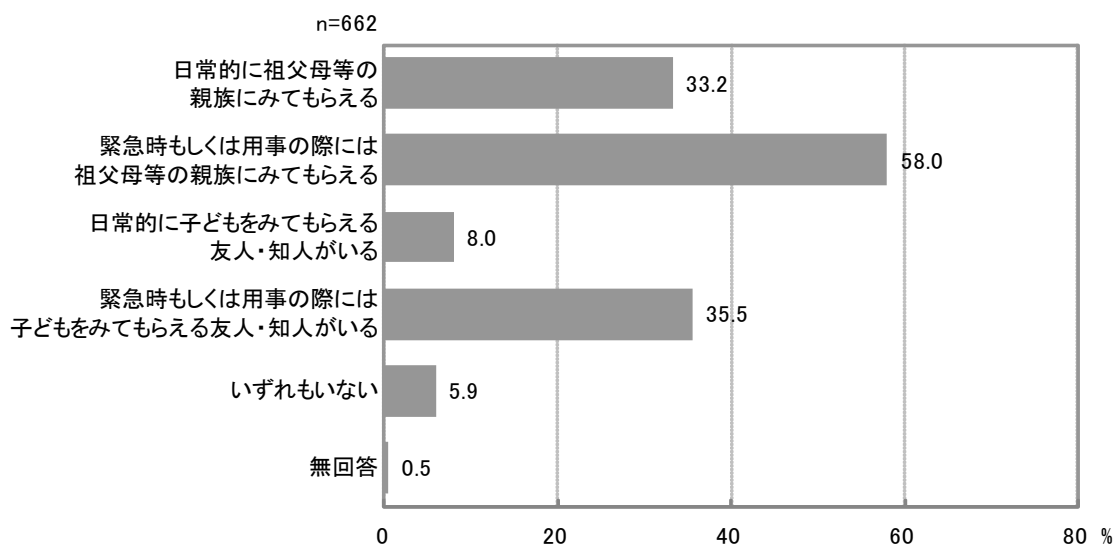
問7 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思えますか。（あてはまるものすべてに○）

子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思うかについては、「家庭」が91.1%と最も多く、次いで「小学校」が63.0%、「地域」が24.0%となっています。



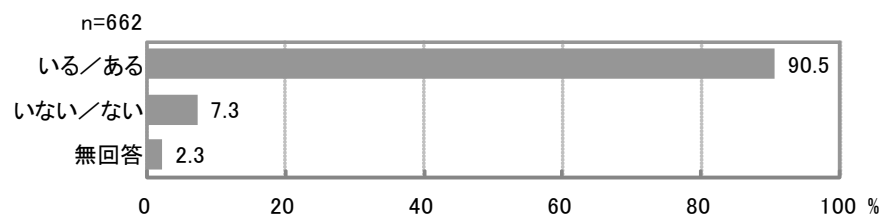
問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

子どもをみてもらえる親族・知人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.0%と最も多く、次いで、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が35.5%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が33.2%となっています。



問9 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。
また、相談できる場所がありますか。（○は1つ）

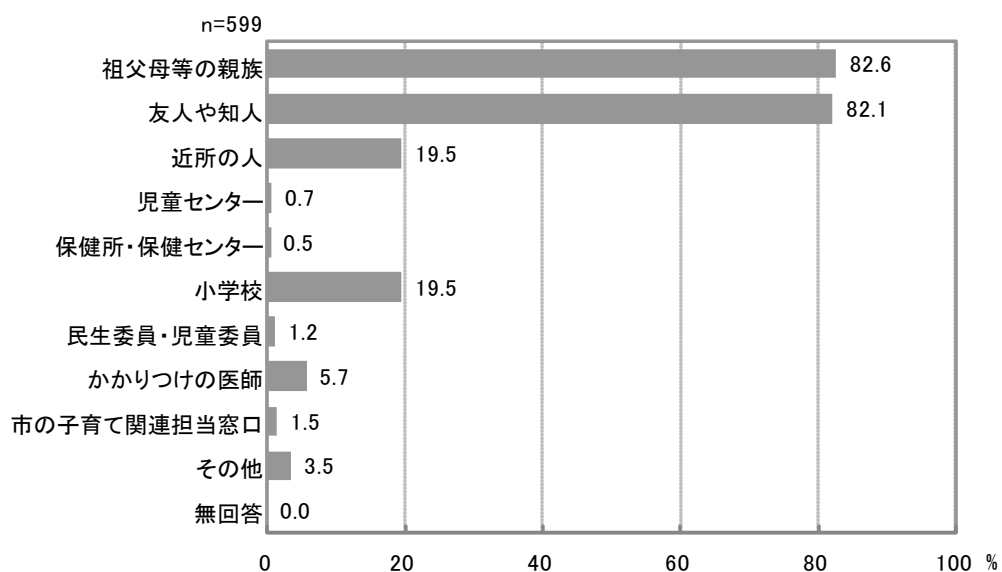
子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無については、「いる／ある」が 90.5%と 9 割以上を占め、「いない／ない」を大きく上回っています。



【問9で「1. いる／ある」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 宛て名のお子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

子育てに関して、気軽に相談できる先については、「祖父母等の親族」が 82.6%、「友人や知人」が 82.1%と、ともに8割を超えて多く、次いで「近所の人」及び「小学校」がともに 19.5%となっています。



3. 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

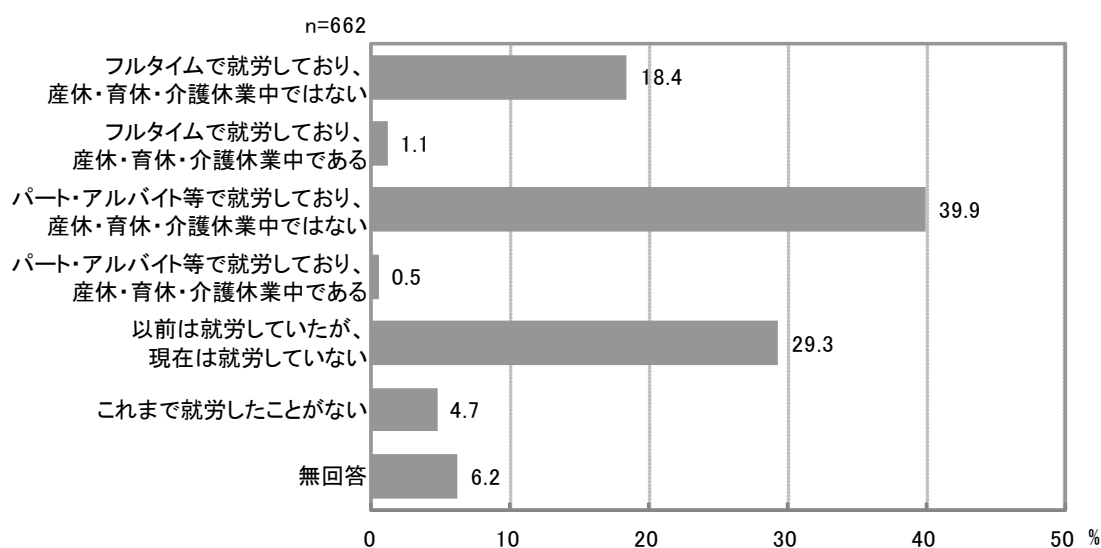
問 10 宛て名のお子さんの父親・母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

<母親の就労状況について>

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。（それぞれ○は1つ）

母親の就労状況については、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が39.9%と最も多く、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が29.3%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が18.4%となっています。

また、週あたりの就労日数はフルタイム、パート・アルバイト等ともに「5日」が多くなっています。



【週あたりの就労日数（全体）】

日数	フルタイム n=122		フルタイム (産休等) n=7		パート・アルバイト等 n=264		パート・アルバイト等 (産休等) n=3	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	0	0.0	0	0.0	2	0.8	0	0.0
2日	0	0.0	0	0.0	27	10.2	0	0.0
3日	2	1.6	0	0.0	54	20.5	0	0.0
4日	1	0.8	0	0.0	76	28.8	1	33.3
5日	102	83.6	6	85.7	87	33.0	2	66.7
6日	13	10.7	1	14.3	13	4.9	0	0.0
7日	1	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	3	2.5	0	0.0	5	1.9	0	0.0

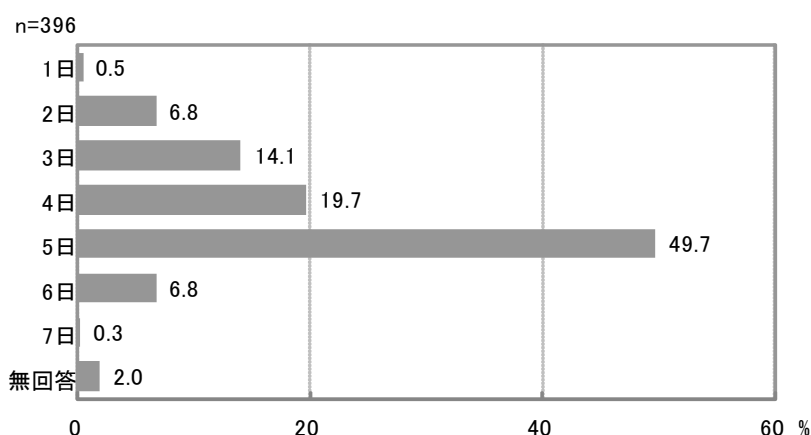
【問10の(1)で「1」～「4」(就労している)を選択した方】

(2) 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

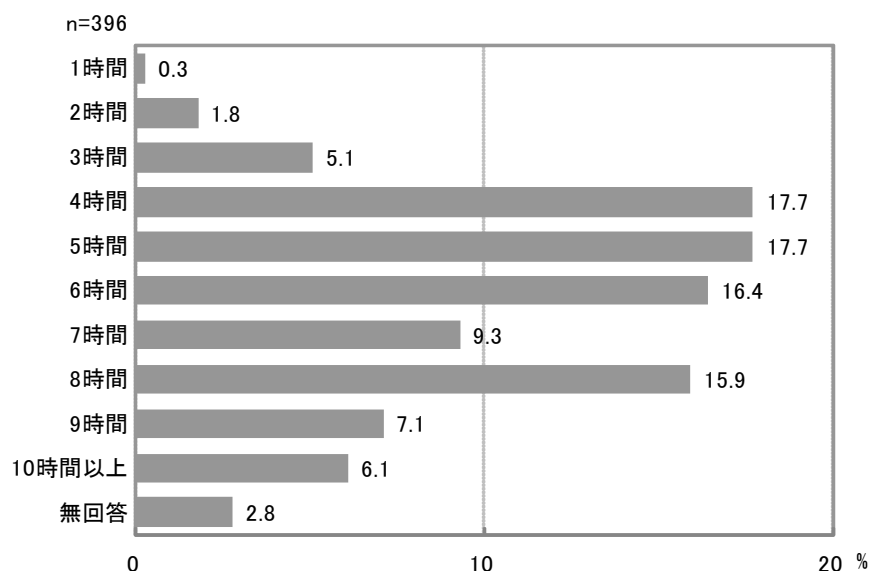
就労している母親の週あたりの就労日数については、「5日」が49.7%と最も多く、次いで「4日」が19.7%、「3日」が14.1%となっています。

また、就労時間(残業時間を含む)については、「4時間」及び「5時間」がともに17.7%で最も多く、次いで「6時間」が16.4%、「8時間」が15.9%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1日あたりの就労時間】

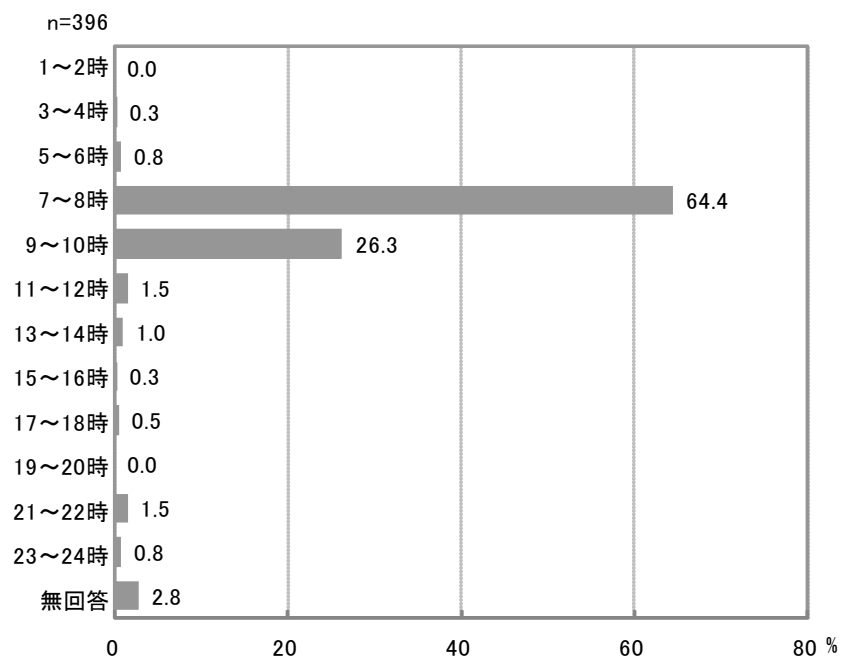


(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は24時間制（例：帰宅時間 時）でご記入ください。（数字は一枠に一字）

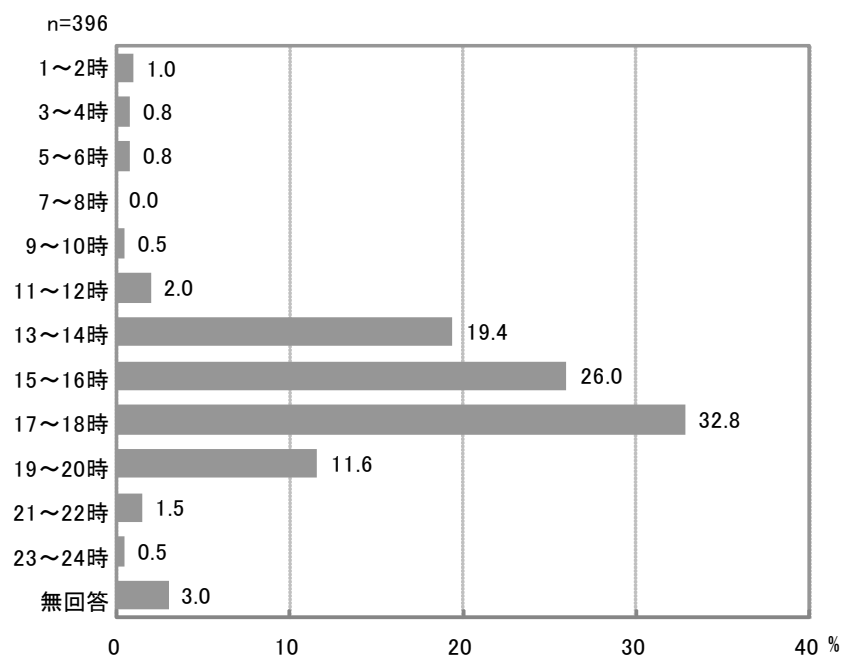
就労している母親の家を出る時刻については、「7～8時」が64.4%と過半数を占め最も多く、次いで「9時～10時」が26.3%となっています。

また、帰宅時刻については、「17～18時」が32.8%と最も多く、次いで「15～16時」が26.0%、「13～14時」が19.4%となっています。

【家を出る時刻】

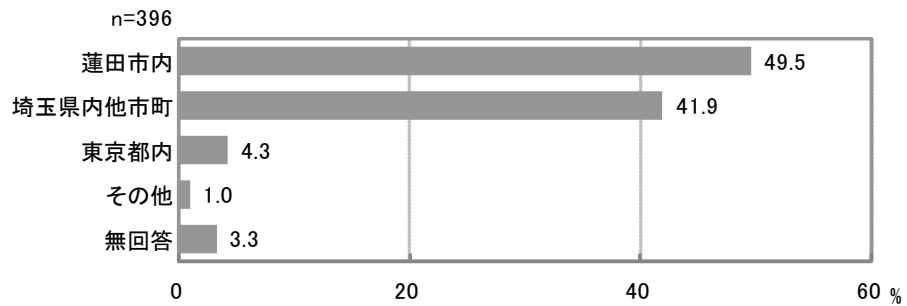


【帰宅時刻】



(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、カッコ内に自治体名を記入してください。(〇は1つ)

就労している母親の勤務先の所在地については、「蓮田市内」が49.5%と最も多く、次いで「埼玉県内他市町」が41.9%、「東京都内」が4.3%となっています。

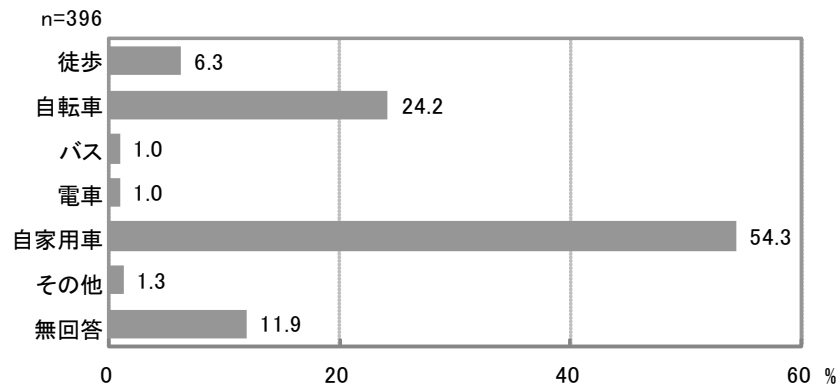


(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

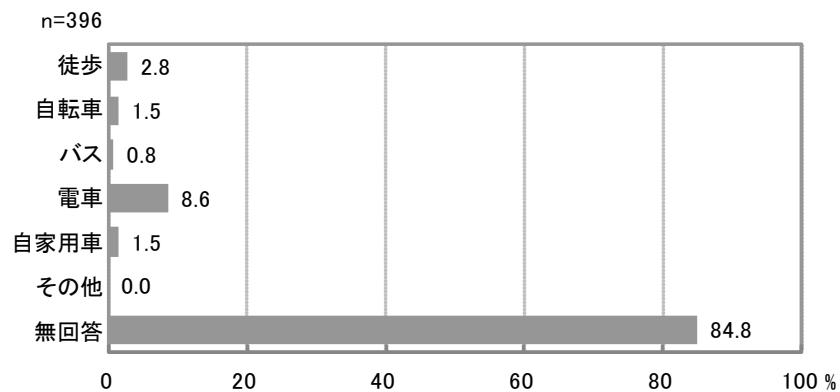
就労している母親の勤務先までの交通手段については、1つ目の交通手段では「自家用車」が54.3%と最も多く、次いで「自転車」が24.2%、「徒歩」が6.3%となっています。

また、2つ目では「電車」が8.6%、3つ目では「徒歩」が5.8%で、「無回答」を除くと最も多くなっています。

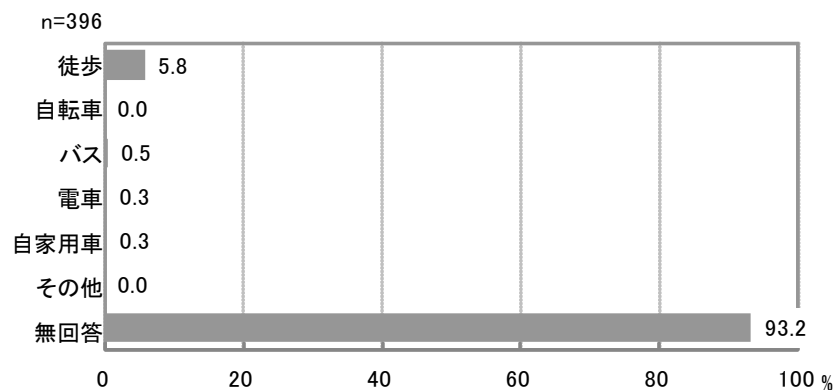
【1つ目の交通手段】



【2つ目の交通手段】



【3つ目の交通手段】

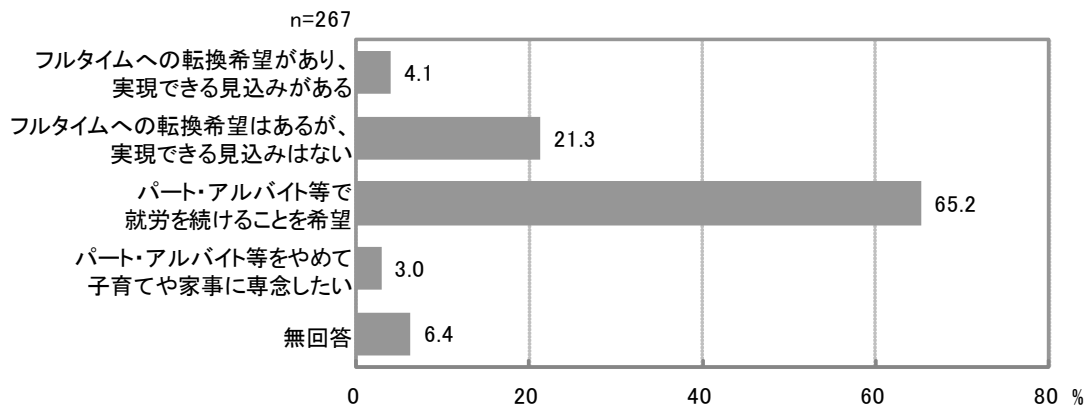


【問10の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

パート・アルバイト等で就労している母親のフルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が65.2%で最も多く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が21.3%となっています。

子どもの学年別では、すべての学年で「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が最も多くなっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
小学校1年生	33	3	5	24	0	1
	100.0	9.1	15.2	72.7	0.0	3.0
小学校2年生	45	1	13	27	2	2
	100.0	2.2	28.9	60.0	4.4	4.4
小学校3年生	47	3	11	26	3	4
	100.0	6.4	23.4	55.3	6.4	8.5
小学校4年生	49	2	12	30	0	5
	100.0	4.1	24.5	61.2	0.0	10.2
小学校5年生	48	1	9	34	3	1
	100.0	2.1	18.8	70.8	6.3	2.1
小学校6年生	39	1	7	28	0	3
	100.0	2.6	17.9	71.8	0.0	7.7

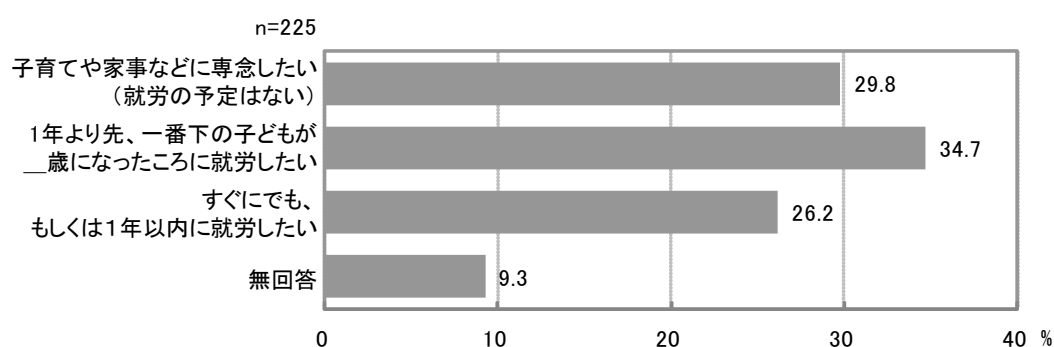
【問10の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

就労していない母親の就労希望については、「1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい」が34.7%と最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が29.8%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が26.2%となっています。

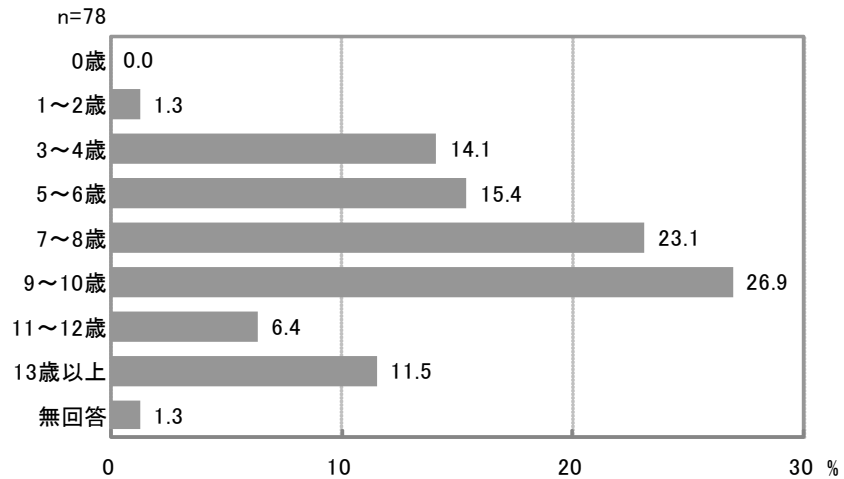
子どもの学年別では、小学校3、4年生と6年生で「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が約3割と他の学年よりもやや多くなっています。

就労したい末子の年齢については、「9～10歳」が26.9%と最も多く、次いで「7～8歳」が23.1%、「5～6歳」が15.4%となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが__歳になったところに就労したい	すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
小学校1年生	41 100.0	9 22.0	18 43.9	9 22.0	5 12.2
小学校2年生	53 100.0	14 26.4	25 47.2	12 22.6	2 3.8
小学校3年生	39 100.0	11 28.2	11 28.2	12 30.8	5 12.8
小学校4年生	30 100.0	10 33.3	10 33.3	9 30.0	1 3.3
小学校5年生	35 100.0	12 34.3	8 22.9	9 25.7	6 17.1
小学校6年生	19 100.0	7 36.8	4 21.1	7 36.8	1 5.3

【就労したい末子の年齢】

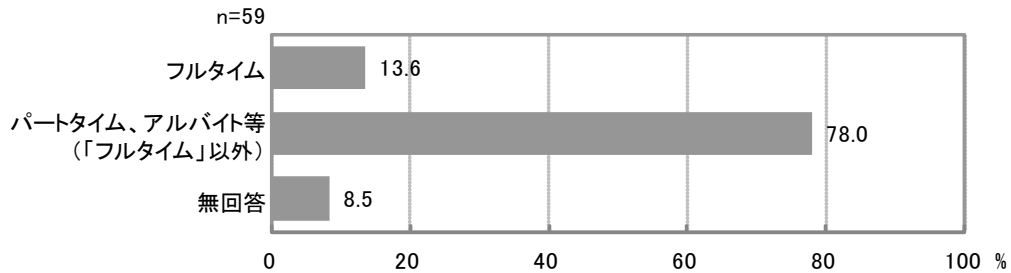


「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」とした母親が希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が78.0%と最も多く、「フルタイム」の13.6%を大きく上回っています。

また、希望する週あたりの就労日数については、「3日」が52.2%で最も多く、次いで「4日」が28.3%、「5日」が8.7%となっています。

希望する1日あたりの就労時間については、「5時間」が45.7%で最も多く、次いで「4時間」が32.6%、「6時間」が8.7%となっています。

【希望する就労形態】



【希望する就労形態で、「パートタイム、アルバイト等」に○をした方】

【週あたりの希望就労日数】

日数	n=46	
	n	%
1日	1	2.2
2日	3	6.5
3日	24	52.2
4日	13	28.3
5日	4	8.7
6日	0	0.0
7日	0	0.0
無回答	1	2.2

【1日あたりの希望就労時間】

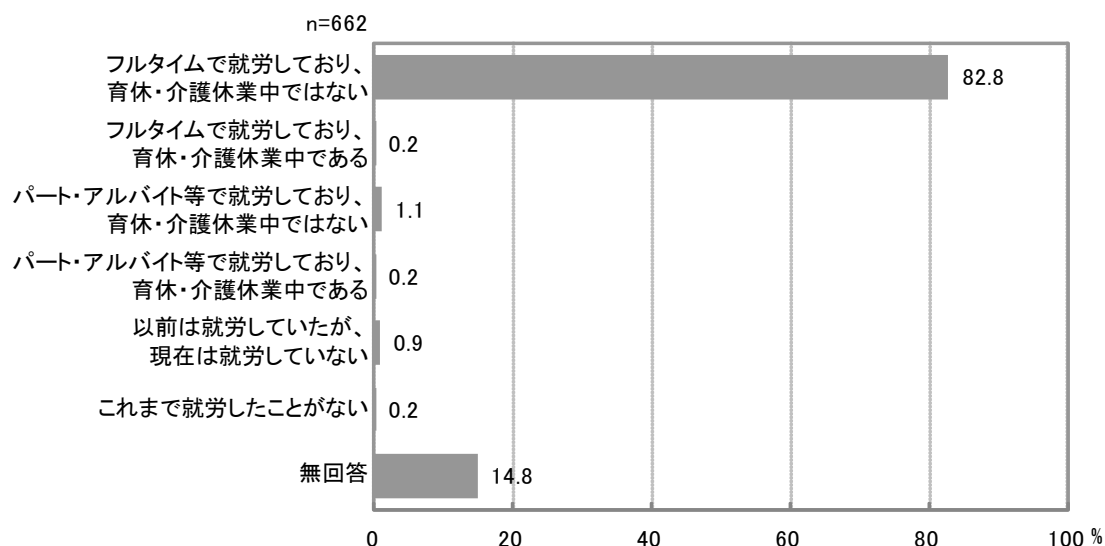
時間	n=46	
	n	%
1時間	0	0.0
2時間	0	0.0
3時間	3	6.5
4時間	15	32.6
5時間	21	45.7
6時間	4	8.7
7時間	1	2.2
8時間以上	0	0.0
無回答	2	4.3

<父親の就労状況について>

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

父親の就労状況については、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が82.8%と8割以上を占め最も多くなっています。

また、週あたりの就労日数は、フルタイム、パート・アルバイト等ともに「5日」が多くなっています。



【週あたりの就労日数 (全体)】

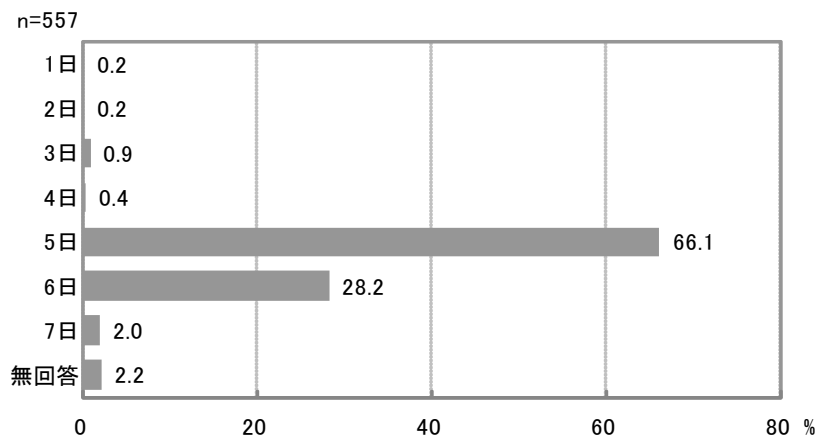
日数	フルタイム n=548		フルタイム (育休等) n=1		パート・アルバイト等 n=7		パート・アルバイト等 (育休等) n=1	
	n	%	n	%	n	%	n	%
1日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2日	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
3日	4	0.7	0	0.0	0	0.0	1	100.0
4日	2	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	364	66.4	1	100.0	3	42.9	0	0.0
6日	155	28.3	0	0.0	2	28.6	0	0.0
7日	11	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	10	1.8	0	0.0	2	28.6	0	0.0

(2) 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

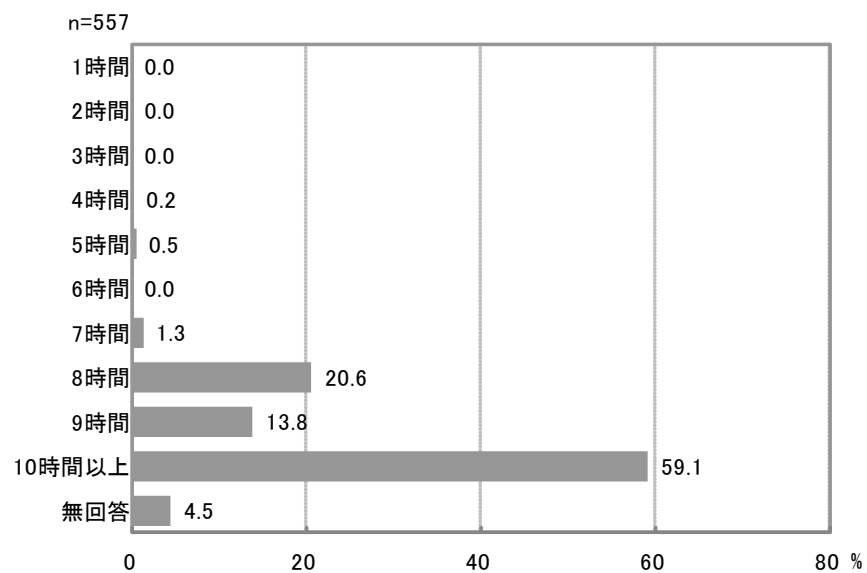
就労している父親の週あたりの就労日数については、「5日」が66.1%と最も多く、次いで「6日」が28.2%となっています。

また、就労時間（残業時間を含む）については、「10時間以上」が59.1%で最も多く、次いで「8時間」が20.6%、「9時間」が13.8%となっています。

【週あたりの就労日数】



【1日あたりの就労時間】

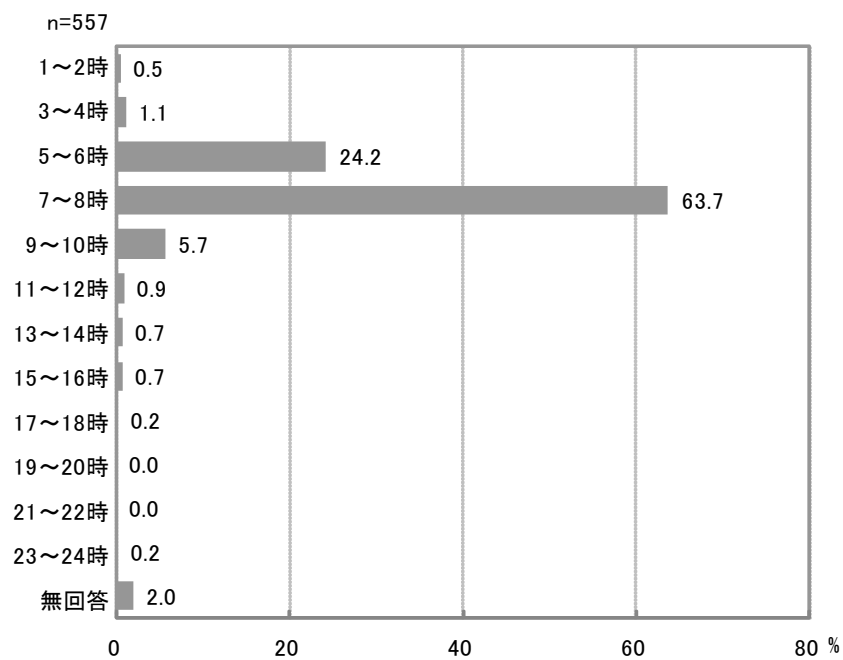


(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は24時間制（例：帰宅時刻 時）でご記入ください。（数字は一枠に一字）

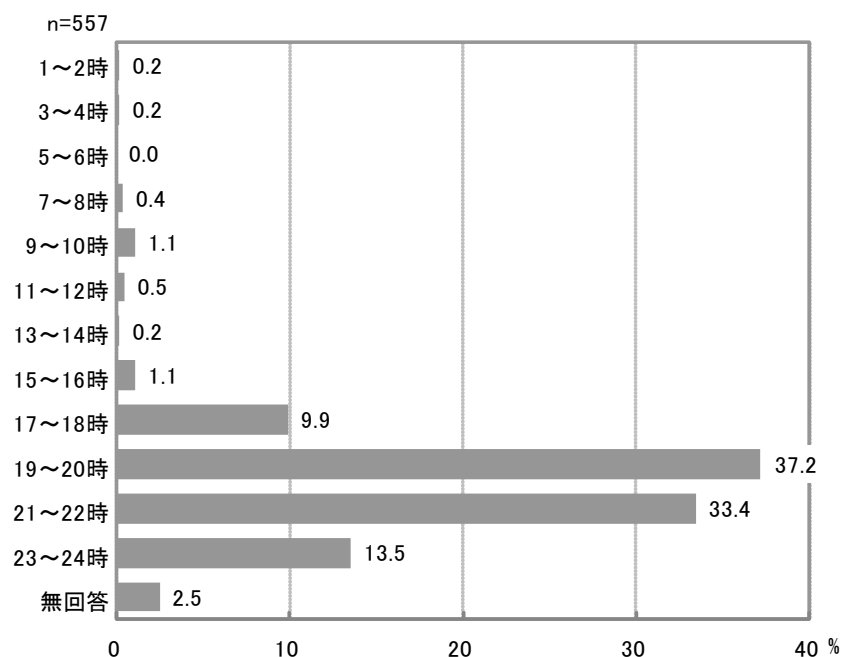
就労している父親の家を出る時刻については、「7～8時」が63.7%と過半数を占め最も多く、次いで「5～6時」が24.2%、「9～10時」が5.7%となっています。

また、帰宅時刻については、「19～20時」が37.2%と最も多く、次いで「21～22時」が33.4%、「23～24時」が13.5%となっています。

【家を出る時刻】

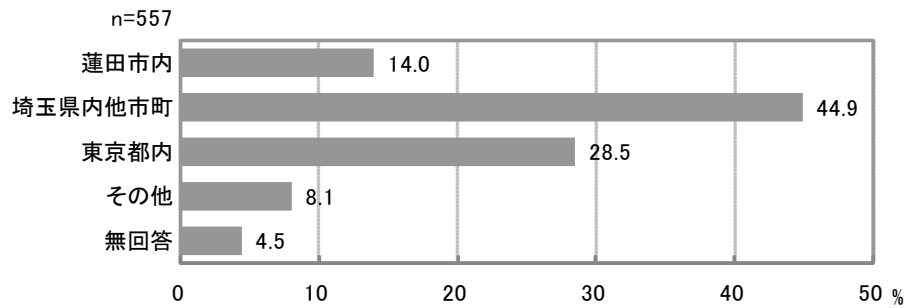


【帰宅時刻】



(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、カッコ内に自治体名を記入してください。(〇は1つ)

就労している父親の勤務先の所在地については、「埼玉県内各市町」が 44.9%と最も多く、次いで「東京都内」が 28.5%、「蓮田市内」が 14.0%となっています。

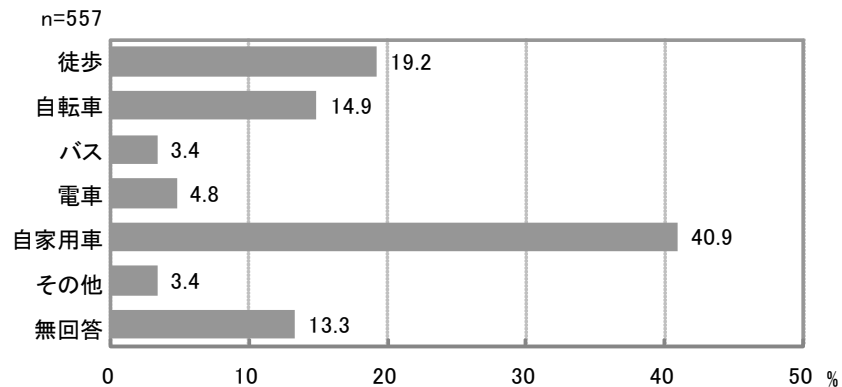


(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

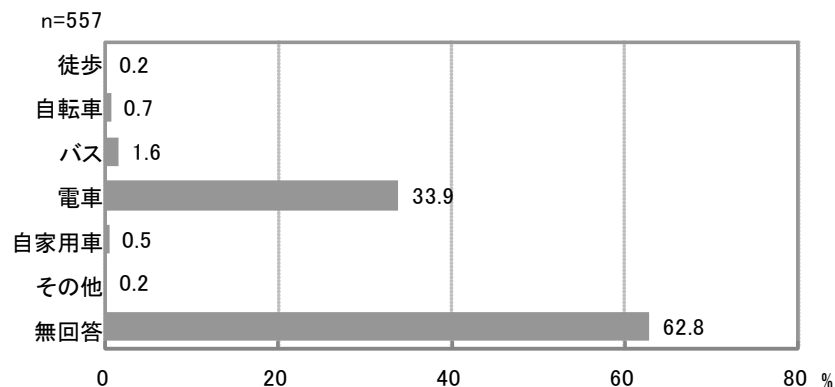
就労している父親の勤務先までの交通手段については、1つ目の交通手段では「自家用車」が40.9%と最も多く、次いで「徒歩」が19.2%、「自転車」が14.9%となっています。

また、2つ目では「電車」が33.9%、3つ目では「徒歩」が18.3%で、「無回答」を除くと最も多くなっています。

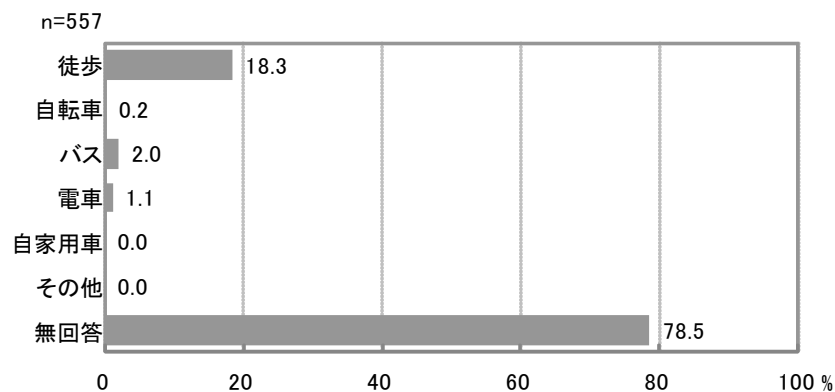
【1つ目の交通手段】



【2つ目の交通手段】



【3つ目の交通手段】



【問10の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

パート・アルバイト等で就労している父親のフルタイムへの転換希望については、2人の回答があり、2人が「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」となっています。(グラフ省略)

【問10の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

就労していない父親の就労希望については、4人の回答があり、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が3人、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1人となっています。(グラフ省略)

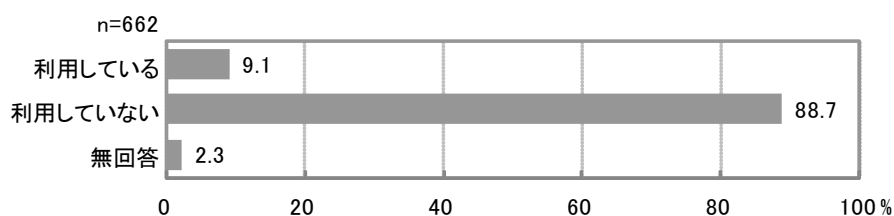
また、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」人の希望する就労形態については、「フルタイム」となっています。(グラフ省略)

4. 放課後の過ごし方についてうかがいます

問 11 宛て名のお子さんは、現在、学童保育所を利用していますか。（○は1つ）

学童保育所の利用の有無については、「利用していない」が88.7%と約9割を占め、「利用している」を大きく上回っています。

子どもの学年別にみると、小学校1年生から3年生で2割弱が「利用している」となっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	利用している	利用していない	無回答
小学校1年生	97 100.0	18 18.6	79 81.4	0 0.0
小学校2年生	122 100.0	22 18.0	99 81.1	1 0.8
小学校3年生	114 100.0	18 15.8	91 79.8	5 4.4
小学校4年生	107 100.0	0 0.0	104 97.2	3 2.8
小学校5年生	102 100.0	0 0.0	100 98.0	2 2.0
小学校6年生	94 100.0	0 0.0	93 98.9	1 1.1

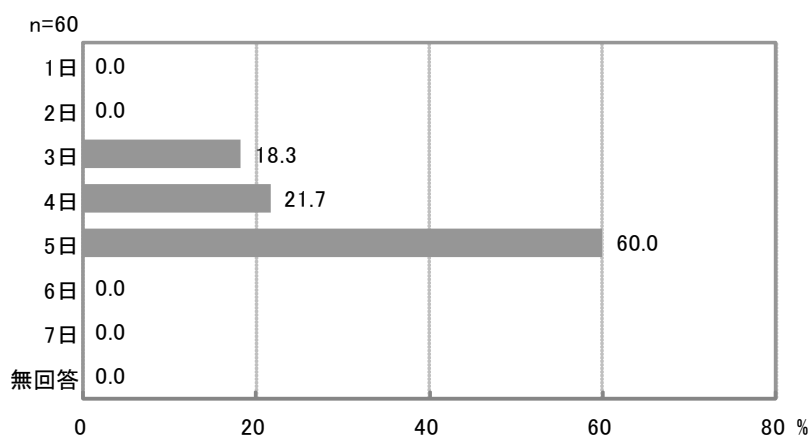
【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-1 宛て名のお子さんについて、学童保育所の利用日数はどれくらいですか。（□内に数字をご記入ください。また○は1つ。）

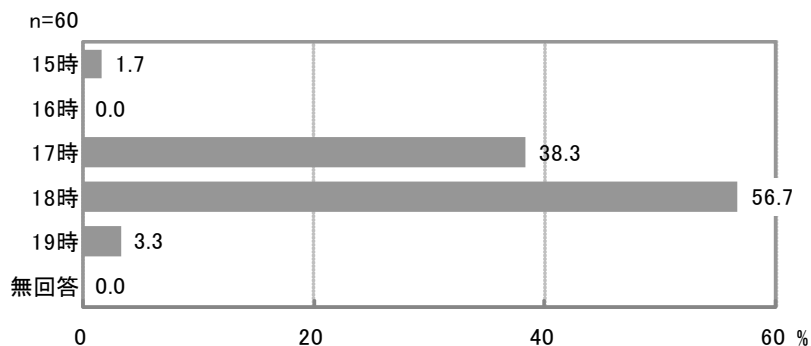
学童保育所を利用しているとした方の利用日数については、「5日」が 60.0%と最も多く、次いで「4日」が 21.7%、「3日」が 18.3%となっています。

学童保育所の利用終了時刻については、「18時」が 56.7%と最も多く、次いで「17時」が 38.3%、「19時」が 3.3%となっています。

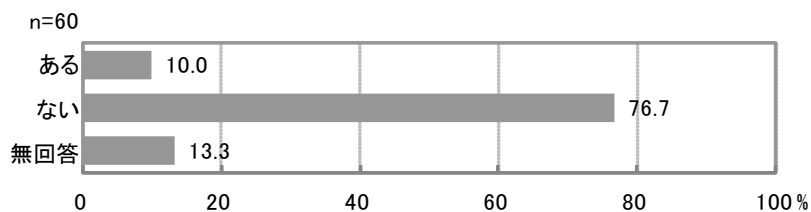
また、土曜日の利用の有無については、「ない」が 76.7%で「ある」を大きく上回っています。



【利用終了時刻】



【土曜日の利用】

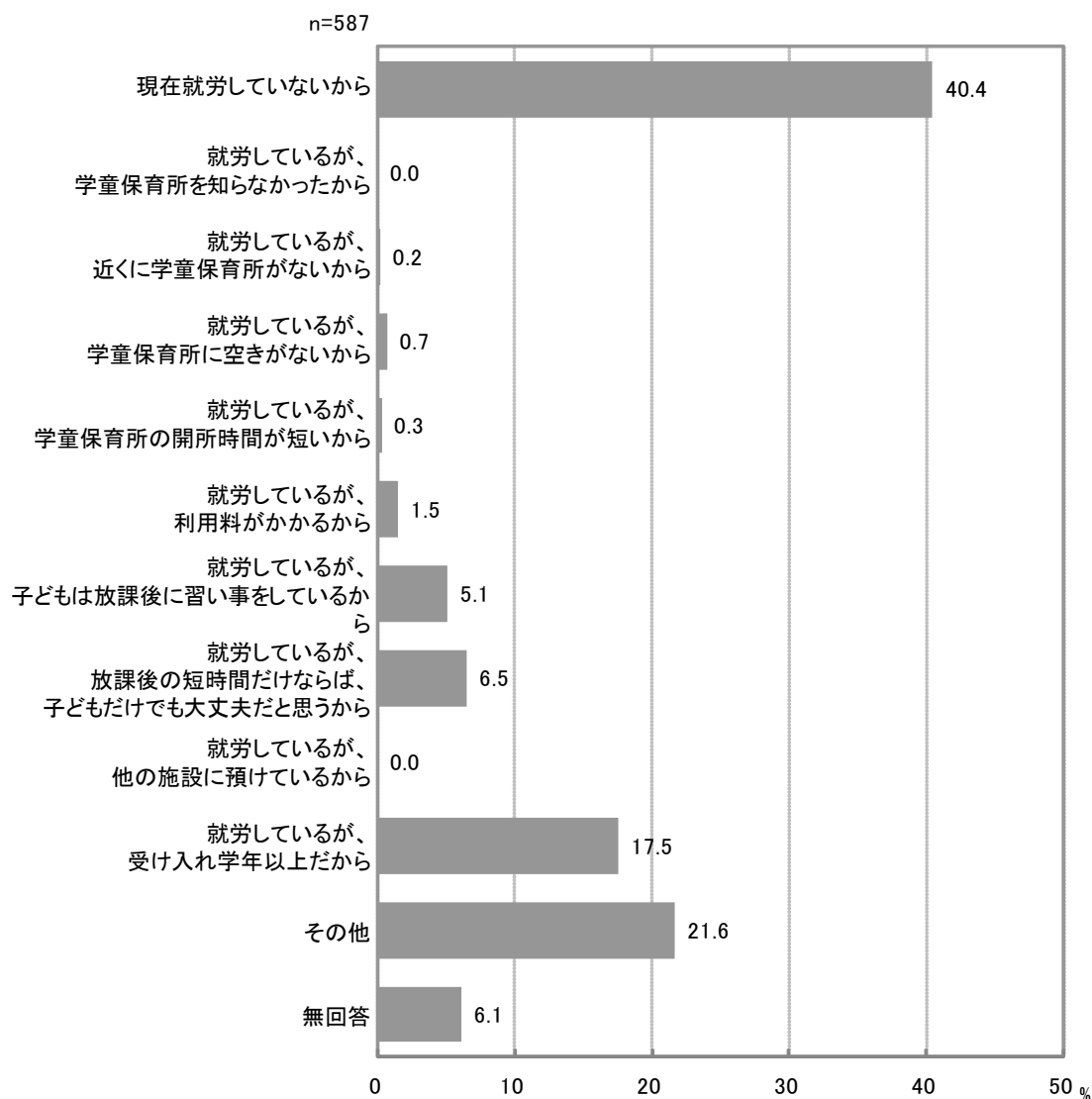


【問 11 で「2. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-2 学童保育所を利用していない主な理由は何ですか。（○は1つ）

学童保育を利用していない主な理由については、「現在就労していないから」が 40.4%と最も多く、次いで「その他」が 21.6%、「就労しているが、受け入れ学年以上だから」が 17.5%となっています。

子どもの学年別にみると、小学校6年生で「就労しているが、受け入れ学年以上だから」、それ以外の学年で「現在就労していないから」が最も多くなっています。



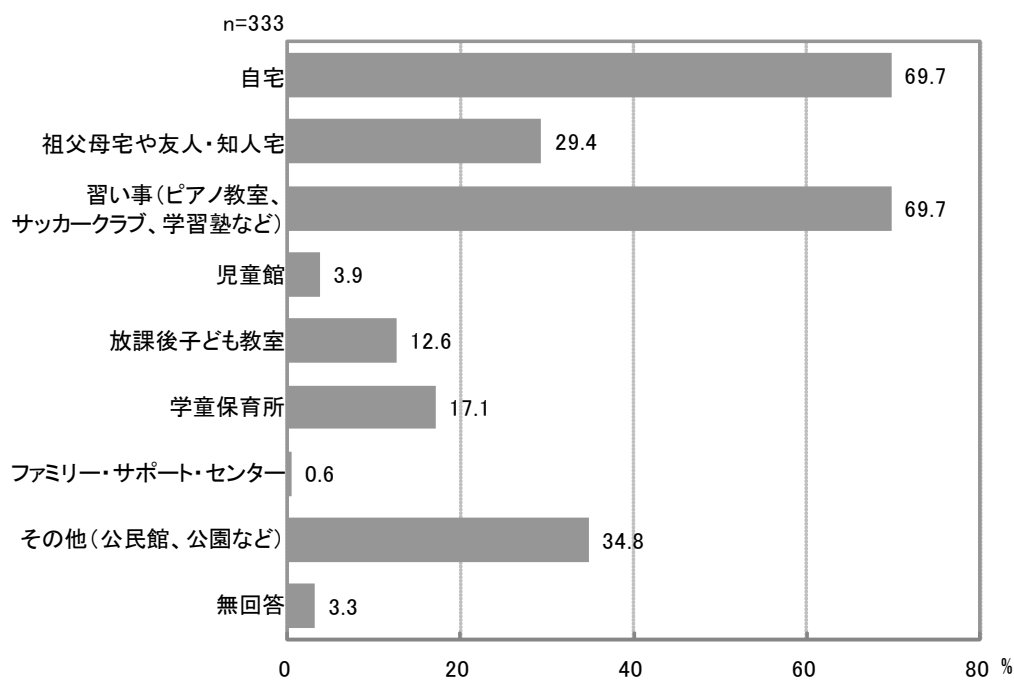
上段: 回答者 数 下段:%	n	現在就労していないから	就労しているが、学童保育所を知らなかったから	就労しているが、近くに学童保育所がないから	就労しているが、学童保育所に空きがないから	就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから	就労しているが、利用料がかかるから	就労しているが、子どもは放課後に習い事をしているから	就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思っから	就労しているが、他の施設に預けているから	就労しているが、受け入れ学年以上だから	その他	無回答
小学校 1年生	79 100.0	46 58.2	0 0.0	0 0.0	1 1.3	0 0.0	2 2.5	3 3.8	1 1.3	0 0.0	0 0.0	24 30.4	2 2.5
小学校 2年生	99 100.0	56 56.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	8 8.1	3 3.0	0 0.0	0 0.0	25 25.3	6 6.1
小学校 3年生	91 100.0	36 39.6	0 0.0	1 1.1	3 3.3	1 1.1	3 3.3	5 5.5	10 11.0	0 0.0	1 1.1	28 30.8	3 3.3
小学校 4年生	104 100.0	36 34.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0	2 1.9	8 7.7	0 0.0	28 26.9	22 21.2	6 5.8
小学校 5年生	100 100.0	35 35.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.0	5 5.0	9 9.0	0 0.0	33 33.0	11 11.0	6 6.0
小学校 6年生	93 100.0	19 20.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	6 6.5	6 6.5	0 0.0	36 38.7	13 14.0	12 12.9

【宛て名のお子さんが1～3年生の方におうかがいします。】

問 12 宛て名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。

子どもが小学校低学年のうちに、放課後の時間を過ごさせたい場所については、「自宅」及び「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」がともに69.7%と最も多く、次いで「その他（公民館、公園など）」が34.8%、「祖父母宅や友人・知人宅」が29.4%となっています。

また、それぞれの希望の利用日数は「自宅」が平均2.73日、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が2.08日、「学童保育所」が4.14日となっており、「学童保育所」の希望の退所時間は「18時」が多くなっています。



【場所別の週あたりの平均利用希望日数】

過ごさせたい場所	n	平均日数
自宅	230	2.73日
祖父母宅や友人・知人宅	98	1.51日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	231	2.08日
児童館	13	1.62日
放課後子ども教室	42	1.29日
学童保育所	57	4.14日
ファミリー・サポート・センター	2	1日
その他(公民館、公園など)	116	2.11日

【学童保育所退所時間】

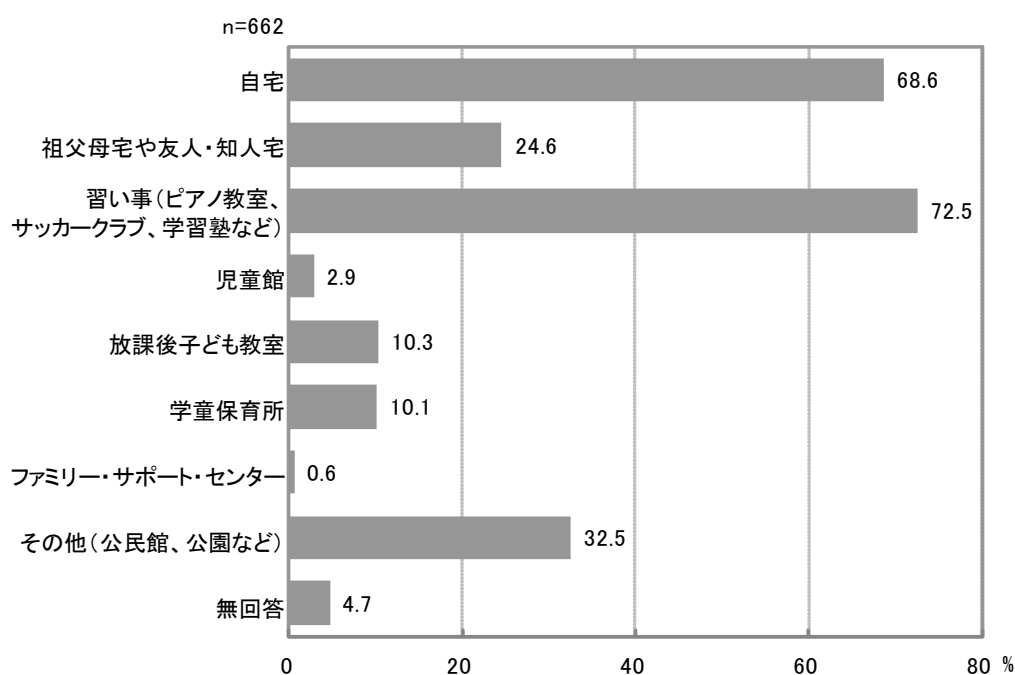
時間	n=57	
	n	%
15時	0	0.0
16時	1	1.8
17時	23	40.4
18時	24	42.1
19時	9	15.8
無回答	0	0.0

【全員の方におうかがいします】

問 13 宛て名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。

子どもが小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所については、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が72.5%と最も多く、次いで「自宅」が68.6%、「その他（公民館、公園など）」が32.5%となっています。

また、それぞれの希望の利用日数は「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が平均2.28日、「自宅」が2.78日、「学童保育所」が3.93日となっており、「学童保育所」の希望の退所時間は「18時」が多くなっています。



【場所別の週あたりの平均利用希望日数】

過ごさせたい場所	n	平均日数
自宅	447	2.78日
祖父母宅や友人・知人宅	162	1.7日
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	479	2.28日
児童館	19	1.68日
放課後子ども教室	68	1.62日
学童保育所	67	3.93日
ファミリー・サポート・センター	4	1.5日
その他(公民館、公園など)	215	2.26日

【学童保育所退所時間】

時間	n=67	
	n	%
15時	0	0.0
16時	0	0.0
17時	15	22.4
18時	28	41.8
19時	23	34.3
無回答	1	1.5

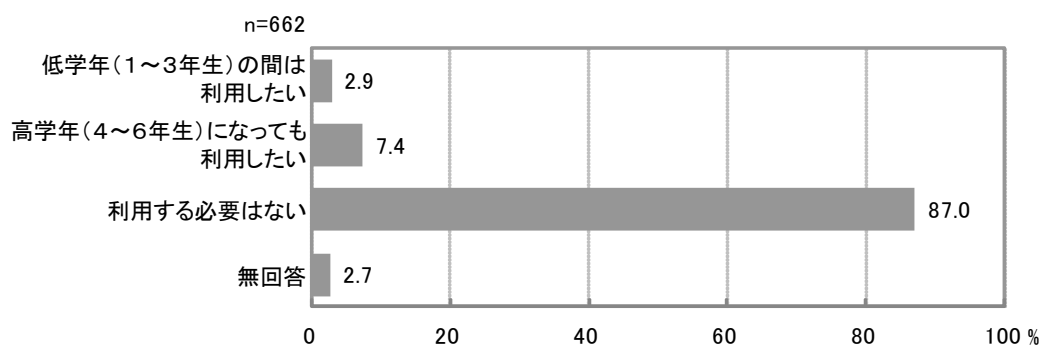
問 14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。①②それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を 24 時間制（例：9 時～18 時）でご記入ください。

①土曜日（○は 1 つ。また数字は一枠に一字。）

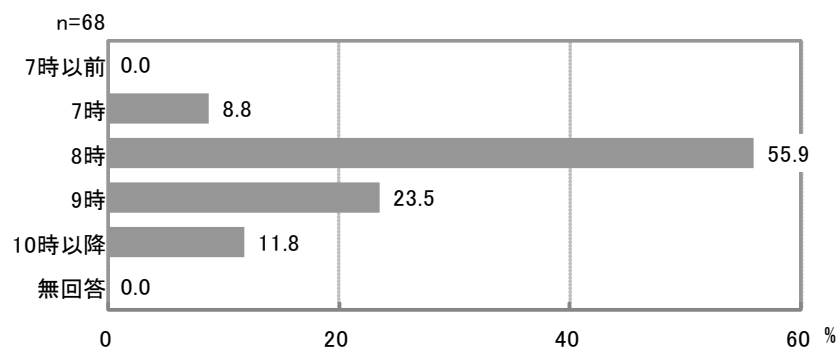
土曜日に学童保育所の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が 87.0%と最も多く、次いで「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」が 7.4%、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」が 2.9%となっています。

土曜日の希望する利用開始時刻については、「8 時」が 55.9%と最も多く、次いで「9 時」が 23.5%、「7 時」が 8.8%となっています。

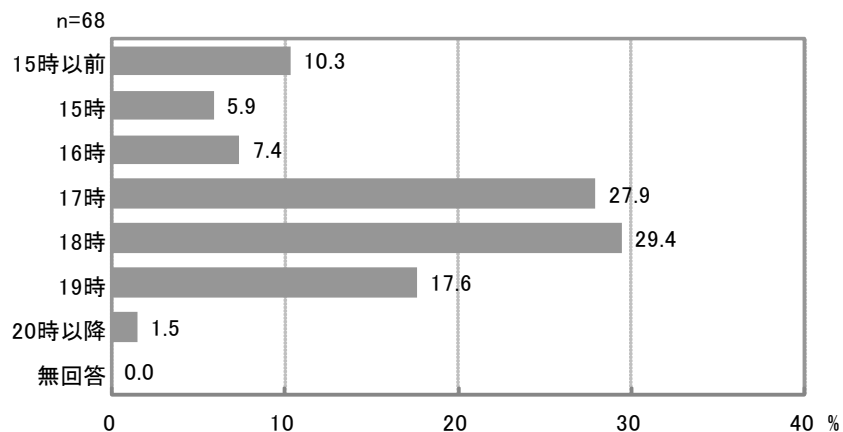
また、希望する利用終了時刻については、「18 時」が 29.4%と最も多く、次いで「17 時」が 27.9%となっています。



【希望利用開始時刻】



【希望利用終了時刻】

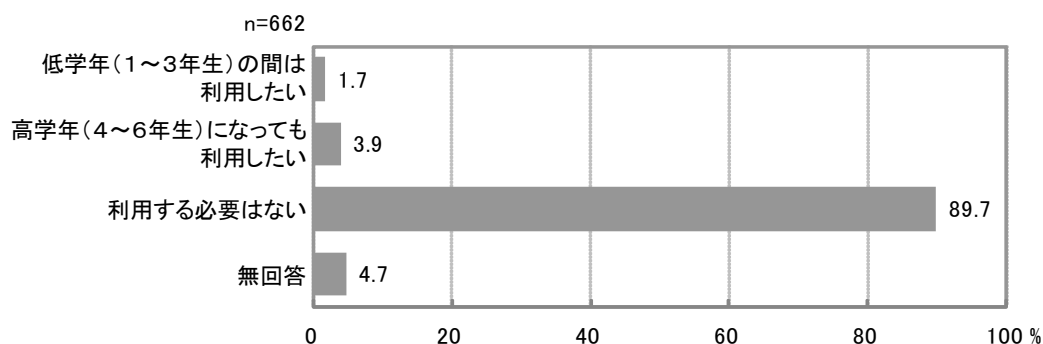


②日曜・祝日（○は1つ。また数字は一桁に一字。）

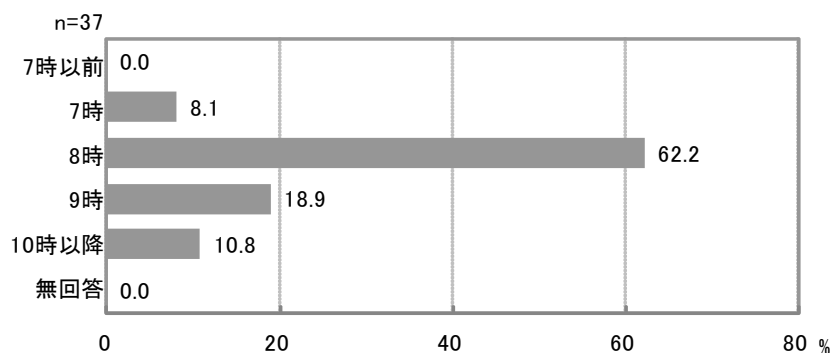
日曜日に学童保育所の利用希望があるかについては、「利用する必要はない」が 89.7%と最も多く、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は 3.9%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」は 1.7%と少なくなっています。

日曜日の希望する利用開始時刻については、「8時」が 62.2%と最も多く、次いで「9時」が 18.9%、「10時以降」が 10.8%となっています。

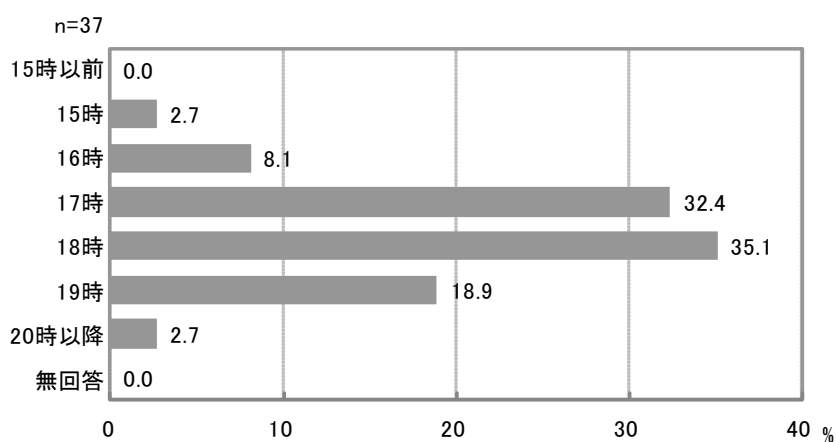
また、希望する利用終了時刻については、「18時」が 35.1%と最も多く、次いで「17時」が 32.4%となっています。



【希望利用開始時刻】



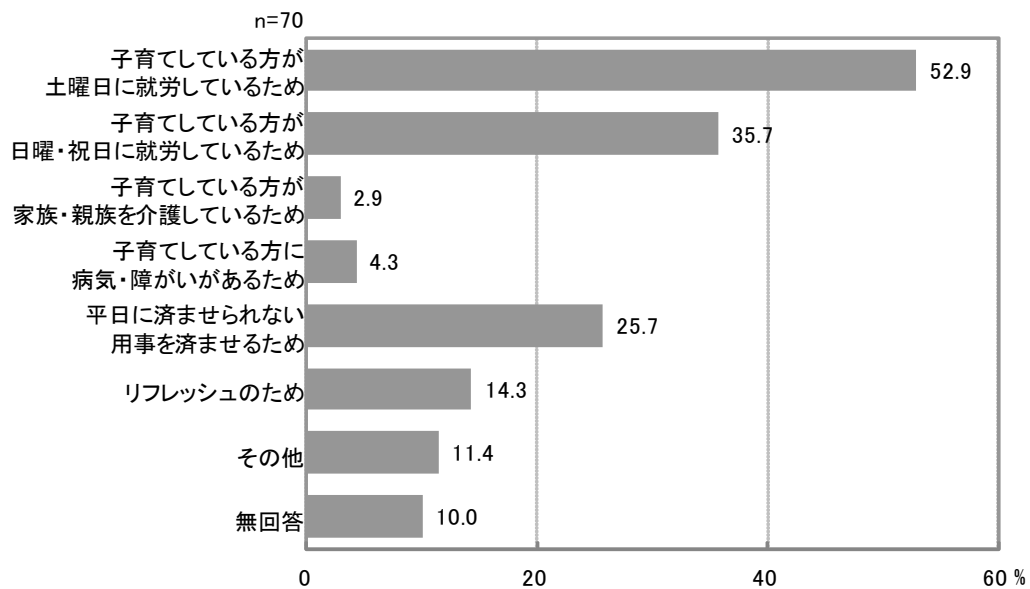
【希望利用終了時刻】



【問 14 の①か②で「1」または「2」（利用したい）に○を付けた方におうかがいします】

問 14-1 土曜、日曜・祝日に学童保育所を利用したい理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）。

土曜日、日曜・祝日に学童保育所を利用したい理由については、「子育てしている方が土曜日に就労しているため」が 52.9%、次いで「子育てしている方が日曜・祝日に就労しているため」が 35.7%、「平日に済ませられない用事を済ませるため」が 25.7%となっています。

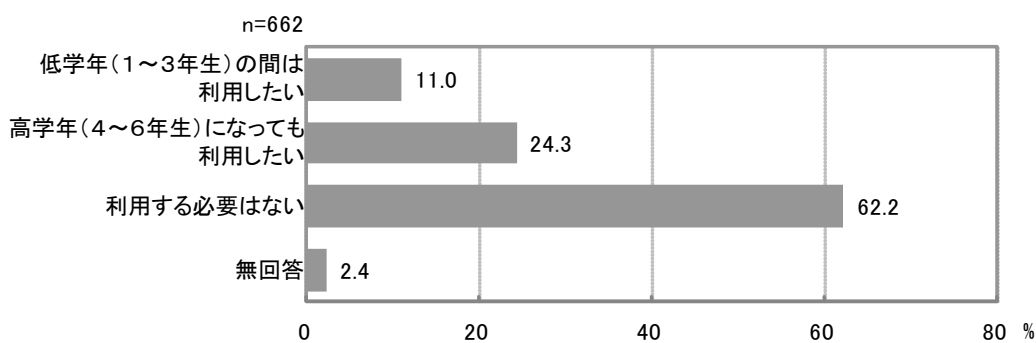


問 15 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制（例：9時～18時）でご記入ください。

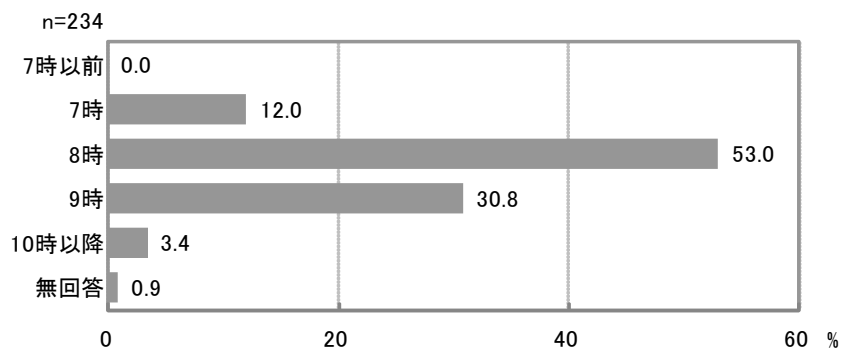
長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望については、「利用する必要はない」が62.2%と最も多く、次いで「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が24.3%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が11.0%となっています。

希望する利用開始時刻については、「8時」が53.0%と最も多く、次いで「9時」が30.8%、「7時」が12.0%となっています。

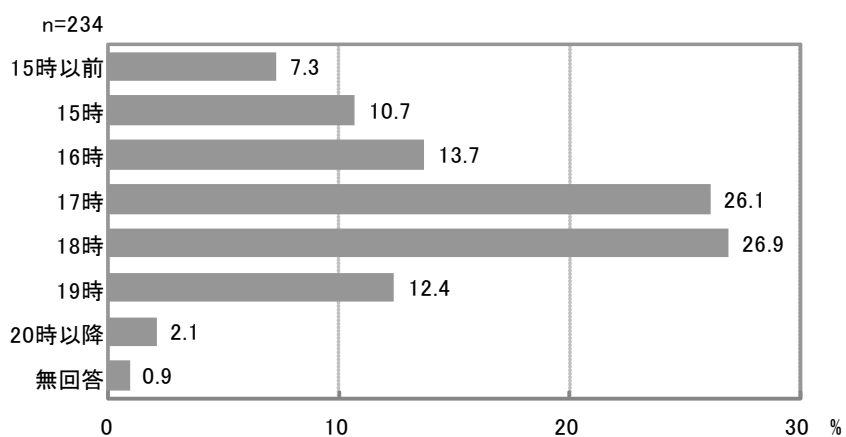
希望する利用終了時刻については、「18時」が26.9%と最も多く、次いで「17時」が26.1%、「16時」が13.7%となっています。



【希望利用開始時刻】



【希望利用終了時刻】

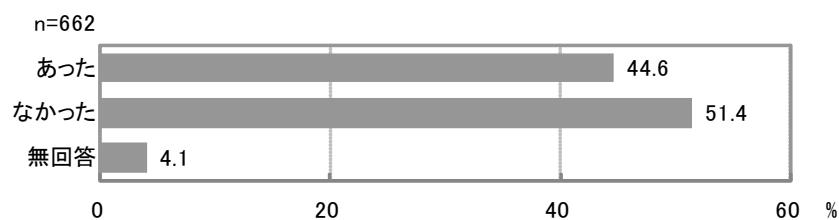


5. 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 16 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

子どもが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかったことがあったかについては、「なかった」が51.4%で、「あった」の44.6%をやや上回っています。

子どもの学年別にみると、小学校1、2年生で「あった」、3年生以上で「なかった」が多くなっています。



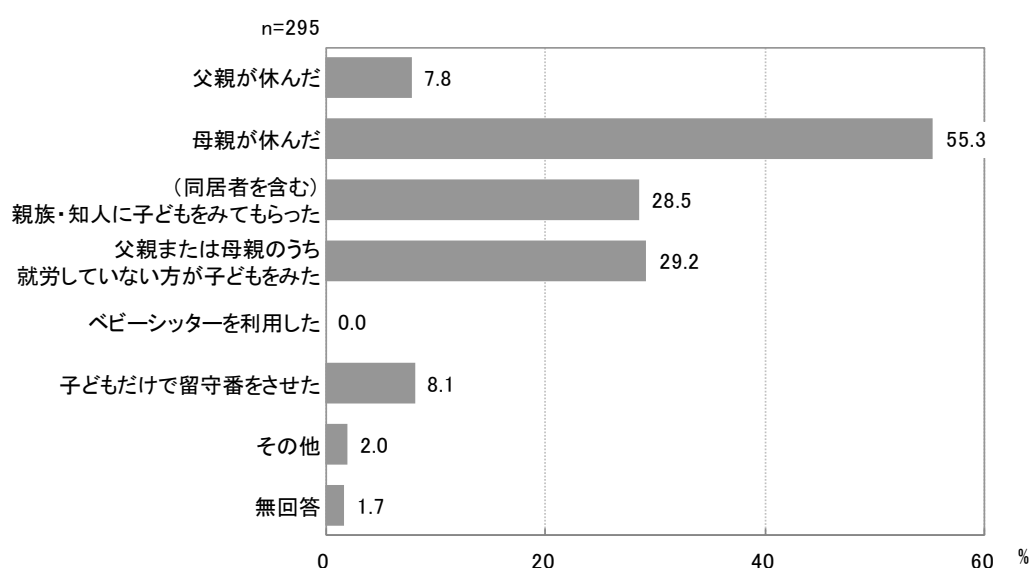
上段: 回答者数 下段:%	n	あった	なかった	無回答
小学校1年生	97 100.0	52 53.6	41 42.3	4 4.1
小学校2年生	122 100.0	63 51.6	55 45.1	4 3.3
小学校3年生	114 100.0	50 43.9	58 50.9	6 5.3
小学校4年生	107 100.0	42 39.3	61 57.0	4 3.7
小学校5年生	102 100.0	40 39.2	58 56.9	4 3.9
小学校6年生	94 100.0	33 35.1	58 61.7	3 3.2

【問 16 で「1. あった」に○を付けた方におうかがいします】

問 16-1 宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も口内にご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。）

病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかった場合の対処方法については、「母親が休んだ」が 55.3%と最も多く、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 29.2%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が 28.5%となっています。

対処方法別の年間日数は、対処方法として最も多い「母親が休んだ」場合は平均 3.17 日、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」場合は平均 3.72 日、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」場合は平均 3 日となっています。



【対処方法別の1年間の平均日数】

対処方法	n	平均日数
父親が休んだ	22	2.27 日
母親が休んだ	150	3.17 日
(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	80	3 日
父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	76	3.72 日
ベビーシッターを利用した	0	0 日
子どもだけで留守番をさせた	23	1.57 日
その他	2	2 日

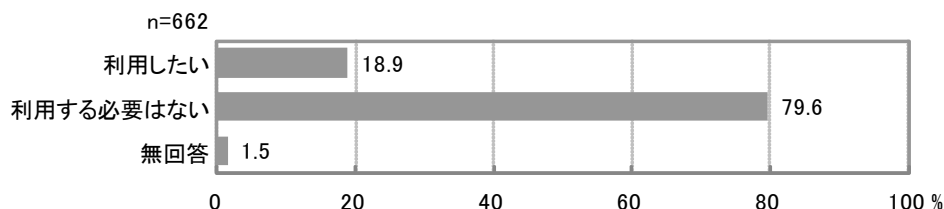
6. 宛て名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 17 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時的に宛て名のお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。（番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。）

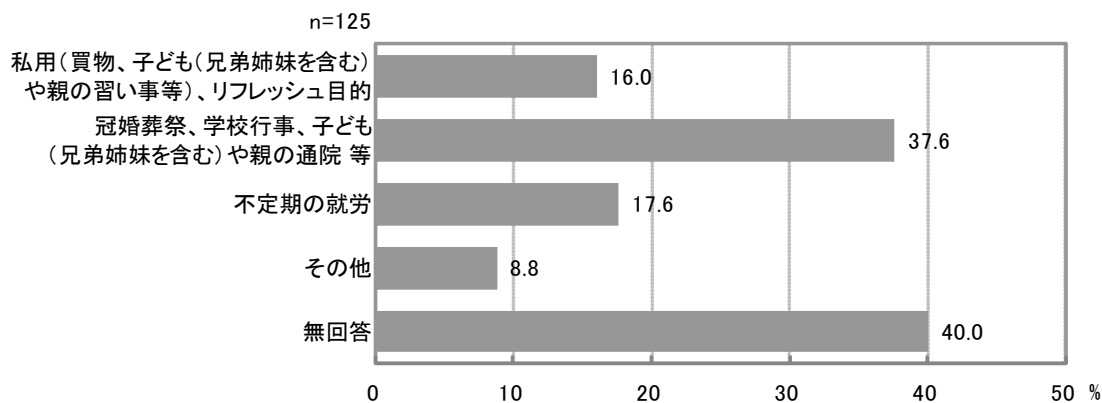
私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用希望については、「利用する必要はない」が79.6%で、「利用したい」の18.9%を上回っています。

また、「利用したい」とした方の利用目的については、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が37.6%で「無回答」を除くと最も多く、次いで、「不定期の就労」が17.6%、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が16.0%となっています。

希望の年間利用日数は全体で平均 5.85 日となっています。目的別にみると、「私用、リフレッシュ目的」で7.2日、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」で5.64日、「不定期の就労」で6.91日となっています。



【利用したい 利用目的】



【目的別の1年間の平均利用希望日数】

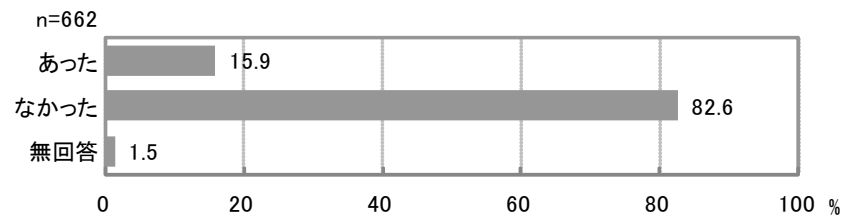
不定期に利用したい事業	n	平均日数
全体	121	5.85 日
私用、リフレッシュ目的	20	7.2 日
冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等	42	5.64 日
不定期の就労	11	6.91 日
その他	9	9.33 日

問 18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。）

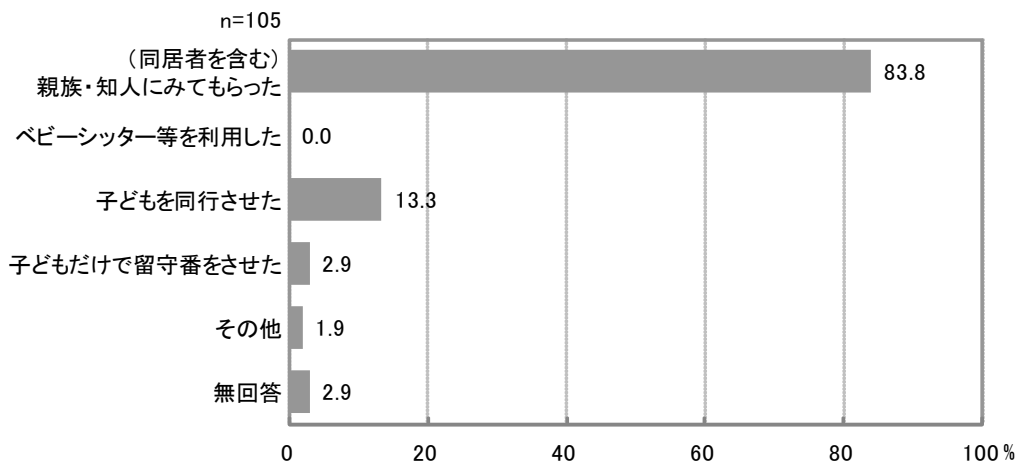
子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあったかについては、「なかった」が82.6%で、「あった」の15.9%を上回っています。

泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合に行った対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が83.8%と最も多く、次いで「子どもを同行させた」が13.3%となっています。

また、対処方法別の平均泊数については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」で3.51泊、「子どもを同行させた」で2.82泊となっています。



【対処方法】



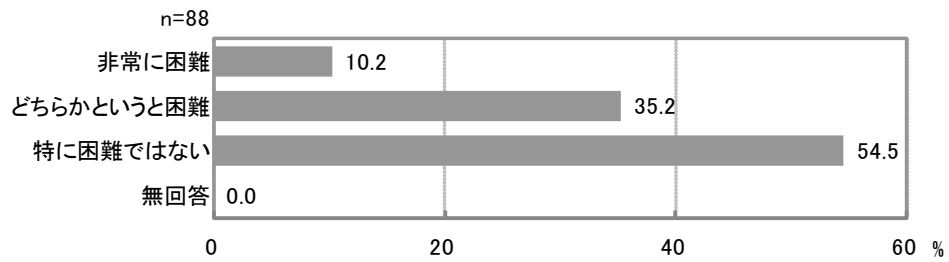
【対処方法別の1年間の平均泊数】

対処法	n	平均泊数
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	80	3.51 泊
ベビーシッター等を利用した	0	0 泊
子どもを同行させた	11	2.82 泊
子どもだけで留守番をさせた	1	1 泊
その他	2	1.5 泊

【問 18 で「1」の「ア」(親族・知人に子どもをみてもらった)に○を付けた方におうかがいします】

問 18-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

親族・知人に子どもをみてもらった場合の困難度については、「特に困難ではない」が 54.5%と最も多く、次いで「どちらかというと困難」が 35.2%、「非常に困難」が 10.2%となっています。

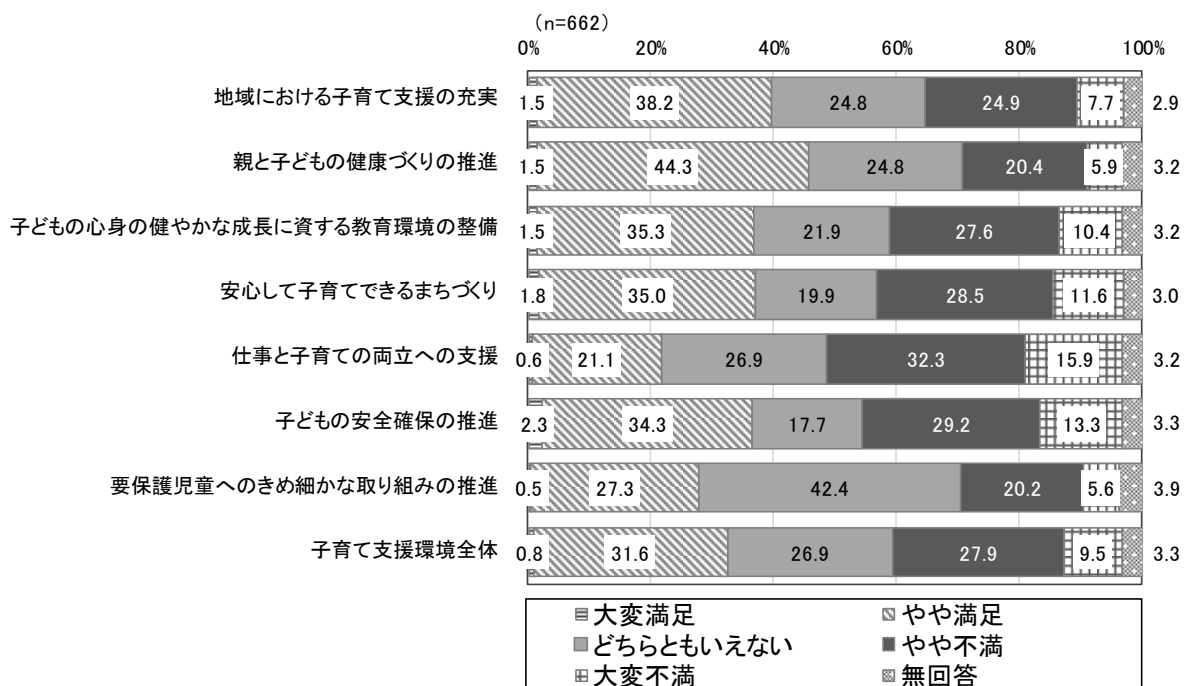


7. 蓮田市の子育て支援についてうかがいます

問 19 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。（それぞれ1つに○）

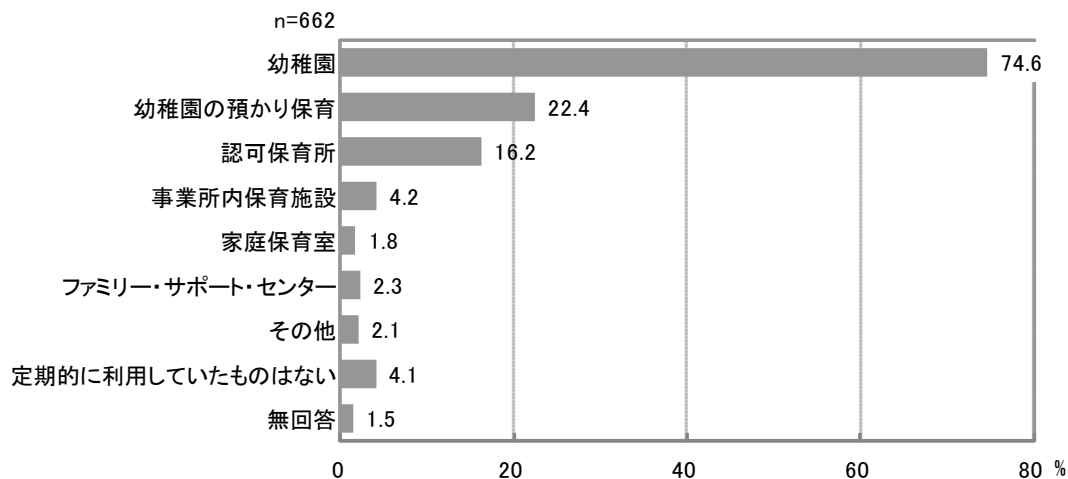
蓮田市の子育て支援の取り組みのうち、「大変満足」と「やや満足」を合わせた『満足』については、親と子どもの健康づくりの推進で4割を超えています。

一方、「やや不満」と「大変不満」を合わせた『不満』については、仕事と子育ての両立への支援、子どもの安全確保の推進、安心して子育てできるまちづくりで4割を超えています。



問 20 宛て名のお子さんについて、小学校に上がる前に次の教育・保育事業を定期的に利用して
いましたか。（あてはまるものすべてに○）

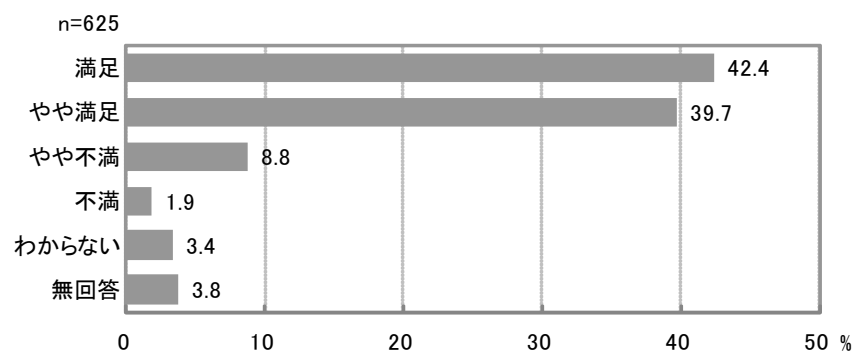
子どもが小学校に上がる前に定期的に利用した教育・保育事業については、「幼稚園」が 74.6%
と最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が 22.4%、「認可保育所」が 16.2%となっています。



【問 20 で「1」～「7」（定期的な事業を利用した）に○を付けた方におうかがいします】

問 20-1 利用していた教育・保育事業について、どの程度満足することができましたか。（○は
1つ）

利用していた教育・保育事業の満足度については、「満足」が 42.4%と最も多く、次いで「や
や満足」が 39.7%、「やや不満」が 8.8%となっています。



【問 20-1 で「1」～「4」に○を付けた方におうかがいします】

問 20-2 どのような点に満足、または不満と感じられましたか。その内容についてご記入ください。

■「満足」、「やや満足」と回答した方の意見

満足、やや満足と感じた内容について、511 人中 400 人（78.3%）から意見が寄せられました。主な意見は以下のとおりです。

- ・子どもがのびのび楽しく毎日を過ごせた
 - ・保育士、幼稚園教諭などが子ども一人ひとりに対応してくれた
 - ・保育士、幼稚園教諭などの指導、対応がよかった
 - ・幼稚園の預かり保育があり、急な時に対応してもらえた
 - ・集団生活を送るためのルールを覚えることができた
 - ・就学前に必要な教育、指導をしてもらえた
- など

■「不満」、「やや不満」と回答した方の意見

不満、やや不満と感じた内容について、67 人中 65 人（97.0%）から意見が寄せられました。主な意見は以下のとおりです。

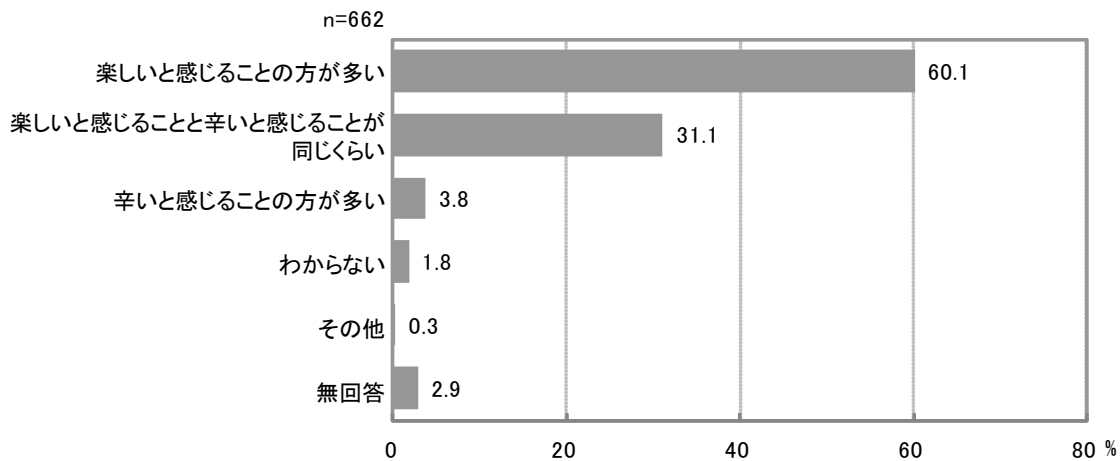
- ・保育時間が短かった
 - ・延長保育の料金が高かった
 - ・延長保育がなかった
 - ・保育園でも幼稚園と同じように、就学前の教育をしてほしかった
 - ・保育士、幼稚園教諭などの質に不満だった
- など

問21 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。（それぞれ1つに○）

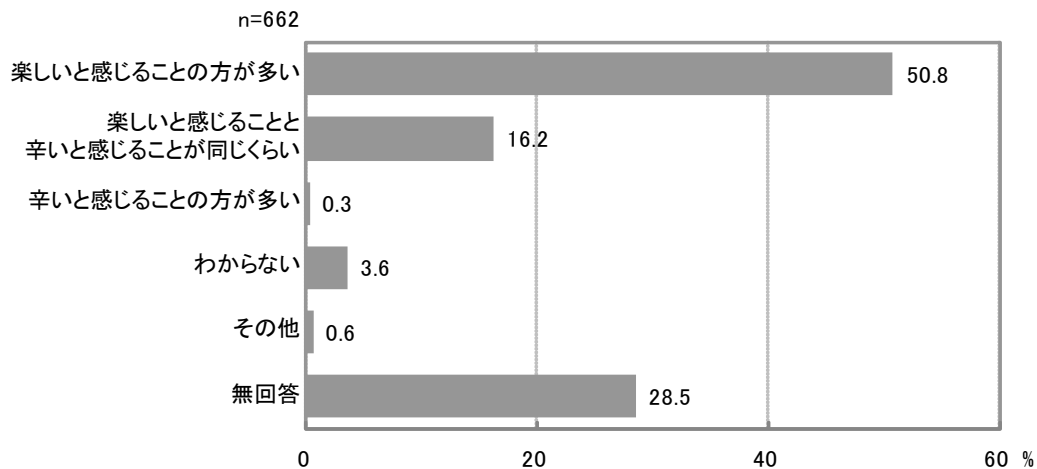
母親が子育てを楽しんでいると感じるかについては、「楽しいと感じることが多い」が60.1%と最も多く、次いで「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が31.1%、「辛いと感じることが多い」が3.8%となっています。

父親が子育てを楽しんでいると感じるかについては、「楽しいと感じることが多い」が50.8%と最も多く、「楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい」が16.2%となっています。

【母親】

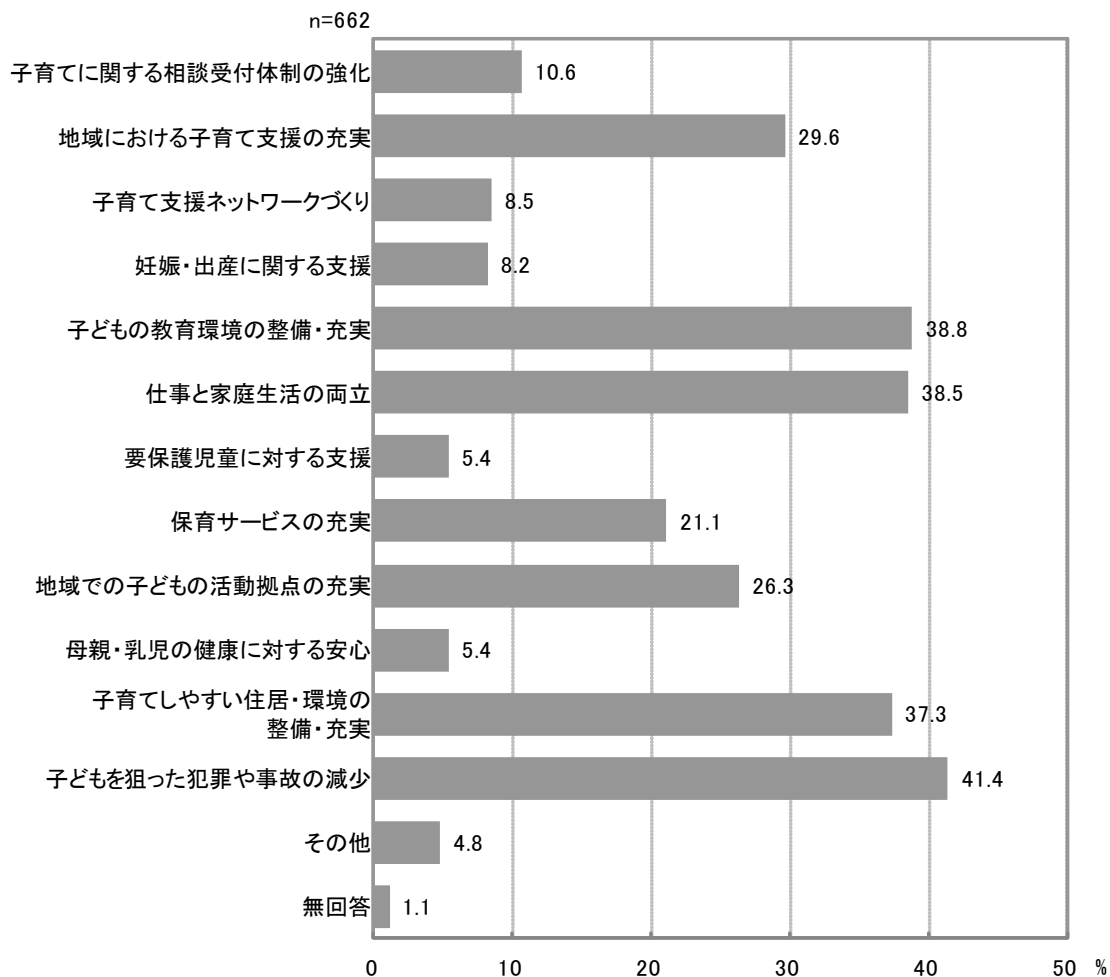


【父親】



問22 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(〇は3つまで)

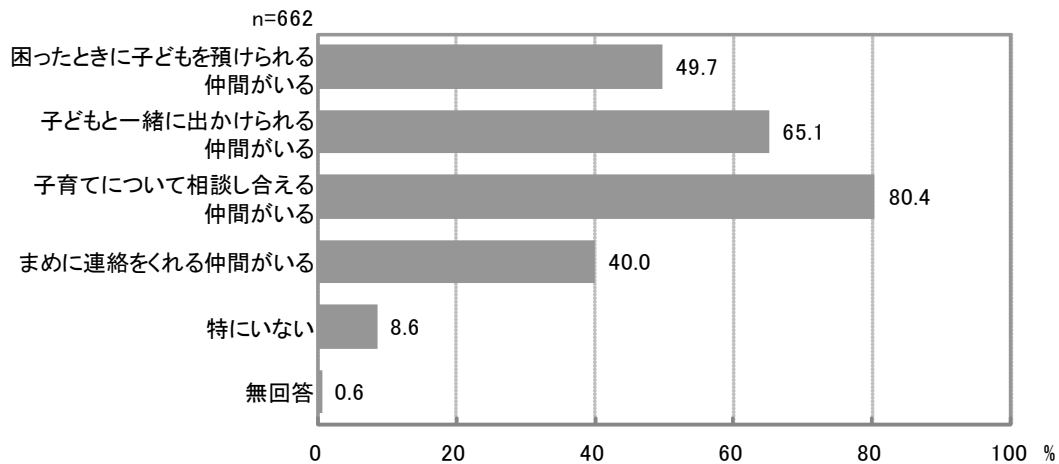
子育てをする中で、有効だと思う支援・対策については、「子どもを狙った犯罪や事故の減少」が41.4%と最も多く、次いで「子どもの教育環境の整備・充実」が38.8%、「仕事と家庭生活の両立」が38.5%となっています。



問 23 あなたには、子育てのことで交流したり相談できる仲間がいますか。（あてはまるものすべてに○）

子育てのことで交流したり相談できる仲間の有無については、「子育てについて相談し合える仲間がいる」が 80.4%と最も多く、次いで「子どもと一緒に出かけられる仲間がいる」が 65.1%、「困ったときに子どもを預けられる仲間がいる」が 49.7%となっています。

子どもの学年別にみると、すべての学年で「子育てについて相談し合える仲間がいる」が最も多くなっています。

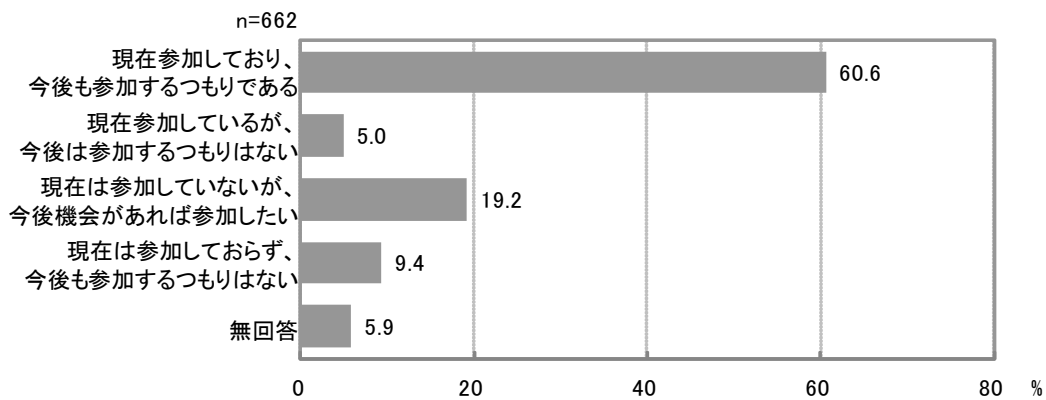


上段: 回答者数 下段:%	n	困ったときに子どもを預けられる仲間がいる	子どもと一緒に出かけられる仲間がいる	子育てについて相談し合える仲間がいる	まめに連絡をくれる仲間がいる	特にいない	無回答
小学校1年生	97	57	74	80	49	6	0
	100.0	58.8	76.3	82.5	50.5	6.2	0.0
小学校2年生	122	62	81	96	60	12	1
	100.0	50.8	66.4	78.7	49.2	9.8	0.8
小学校3年生	114	51	74	92	37	9	2
	100.0	44.7	64.9	80.7	32.5	7.9	1.8
小学校4年生	107	53	66	86	42	10	0
	100.0	49.5	61.7	80.4	39.3	9.3	0.0
小学校5年生	102	49	66	86	33	7	0
	100.0	48.0	64.7	84.3	32.4	6.9	0.0
小学校6年生	94	43	55	71	32	11	1
	100.0	45.7	58.5	75.5	34.0	11.7	1.1

問 24 あなたは、子ども会やPTA活動などに参加していますか。(○は1つ)

子ども会やPTA活動などへの参加については、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が60.6%と最も高く、次いで「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が19.2%、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が9.4%となっています。

子どもの学年別にみると、すべての学年で「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が最も多くなっています。



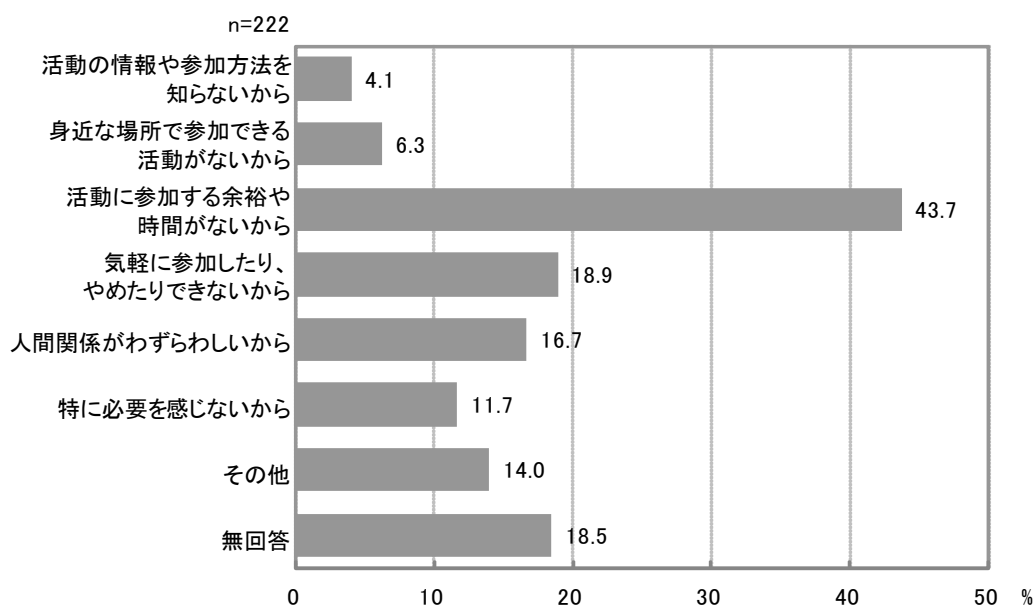
上段: 回答者数 下段:%	n	現在参加して おり、今後も 参加するつも りである	現在は参加 しているが、 今後は参加 するつもり はない	現在は参加 していないが 、今後機会 があれば参加 したい	現在は参加 していないが 、今後機会 があれば参加 したい	現在は参加 しておらず、 今後も参加 するつもり はない	無回答
小学校1年生	97	58	5	24	5	5	5
	100.0	59.8	5.2	24.7	5.2	5.2	5.2
小学校2年生	122	68	5	30	10	9	9
	100.0	55.7	4.1	24.6	8.2	7.4	7.4
小学校3年生	114	64	12	25	10	3	3
	100.0	56.1	10.5	21.9	8.8	2.6	2.6
小学校4年生	107	67	4	19	8	9	9
	100.0	62.6	3.7	17.8	7.5	8.4	8.4
小学校5年生	102	70	2	15	13	2	2
	100.0	68.6	2.0	14.7	12.7	2.0	2.0
小学校6年生	94	60	3	11	12	8	8
	100.0	63.8	3.2	11.7	12.8	8.5	8.5

【問 24 で「2」～「4」（参加していない・参加するつもりはない）に○を付けた方におうかがいします】

問 24-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

子ども会やPTA活動などに参加しない理由については、「活動に参加する余裕や時間がないから」が43.7%と最も多く、次いで「気軽に参加したり、やめたりできないから」が18.9%、「人間関係がわずらわしいから」が16.7%となっています。

子どもの学年別にみると、すべての学年で「活動に参加する余裕や時間がないから」が最も多くなっています。



上段: 回答者数 下段:%	n	活動の情報や参加方法を知らないから	活動に参加する余裕や時間がないから	身近な場所で参加できる活動がないから	気軽に参加したり、やめたりできないから	人間関係がわずらわしいから	特に必要を感じないから	その他	無回答
小学校1年生	34	1	2	13	4	8	3	4	8
	100.0	2.9	5.9	38.2	11.8	23.5	8.8	11.8	23.5
小学校2年生	45	4	1	20	11	8	5	4	9
	100.0	8.9	2.2	44.4	24.4	17.8	11.1	8.9	20.0
小学校3年生	47	2	3	22	8	6	6	5	12
	100.0	4.3	6.4	46.8	17.0	12.8	12.8	10.6	25.5
小学校4年生	31	1	4	13	4	5	4	8	4
	100.0	3.2	12.9	41.9	12.9	16.1	12.9	25.8	12.9
小学校5年生	30	1	1	15	10	5	3	6	2
	100.0	3.3	3.3	50.0	33.3	16.7	10.0	20.0	6.7
小学校6年生	26	0	3	12	4	2	3	2	6
	100.0	0.0	11.5	46.2	15.4	7.7	11.5	7.7	23.1

IV 自由回答

I 就学前児童自由意見

子育て支援サービスに関する意見や行政への要望などについて、284人（42.1%）から意見が寄せられました。

1人で複数の内容の記入があった場合は、カテゴリーに分けて意見数にて集計したため、467件の意見となっています。

I 地域における子育て支援		260
1 地域における子育て支援サービスの充実	127	
子育て支援サービスの情報提供を充実してほしい	20	
子どものための施設（児童センター、子育て支援センター、図書館、屋内施設など）を充実してほしい	20	
子育てに関する経済的支援や補助金の増額をしてほしい	16	
子育て支援サービスを充実してほしい	13	
各種施設（児童センター、子育て支援センターなど）への交通手段を確保・整備してほしい	9	
子育て支援センターが耐震工事で利用できなくて困っている	7	
各種施設の設定を充実してほしい	5	
各種施設の開催日時を充実してほしい（開館時間の延長、土日開館など）	4	
各種施設の職員の対応が悪い	4	
講座等を充実してほしい	4	
公立の幼稚園を作してほしい	4	
相談体制を充実してほしい	4	
各種施設の配置について考慮してほしい	3	
子ども向けの催しを充実してほしい	3	
各種施設（児童センター、子育て支援センターなど）の駐車場を増やしてほしい	2	
親同士が交流するための施設を充実してほしい	1	
各種施設の整備をしてほしい	1	
子育てしている家庭に対しての周囲の理解、協力がほしい	1	
児童センターや子育て支援センターを民間に委託した方がよい	1	
市の子育て支援サービスを評価する	1	
出産直後の母子のケア体制の整備	1	
保育園等での未就園児への施設開放を充実してほしい	1	
保育環境を充実してほしい	1	
幼稚園に兄弟割引制度を導入してほしい	1	

2 保育サービスの充実		82	
保育園の入所条件を緩和してほしい（求職中、パートなど）	10		
病児・病後児保育を充実してほしい	8		
保育園を増やしてほしい	6		
待機児童を解消してほしい	5		
土・日・祝日の保育をしてほしい	5		
延長保育を実施する保育園を増やしてほしい	4		
保育園の保育内容や対応を充実してほしい（受け入れ保育、柔軟な対応など）	4		
保育時間を延長してほしい	4		
一時預かりの料金を安くしてほしい	3		
一時預かりの利用条件を柔軟にしてほしい	3		
保育環境を充実してほしい	3		
一時預かりを充実してほしい	2		
緊急時の一時預かりシステムを整備してほしい	2		
認定こども園を増やしてほしい	2		
保育園で確実に預かってもらえるようにしてほしい	2		
保育サービスの選択肢を増やしてほしい	2		
一時預かりを利用しやすくしてほしい	1		
延長保育の時間を延ばしてほしい	1		
急な用事の時に子どもを預けられる施設がほしい	1		
公立保育園の保育の質の向上	1		
小学生の一時預かりを実施してほしい	1		
短時間の預かりができるようになってほしい	1		
長期休暇中の一時預かりを充実してほしい	1		
土曜日も延長保育が使えるようにしてほしい	1		
認可外保育所への支援を充実してほしい	1		
平日の行事の実施が多い	1		
保育・教育環境に満足している	1		
保育園入園児の選考への評価	1		
保育園の緊急連絡をメールで行ってほしい	1		
保育園の施設や設備を整備してほしい	1		
保育園の選択肢の増加	1		
保育園の配置に考慮してほしい	1		
保育サービスが受けづらい	1		
3 子育て支援ネットワークづくり		8	
愛育班の活動内容を見直してほしい	7		
愛育班の活動を評価する	1		

4 学童保育所について		34	
学童保育所の時間を延長してほしい	11		
学童保育所での高学年の受け入れをしてほしい	8		
学童保育所の待機児童をなくしてほしい	4		
学童保育所の増設をしてほしい	2		
土曜日の学童保育所の開所時間を平日と同様にしてほしい	2		
学童保育所で講座を実施してほしい	1		
学童保育所での安全を確保してほしい	1		
学童保育所の長期休みの受け入れ枠を増やしてほしい	1		
学童保育所を学校の近くに設置して欲しい	1		
学童保育所を土日も開所してほしい	1		
学童保育所を日割りで開所してほしい	1		
放課後の居場所を充実してほしい	1		
5 その他		9	
専業主婦（夫）に対する支援を充実してほしい	2		
いずれ必要になったときのためにサービスを充実してほしい	1		
子育てしている家庭に対しての周囲の理解、協力がほしい	1		
近くに家族で楽しめる場がない	1		
箱モノの整備より子育て支援や社会保障に力を入れてほしい	1		
流産してしまった場合の対応を考えてほしい	1		
子育てしやすい環境を整備してほしい	1		
幼稚園などの保育施設に問題があった場合、転園を余儀なくされる様な場合に適切な対処をしてほしい	1		
II 健康の確保および増進		47	
1 子どもや母親の健康の確保		16	
インフルエンザなどの予防接種に助成してほしい	5		
健診や予防接種などの待ち時間の解消と対策を考慮してほしい	2		
30歳代の健康診断が市で受けられるようにしてほしい	1		
健診時の歯科衛生士の対応が悪い	1		
健診の実施時間に配慮してほしい	1		
健診を個別にしてほしい	1		
集団での検診を継続してほしい	1		
出産助成券を増やしてほしい	1		
保健センターを使いやすくしてほしい	1		
予防接種の情報をわかりやすく知らせてほしい	1		
予防接種の任意接種のものを定期接種にしてほしい	1		

2 小児医療の充実		31	
こども医療費助成制度の年齢枠を拡大（中学校卒業まで）してほしい		21	
休日・夜間の診療体制や小児医療体制を整えてほしい		7	
医療機関の載っている地図がほしい		2	
市内に診療科目を増やしてほしい		1	
Ⅲ 教育環境の整備			39
1 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備		13	
学校の施設・設備を整備してほしい		11	
英語の授業を増やしてほしい		1	
学校の統廃合などを検討してほしい		1	
2 就学のための環境整備		26	
通学路の整備及び安全の確保をしてほしい		14	
保護者の負担が大きい		3	
学区の融通をしてほしい		2	
一時的に下校できる施設がほしい		1	
学校までの送り迎えが難しい		1	
給食に対する情報開示をしてほしい		1	
下校したことがわかるシステムを作してほしい		1	
高校までの無料化を検討してほしい		1	
子どもが勉強しやすい環境を整えてほしい		1	
少人数学級のため、中学校入学後が不安		1	
Ⅳ 生活環境の整備			82
1 良好な住居環境の確保		62	
気軽に交流できる身近な遊び場や公園を作してほしい		33	
公園の施設整備・管理をしてほしい		28	
野焼きをしないでほしい		1	
2 安全な道路交通環境の整備		19	
歩道の拡幅・段差解消などの整備をしてほしい		10	
歩道を設置してほしい		7	
街灯を増やしてほしい		1	
道路の整備をしてほしい		1	
3 安心・安全なまちづくりの推進など		1	
放射能の測定を細部にわたってしてほしい		1	
Ⅴ 職場と家庭の両立			5
1 仕事と子育ての両立の推進		5	
仕事と子育てを両立できる環境を整備してほしい		4	
就労支援をしてほしい		1	

VI 安全などの確保			6
1 子どもの交通安全を確保するための活動の推進		1	
子ども乗せ自転車へ補助してほしい		1	
2 子どもを犯罪などの被害から守るための活動の推進		5	
チャイムが鳴る時間を検討してほしい		2	
危機管理をしっかりとしてほしい		1	
子どもが安心して遊べる環境を作ってほしい		1	
犯罪につながりやすい施設を排除してほしい		1	
VII 要保護児童への取り組み			8
1 ひとり親家庭などの自立支援の推進		2	
ひとり親家庭に対する支援をしてほしい		2	
2 障がい児施策の充実		6	
障がい児に対する支援を充実してほしい		2	
幼稚園や学校の先生を支援してほしい		2	
支援が必要な子どもに対して個別の対応してほしい		1	
特別支援学校からでも市内の学童が利用できるようにしてほしい		1	
VIII その他			20
アンケートを有効に活用してほしい		3	
市役所の対応がよい		3	
市役所の対応に不満		2	
市役所の窓口を土日や平日夜間に開設してほしい		2	
地域の情報がほしい		2	
J R線の運行本数、始発、終電時間を延ばしてほしい		1	
子供服などのリサイクルを増やしてほしい		1	
ゴミ袋の値段を下げしてほしい		1	
市を活性化するために、子ども達が大人になっても住みたい市にしてほしい		1	
音楽ホール建設は駅近が便利だと思う		1	
人間の「在り方」が外向きでいる以上は何も変わらないし、何をやっても解決（根本的な）にはなり得ないと思う		1	
他の市や町から見本となるような新しい事をやってほしい		1	
大型ショッピングモールを建ててほしい		1	
合計			467

II

就学児童自由意見

子育て支援サービスに関する意見や行政への要望などについて、297人（44.9%）から意見が寄せられました。

1人で複数の内容の記入があった場合は、カテゴリーに分けて意見数にて集計したため、422件の意見となっています。

I 地域における子育て支援		115
1 地域における子育て支援サービスの充実	93	
気軽に子どもを預けられる場所やサービスを整備してほしい	16	
子どものための施設（児童センター、子育て支援センター、図書館、屋内施設など）を充実してほしい	16	
子どもに関する経済的支援や補助金を増額してほしい	8	
子育て支援サービスの情報提供を充実してほしい	6	
放課後子ども教室を充実してほしい	6	
子ども向けの催し物や講座を充実してほしい	5	
地域に子ども会がない	4	
学習できる環境を作してほしい	3	
各種施設の整備をしてほしい	3	
相談体制を整備してほしい	3	
地域とのつながりができる活動を充実してほしい	3	
高学年の放課後の受け皿を作してほしい	2	
子育て支援サービスに対する評価	2	
親同士が交流するための施設を充実してほしい	2	
子育て支援サービスを充実してほしい	2	
各種施設を優先的に使えるようにしてほしい	1	
各種施設の駐車場を増やしてほしい	1	
気軽に交流できる身近な遊び場や公園を作してほしい	1	
子育てサービスを充実してほしい	1	
子育て支援センターをもっと活用してほしい	1	
児童の相談体制を整備してほしい	1	
出産前後の母子のケア体制の整備	1	
小学生以上が遊べる場を充実してほしい	1	
小学生に対する地域での子育て環境を充実してほしい	1	
小学生向けの催しを充実してほしい	1	
地域全体での子育てに取り組んでほしい	1	
地域全体での子育てへの評価	1	

2 保育サービスの充実		16	
病児・病後児保育を充実してほしい	9		
保育時間を延長してほしい	2		
長期休みの時の預け先がほしい	2		
保育園での教育を充実してほしい	1		
近隣の保育園に入れるようにしてほしい	1		
保育ステーションを設置してほしい	1		
3 子育て支援ネットワークづくり		3	
愛育班の参加枠を広げてほしい	2		
愛育班の活動をPRしてほしい	1		
4 学童保育所について		72	
学童保育所での高学年の受け入れをしてほしい	36		
学童保育所での長期休みの高学年の受け入れをしてほしい	7		
学童保育所の時間延長をしてほしい	6		
土曜日の学童保育所の開所時間を平日と同様にしてほしい	3		
学童保育所での一時預かりをしてほしい	2		
学童保育所の長期休みの受け入れ枠を増やしてほしい	2		
学童保育所を学校内につくってほしい	2		
放課後の居場所を充実してほしい	2		
学童保育所で講座を実施してほしい	1		
学童保育所と連携した習い事ができるとよい	1		
学童保育所の受け入れ人数を増やしてほしい	1		
学童保育所の環境変化について考慮してほしい	1		
学童保育所の施設整備をしてほしい	1		
学童保育所の指導方法を市内で統一してほしい	1		
学童保育所の選考方法を見直してほしい	1		
学童保育所の保育料を日額にしてほしい	1		
学童保育所は公営で運営してほしい	1		
学童保育所は評価できる	1		
学童保育所を充実してほしい	1		
学童保育所を増やしてほしい	1		
5 その他		3	
保護者が余裕の持てる支援をしてほしい	1		
音楽ホールより次世代の育成に力を入れてほしい	1		
就学後の支援がよくわからない	1		

II 健康の確保および増進			66
1 子どもや母親の健康の確保		6	
インフルエンザなどの予防接種に助成してほしい	3		
インフルエンザなどの予防接種を学校で行ってほしい	1		
子どものいる場所にはAEDを設置してほしい	1		
夏休みのラジオ体操を地域で行ってほしい	1		
2 小児医療の充実		60	
こども医療費助成制度の年齢枠を拡大（中学校卒業まで）してほしい	49		
休日・夜間の診療体制や小児医療体制を整えてほしい	7		
市内に診療科目を増やしてほしい	1		
医療費の手数料を取ってもいいのではないか	1		
24時間体制の病院案内や相談窓口を充実してほしい	1		
小児医療センターの移設について動いてほしい	1		
III 教育環境の整備			117
1 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境の整備		117	
学校の施設・設備（洋式トイレ・クーラーなど）を整備してほしい	43		
通学路の整備及び安全の確保をしてほしい	24		
保護者の負担が大きい（PTA、パトロール、旗振り当番等）	15		
教育の質の向上	5		
土曜日に授業を実施してほしい	4		
教師の指導力の向上	2		
放課後に学校に残れるようにしてほしい	2		
学校で親をボランティアとして活用してほしい	1		
学校に対する予算を増やしてほしい	1		
仕事と両立できるPTAの参加の仕方を教えてほしい	1		
学校の統廃合などを検討してほしい	1		
効率の良い教育システムを検討してほしい	1		
就学前からの基礎生活知識を改善してほしい	1		
学力の向上を図ってほしい	1		
先生の対応に評価	1		
学校行事を少なくしてほしい	1		
学区の見直しをしてほしい	1		
学区の融通をしてほしい	1		
学校給食が校内で実施されていることへの評価	1		
学校給食は公営で運営してほしい	1		
学校と家庭の連携の仕組みづくりをしてほしい	1		
学校の子どもの数が少なく、遊び相手がいない	1		

給食終了を遅らせてほしい	1		
行事の開催日時を検討してほしい	1		
市内の学校同士で交流できる機会がほしい	1		
授業時間を減らしてほしい	1		
登下校時にお巡りさんに見守ってもらいたい	1		
夏休みの自由研究が負担である	1		
英会話の授業を充実してほしい	1		
IV 生活環境の整備			66
1 良好な住居環境の確保			57
気軽に交流できる身近な遊び場や公園を作してほしい	30		
公園の施設整備・管理をしてほしい	10		
ボール遊びなどができる大きな公園がほしい	8		
安心・安全な遊び場を確保してほしい	3		
高学年のための遊び場を充実してほしい	3		
小学生以上が遊べる場を充実してほしい	2		
子育て世帯が住みやすい居住環境を整備してほしい	1		
2 安全な道路交通環境の整備			9
歩道を設置してほしい	5		
安全な道路を整備してほしい	3		
道路を拡張してほしい	1		
V 職場と家庭の両立			6
1 仕事と子育ての両立の推進			6
仕事と子育ての両立の推進	5		
共働き家庭にとって住みやすい市にしてほしい	1		
VI 安全などの確保			27
1 子どもの交通安全を確保するための活動の推進			2
安全のための要望がなかなか通らない	1		
4年生以上の自転車解禁を見直してほしい	1		
2 子どもを犯罪などの被害から守るための活動の推進			25
防犯対策を充実してほしい	12		
街灯を増やしてほしい	6		
チャイムが鳴る時間を検討してほしい	3		
不審者情報を連絡してほしい	2		
地域でのパトロールを強化してほしい	1		
登下校時の同行を増やしてほしい	1		

VII 要保護児童への取り組み			7
1 ひとり親家庭などの自立支援の推進		3	
ひとり親家庭に対する支援をしてほしい	3		
2 障がい児施策の充実		4	
支援が必要な子どもに対して個別の対応をしてほしい	1		
発達障がいに対応できる先生を増やしてほしい	1		
要保護児童に対する支援員の資質に不満	1		
通級教室の職員の対応に不満	1		
VIII その他			18
市役所の対応に不満	3		
閏戸地区の調整区域を緩和してほしい	2		
市役所の窓口を土日や平日夜間に開設してほしい	2		
祭りや行事などを楽しめるものにしてほしい	2		
アンケートでなく、直接の意見交換を実施してほしい	1		
勧誘が多いのが気になる	1		
高齢者だけでなく、若い世代への支援を充実してほしい	1		
市内巡回バスを走らせてほしい	1		
自分のことで精いっぱいである	1		
市役所の対応がよい	1		
夏の猛暑対策をしてほしい	1		
習い事を紹介してほしい	1		
友好都市などとの地域交流を充実してほしい	1		
合計			422

V 調査票

蓮田市

子育て支援に係るアンケート調査

～ご協力のお願～

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

蓮田市では、『未来を託す子どもたち、豊かな心と健康を市民みんなで育てよう！』を基本理念とした「蓮田市次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づき、さまざまな子育て支援を進めてまいりました。

このたび、この計画の期間満了に伴い、新しい子ども・子育て支援制度に基づく「蓮田市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民の皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳の中から小学校就学前（0～5歳）のお子さん 1,200 名を無作為に選び、その保護者の方にご回答をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

蓮田市長 中野和信

ご記入にあたってのお願い

1. **封筒の宛て名のお子さん**について、お答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答えください。「**あなた**」とはアンケートに**回答される方**を表します。
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成 25 年 12 月 25 日(水)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。また、**返信用封筒には、切手を貼ったり、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。**

調査に関するご質問、ご意見は…

蓮田市教育委員会 子ども支援課

電話：(048) 765-1715 (直通)

Eメール：kodomo@city.hasuda.saitama.jp

までお問い合わせください。

子ども・子育て支援新制度とは？

平成 24 年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、同月に公布されました。

この関連3法は、すべての子どもの良質な成育環境を保障し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することを目的とし、制度、財源を一元化して新しい仕組みを構築し、子どもの幼児期の学校教育・保育の一体的な提供、保育の量的拡充、家庭における養育支援を総合的に推進していくとするものです。



子ども・子育て支援の意義=子どもの視点に立った、子どもが健やかに成長することができる社会の実現



この子ども・子育て支援の意義に基づき、子育ての第一義的責任は親であり、家庭が教育の原点であるという前提のもと、保護者が、子育てについての責任を果たせるよう、課題解決に向けた取り組みを進めます。

- 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
- 待機児童解消に向けた保育の量的拡大・確保及び子どもが減少傾向にある地域の保育支援
- 地域の子育て支援の一層の充実

用語の定義

この調査票では、①～⑤の用語について以下のように定義しています。

①保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設です。(児童福祉法第39条)
②幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。(学校教育法第22条)
③認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設です。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
④子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援です。
⑤教育	問10までは家庭での教育を含めた広い意味、問11以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

1 封筒の宛て名のお子さんにご家族の状況についてうかがいます

問1 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問2 宛て名のお子さんのきょうだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

きょうだい数 □ 人 (宛て名のお子さん含む)

末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

※問3で「3. その他」と回答した方は、問5へお進みください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 蓮田南小学校区 2. 蓮田北小学校区 3. 平野小学校区
4. 黒浜小学校区 5. 蓮田中央小学校区 6. 黒浜西小学校区
7. 黒浜南小学校区 8. 黒浜北小学校区

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-----------|------------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他 () | |

問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問9 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問9-1 へ | 2. いない/ない ⇒ 問10 へ |
|-------------------|-------------------|

【問9で「1. いる/ある」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|-----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 地域子育て支援センター・児童センター |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育所 |
| 7. 幼稚園 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 市の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 () | |

3 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

雇用の形態にかかわらず、
週5日・1日8時間程度



■パート・アルバイト等
フルタイム以外

問 10 宛て名のお子さんの父親・母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

	フルタイムで 就労しており		パート・アルバイト等で 就労しており		以前は就労 していたが、 現在は就労 していない	これまで就 労したこと がない
	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である		
例) 父親	①	2	3	4	5	6
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6

問 10 (2) ~ (5)
へお進みください

問 10 (2) ~ (6)
へお進みください

問 10 (7)
へお進みください

【問 10 の(1)で「1」~「4」(就労している)を選択した方】

(2) 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

	1週あたり就労日数	1日あたり就業時間(残業時間含む)
母親	□ 日	□ □ 時間
父親	□ 日	□ □ 時間

(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は24時間制(例:帰宅時刻 □ □ 時)でご記入ください。(数字は一枠に一字)

	家を出る時刻	帰宅時刻
母親	□ □ 時	□ □ 時
父親	□ □ 時	□ □ 時

(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、かっこ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

	蓮田市内	埼玉県内他市町	東京都内	その他
母親	1	2 (市・町)	3 (市・区・町・村)	4 ()
父親	1	2 (市・町)	3 (市・区・町・村)	4 ()

(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バス
4. 電車	5. 自家用車	6. その他 ()
【交通手段】 母親： <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名：)		
父親： <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名：)		

【問 10 の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
母親	1	2	3	4
父親	1	2	3	4

【問 10 の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="text"/> 希望する就労形態 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </div> </div>

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="text"/> 希望する就労形態 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </div> </div>

4 宛て名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 11-1 に示した事業が含まれます。

問 11 宛て名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問 11-1~4 へ

2. 利用していない ⇒ 8ページの問 11-5 へ

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいます】

問 11-1 宛て名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） | 2. 幼稚園の預かり保育
(1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業〔定期的な利用の場合〕) |
| 3. 認可保育所
(都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業〔保育ママ〕) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 家庭保育室・ナーサリールーム
(市町村の指定・認定を受けた認可外保育施設) | 8. その他の認可外保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター
(保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいます】

問 11-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間(何時から何時まで)かを、口内にご記入ください。時間は必ず24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。

※利用している事業が3つ以上の場合は、利用が多い2つの事業について記入してください。

選択した事業番号

(1) 現在 1週あたり 日 1日あたり 時間 時~ 時

(2) 希望 1週あたり 日 1日あたり 時間 時~ 時

選択した事業番号

(1) 現在 1週あたり 日 1日あたり 時間 時~ 時

(2) 希望 1週あたり 日 1日あたり 時間 時~ 時

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-3 現在利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。蓮田市内を選ばれた方は、3 ページ問6の該当する小学校区を選んで、記号をお書きください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------------|-----------|--------|
| 1. 蓮田市内⇒問6小学校区() | 2. さいたま市 | 3. 桶川市 |
| 4. 上尾市 | 5. 久喜市 | 6. 白岡市 |
| 7. 伊奈町 | 8. その他() | |

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 子どもの教育や発育のため |
| 2. 子育てをしている方が現在就労している |
| 3. 子育てをしている方に就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育てをしている方に病気や障がいがある |
| 6. 子育てをしている方が学生である |
| 7. その他() |

【問 11 で「2. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-5 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないため等) |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている |
| 9. その他() |

問 12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛て名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○)

定期的にご利用したいサービスに○	【自己負担額】
1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	<私立> 19,000~24,000 円/月
2. 幼稚園の預かり保育 (1の通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業〔定期的な利用の場合〕)	施設によって異なります。
3. 認可保育所 (都道府県の認可を受けた保育所〔定員20人以上〕)	0~58,000 円/月 (所得・年齢により自己負担額が決定されます。)
4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	1日4時間…幼稚園と同様 1日8時間…保育所と同様
5. 小規模な保育施設 (市の認可を受けた定員おおむね6~19人のもの)	施設によって異なります。
6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	施設によって異なります。
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する保育施設) ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけてください。	施設によって異なります。
8. 家庭保育室・ナーサリールーム (市の指定・認定を受けた認可外保育施設)	18,000~55,000 円/月
9. その他の認可外の保育施設	19,000~25,000 円/月
10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問して保育する事業)	施設によって異なります。
11. ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業)	700 円/時間
12. その他 ()	

問 12-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。蓮田市内を選ばれた方は、3ページ問6の該当する小学校区を選んで、記号をお書きください。(○は1つ)

1. 蓮田市内⇒問6小学校区 ()	2. さいたま市	3. 桶川市
4. 上尾市	5. 久喜市	6. 白岡市
7. 伊奈町	8. その他 ()	

5 宛て名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

子育て支援施設とは…

子育て親子の交流の場の提供、子育てサークルの育成や支援、子育てに関する相談や情報の提供、子育て講座などを行う場所で、子育て支援センター、つどいの広場等と呼ばれています。

問 13 宛て名のお子さんは、現在、以下の蓮田市の子育て支援施設を利用していますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

1. 閩戸・黒浜子育て支援センター、つどいの広場・おひさま、児童センター子育てひろば、子育てひろば・ほこ
⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
2. 利用していない

問 14 蓮田市の子育て支援施設について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。(○は1つ。数字は一枠に一字。)

1. 利用していないが、今後利用したい
⇒1週あたり 回 もしくは 1か月あたり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週あたりさらに 回 もしくは 1か月あたりさらに 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。(1～7それぞれ、A～Cの項目ごとに○は1つ)

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
1. 両親学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
2. 保健センターの情報・相談サービス	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
3. 家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
4. 教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
6. 子育て総合支援窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
7. 市発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

6 宛て名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 16 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

①土曜日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

②日曜・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1~2回は利用したい		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

【幼稚園を利用されている方におうかがいします】 ※それ以外の方は、12ページの問18へお進みください。

問 17 宛て名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制(例:9時~18時)でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

1. 利用する必要はない	}	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		
		<input type="text"/> <input type="text"/> 時 から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで

7 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

【平日の定期的な教育・保育事業を利用している方におうかがいします】

※それ以外の方は、13 ページの間 19 へお進みください。

問 18 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒ 問 18-1 へ

2. なかった ⇒ 問 19 へ

【問 18 で「1. あった」に○を付けた方におうかがいします】

問 18-1 宛て名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も□内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------|--------------------------|---|
| 1. 父親が休んだ ⇒ 問 18-2 へ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 2. 母親が休んだ ⇒ 問 18-2 へ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 6. ベビーシッターを利用した | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 7. ファミリー・サポート・センターによる病児・病後児の預かりを利用した | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 9. その他 () | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |

【問 18-1 で「1」または「2」(父親または母親が休んだ)に○を付けた方におうかがいします】

問 18-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。日数についても□内にご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用者負担があり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。(○は1つ。また数字は一枠に一字。)

- | | | | |
|----------------------------|--------------------------|--------------------------|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | | | |

8 宛て名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

一時預かり事業とは…

小学校就学前の子どもを対象に、さまざまな理由で、一時的に家庭で保育ができなくなったときに、昼間、保育所などで預かる事業です。

問 19 宛て名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。1年間の利用日数(おおよそ)も口内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター (保育所への送迎や学童保育終了後に一時的にお子さんを預かる事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7. 利用していない	⇒ 問 19-1 へ

【問 19 で「7. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
	9. その他 ()

問 20 宛て名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数を口内にご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 利用したい	計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. 不特定の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない	

問 21 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含まれます。)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一桁に一字。)

1. あった		
ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
エ. 子どもを同行させた	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
オ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
カ. その他()	<input type="text"/>	<input type="text"/> 泊
2. なかった		

9 宛て名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

⇒お子さんが5歳未満の方は、16 ページの間 25 へお進みください。

学童保育所／放課後子ども教室とは…

■学童保育所：
保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1～3年生を対象に(民間の学童保育所であるともだち学童クラブでは、小学校4年生以上も対象としています。)、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。
利用料金(月額)7,000～10,000円程度

■放課後子ども教室：
地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 22 宛て名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

1. 自宅	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
	→下校時から <input type="text"/>	<input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週に <input type="text"/>	<input type="text"/> 日くらい

問 23 宛て名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

問 24 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を24時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

①土曜日(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
------------------------------------------------------------------	---	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

②日曜日・祝日(○は1つ。また数字は一桁に一字。)

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
------------------------------------------------------------------	---	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

10 すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます

問 25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(それぞれ○は1つ)また、取得していない方はその理由をお選びください。

①母親	②父親
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した	2. 取得した
3. 取得していない	3. 取得していない

⇒ 取得していない理由 (あてはまるものすべてに○)

母親	父親	
1	1	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2	2	仕事が忙しかった
3	3	(産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4	4	仕事に戻るのが難しそうだった
5	5	昇給・昇格などが遅れそうだった
6	6	収入減となり、経済的に苦しくなる
7	7	保育所などに預けることができた
8	8	配偶者が育児休業制度を利用した
9	9	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10	10	子育てや家事に専念するため退職した
11	11	職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12	12	有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13	13	育児休業を取得できることを知らなかった
14	14	産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15	15	その他(母親:) (父親:)

【問 25 の①または②で「2. 取得した」に○を付けた方におうかがいます】

⇒該当しない方は、19 ページの問 26 へお進みください。

問 25-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ○は1つ)

	育児休業取得後、 職場に復帰した	現在も育児休業中である	育児休業中に離職した
母親	1	2	3
父親	1	2	3

問 25-1
へお進みください

問 25-8
へお進みください

問 26
へお進みください

【問 25-1 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ○は1つ)

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

	年度初めの入所に合わせた タイミングだった	それ以外だった
母親	1	2
父親	1	2

【引き続き、問 25-1 で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-3 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。
□内に数字でご記入ください。

	実際の取得期間	希望の取得期間
母親	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月
父親	□ 歳 □ □ ヶ月	□ 歳 □ □ ヶ月

【問 25-3 で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします】

問 25-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

	希望する保育所に入 るため	配偶者や家族の 希望があったため	経済的な理由で 早く復帰する必要 があったため	人事異動や業務 の節目の時期に 合わせるため	その他
母親	1	2	3	4	5
父親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親：
父親：

(2)「希望」より遅く復帰した方(それぞれ、あてはまるものすべてに○)

	希望する保育 所に入れな かったため	自分や子ども などの体調が 思わしくな かったため	配偶者や家族 の希望があ ったため	職場の受け入 れ態勢が整 っていないた め	子どもをみて くれる人が いなかったた め	その他
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6

「6」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親：
父親：

問 25-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください。
(数字は一枠に一字)

①母親 □ 歳 □ □ヶ月 ②父親 □ 歳 □ □ヶ月

【問25-1で「1」(育児休業取得後、職場に復帰)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(それぞれ○は1つ)

	利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、 もともと短時間勤務だった)	利用した	利用しなかったが、 利用しなかった (利用できなかった)
母親	1	2	3
父親	1	2	3

【問25-6で「3」(利用しなかった・利用できなかった)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-7 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

母親	父親	
1	1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があったため
2	2	仕事が忙しかったため
3	3	短時間勤務にすると給与が減額されるため
4	4	短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がるため
5	5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用したため
6	6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいたため
7	7	子育てや家事に専念するため退職したため
8	8	職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)ため
9	9	短時間勤務制度を利用できることを知らなかったため
10	10	その他(父親：) (母親：)

【問 25-1 で「2」(現在も育児休業中である)に○を付けた方におうかがいします】

問 25-8 宛て名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
(それぞれ○は1つ)

	1歳になるまで育児休業を取得したい	1歳になる前に復帰したい
母親	1	2
父親	1	2

11 蓮田市の子育て支援についてうかがいます

問 26 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。(それぞれ○は1つ)

	大変満足	やや満足	やや不満	大変不満	どちらとも いえない
(例) 地域における子育て支援の充実	1	②	3	4	5
(1) 地域における子育て支援の充実	1	2	3	4	5
(2) 親と子どもの健康づくりの推進	1	2	3	4	5
(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	1	2	3	4	5
(4) 安心して子育てできるまちづくり	1	2	3	4	5
(5) 仕事と子育ての両立への支援	1	2	3	4	5
(6) 子どもの安全確保の推進	1	2	3	4	5
(7) 要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進	1	2	3	4	5
(8) 子育て支援環境全体	1	2	3	4	5

問 27 あなたは、自分にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(それぞれ○は1つ)

	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることの方が多い	わからない	その他
母親	1	2	3	4	5
父親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親：

父親：

問 28 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(○は3つまで)

1. 子育てに関する相談受付体制の強化	2. 地域における子育て支援の充実
3. 子育て支援ネットワークづくり	4. 妊娠・出産に関する支援
5. 子どもの教育環境の整備・充実	6. 仕事と家庭生活の両立
7. 要保護児童に対する支援	8. 保育サービスの充実
9. 地域での子どもの活動拠点の充実	10. 母親・乳児の健康に対する安心
11. 子育てしやすい住居・環境の整備・充実	12. 子どもを狙った犯罪や事故の減少
13. その他 ()	

問 29 あなたは、子育てサークルなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。(○は1つ)

1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである	2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない
3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい	4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない

【問 29 で「2」～「4」(参加していない・参加するつもりはない)に○を付けた方におうかがいします】

問 29-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 活動の情報や参加方法を知らないから	2. 身近な場所で参加できる活動がないから
3. 活動に参加する余裕や時間がないから	4. 気軽に参加したり、やめたりできないから
5. 人間関係がわずらわしいから	6. 特に必要を感じないから
7. その他 ()	

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査は以上で終了となります。

回答を終えた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに 12 月 25 日(水)までにポストへ投函をお願いいたします。

お忙しいところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

蓮田市

子育て支援に係るアンケート調査

～ご協力のお願～

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

蓮田市では、『未来を託す子どもたち、豊かな心と健康を市民みんなで育てよう！』を基本理念とした「蓮田市次世代育成支援行動計画（後期計画）」に基づき、さまざまな子育て支援を進めてまいりました。

このたび、この計画の期間満了に伴い、新しい子ども・子育て支援制度に基づく「蓮田市子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなり、市民のみなさまの子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などに関する調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳の中から小学校就学児童（6～11歳）のお子さん1,200名を無作為に選び、その保護者の方にご回答をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

蓮田市長 中野和信

ご記入にあたってのお願い

1. **封筒の宛て名のお子さん**について、お答えください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がお答えください。「**あなた**」とはアンケートに**回答される方**を表します。
3. 回答は、あてはまる回答の数字に○印をつけていただく場合と、数字を記入する場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**平成 25 年 12 月 25 日(水)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。また、**返信用封筒には、切手を貼ったり、差出人の住所・名前を書かないようお願いいたします。**

調査に関するご質問、ご意見は…

蓮田市教育委員会 子ども支援課

電話：(048) 765-1715 (直通)

Eメール：kodomo@city.hasuda.saitama.jp

までお問い合わせください。

子ども・子育て支援新制度とは？

平成 24 年8月に「子ども・子育て関連3法」が可決・成立し、同月に公布されました。

この関連3法は、すべての子どもの良質な成育環境を保障し、子ども・子育て家庭を社会全体で支援することを目的とし、制度、財源を一元化して新しい仕組みを構築し、子どもの幼児期の学校教育・保育の一体的な提供、保育の量的拡充、家庭における養育支援を総合的に推進していくとするものです。



子ども・子育て支援の意義=子どもの視点に立った、子どもが健やかに成長することができる社会の実現



この子ども・子育て支援の意義に基づき、子育ての第一義的責任は親であり、家庭が教育の原点であるという前提のもと、保護者が、子育てについての責任を果たせるよう、課題解決に向けた取り組みを進めます。

- 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
- 待機児童解消に向けた保育の量的拡大・確保及び子どもが減少傾向にある地域の保育支援
- 地域の子育て支援の一層の充実

用語の定義

この調査票では、①～⑤の用語について以下のように定義しています。

①保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設です。(児童福祉法第39条)
②幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設です。(学校教育法第22条)
③認定こども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設です。(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
④子育て	教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援です。
⑤教育	問10までは家庭での教育を含めた広い意味、問11以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています。

1 封筒の宛て名のお子さんにご家族の状況についてうかがいます

問1 宛て名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問2 宛て名のお子さんのきょうだいは、何人いらっしゃいますか。お2人以上のお子様がいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

きょうだい数 □ 人 (宛て名のお子さん含む)
末子の生年月月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(○は1つ)

※問3で「3. その他」と回答した方は、問5へお進みください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(○は1つ)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

問6 お住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つ)

1. 蓮田南小学校区 2. 蓮田北小学校区 3. 平野小学校区
4. 黒浜小学校区 5. 蓮田中央小学校区 6. 黒浜西小学校区
7. 黒浜南小学校区 8. 黒浜北小学校区

2 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境は何だと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------|------------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 |
| 3. 小学校 | 4. その他 () |

問8 日頃、宛て名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問9 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. いる/ある ⇒ 問9-1へ | 2. いない/ない ⇒ 問10へ |
|------------------|------------------|

【問9で「1. いる/ある」に○を付けた方におうかがいします】

問9-1 宛て名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 児童センター |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 小学校 |
| 7. 民生委員・児童委員 | 8. かかりつけの医師 |
| 9. 市の子育て関連担当窓口 | 10. その他 () |

3 宛て名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

この項目に出てくる「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは…

■フルタイム

雇用の形態にかかわらず、
週5日・1日8時間程度



■パート・アルバイト等

フルタイム以外

問 10 宛て名のお子さんの父親・母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 現在の就労状況は以下のどれにあたりますか。(それぞれ○は1つ)

	フルタイムで 就労しており		パート・アルバイト等で 就労しており		以前は就労 していたが、 現在は就労 していない	これまで就 労したこと がない
	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である	産休・育休・ 介護休業中 ではない	産休・育休・ 介護休業中 である		
例) 父親	①	2	3	4	5	6
母親	1	2	3	4	5	6
父親	1	2	3	4	5	6

問 10 (2) ~ (5)
へお進みください

問 10 (2) ~ (6)
へお進みください

問 10 (7)
へお進みください

【問 10 の(1)で「1」~「4」(就労している)を選択した方】

(2) 週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

	1 週あたり就労日数	1 日あたり就業時間 (残業時間含む)
母親	□ 日	□ □ 時間
父親	□ 日	□ □ 時間

(3) 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。必ず、時刻は 24 時間制(例: 帰宅時間 □ □ 時)でご記入ください。(数字は一枠に一字)

	家を出る時刻	帰宅時刻
母親	□ □ 時	□ □ 時
父親	□ □ 時	□ □ 時

(4) 勤務先の所在地はどこになりますか。また、蓮田市以外を選択した方は、カッコ内に自治体名を記入してください。(○は1つ)

	蓮田市内	埼玉県内他市町	東京都内	その他
母親	1	2 (市・町)	3 (市・区・町・村)	4 ()
父親	1	2 (市・町)	3 (市・区・町・村)	4 ()

(5) 勤務先までの主な交通手段は何ですか。手段が1つの場合は枠に1つのみ、複数の場合は、その順番で枠に、それぞれ番号をご記入ください。(数字は一枠に一字)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バス
4. 電車	5. 自家用車	6. その他 ()
【交通手段】 母親: <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名:)		
父親: <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> ⇒ <input type="text"/> (4を選んだ場合、乗車駅名:)		

【問 10 の(1)で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労)に○を付けた方におうかがいします】

(6) フルタイムへの転換希望はありますか。(○は1つ)

	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	パート・アルバイト等で就労を続けることを希望	パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
母親	1	2	3	4
父親	1	2	3	4

【問 10 の(1)で「5」または「6」(就労していない)に○を付けた方におうかがいします】

(7) 就労したいという希望はありますか。(番号と記号それぞれ○は1つ。数字は一枠に一字。)

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="text"/> 希望する就労形態 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </div> </div>

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="text"/> 希望する就労形態 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外) ⇒ 1週あたり <input type="text"/> 日 1日あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 </div> </div>

4 放課後の過ごし方についてうかがいます

学童保育所／放課後子ども教室とは…

■学童保育所：

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1～3年生を対象に（民間の学童保育所であるともだち学童クラブでは、小学校4年生以上も対象としています。）、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。

利用料金(月額)7,000～10,000円程度

■放課後子ども教室：

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 11 宛て名のお子さんは、現在、学童保育所を利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している ⇒ 問 11-1 へ

2. 利用していない ⇒ 問 11-2 へ

【問 11 で「1. 利用している」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-1 宛て名のお子さんについて、学童保育所の利用日数はどれくらいですか。(口内に数字をご記入ください。また○は1つ。)

週 日くらい

⇒ うち土曜日の利用 1. ある

→下校時から 時まで

2. ない

⇒ 問 12 へ

【問 11 で「2. 利用していない」に○を付けた方におうかがいします】

問 11-2 学童保育所を利用していない主な理由は何ですか。(○は1つ)

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が…

1. 現在就労していないから
2. 就労しているが、学童保育所を知らなかったから
3. 就労しているが、近くに学童保育所がないから
4. 就労しているが、学童保育所に空きがないから
5. 就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから
6. 就労しているが、利用料がかかるから
7. 就労しているが、子どもは放課後に習い事をしているから
8. 就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. 就労しているが、他の施設に預けているから
10. 就労しているが、受け入れ学年以上だから
11. その他 ()

【宛て名のお子さんが1～3年生の方におうかがいします。】 ※4～6年生の方は問 13 にお進みください。

問 12 宛て名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

1. 自宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

【全員の方におうかがいします】

問 13 宛て名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も口内にご記入ください。必ず、時間は 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

1. 自宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
6. 学童保育所	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週に <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

問 14 宛て名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。

①②それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。

①土曜日(○は1つ。また数字は一枠に一字。) ※4～6年生の方は2または3に○をつけてください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい		<input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
3. 利用する必要はない		

②日曜日・祝日(○は1つ。また数字は一枠に一字。)※4～6年生の方は2または3に○を付けてください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------

【問 14 の①か②で「1」または「2」(利用したい)に○を付けた方におうかがいします】

問 14-1 土曜、日曜・祝日に学童保育所を利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子育てしている方が土曜日に就労しているため 3. 子育てしている方が家族・親族を介護しているため 5. 平日に済ませられない用事を済ませるため 7. その他 (2. 子育てしている方が日曜・祝日に就労しているため 4. 子育てしている方に病気・障がいがあるため 6. リフレッシュのため)
----------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------

問 15 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用者負担があります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を 24 時間制(例:9時～18時)でご記入ください。※4～6年生の方は2または3に○を付けてください。

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
------------------------------------------------------------------	---	-----------------------------

5 宛て名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます

問 16 この1年間に、宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかったことはありますか。(○は1つ)

1. あった ⇒ 問 16-1 へ

2. なかった ⇒ 問 17 へ

【問 16 で「1. あった」に○を付けた方におうかがいします】

問 16-1 宛て名のお子さんが病気やケガで学校を休んだり、学童保育所などの預かり事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれですか。それぞれの日数も□内にご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

- | | | | |
|------------------------------|---|---|---|
| 1. 父親が休んだ | □ | □ | 日 |
| 2. 母親が休んだ | □ | □ | 日 |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった | □ | □ | 日 |
| 4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた | □ | □ | 日 |
| 5. ベビーシッターを利用した | □ | □ | 日 |
| 6. 子どもだけで留守番をさせた | □ | □ | 日 |
| 7. その他 () | □ | □ | 日 |

6 宛て名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 17 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい一時的に宛て名のお子さんを預かる事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について選択し、必要な日数をご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。(番号と記号あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. 利用したい	計	<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
エ. その他()		<input type="text"/>	<input type="text"/>	日
2. 利用する必要はない				

問 18 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛て名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(あてはまるものすべてに○。また数字は一枠に一字。)

1. あった				
ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった ⇒ 問18-1へ		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
イ. ベビーシッター等を利用した		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
ウ. 子どもを同行させた		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
エ. 子どもだけで留守番をさせた		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
オ. その他()		<input type="text"/>	<input type="text"/>	泊
2. なかった				

【問18で「1」の「ア」(親族・知人に子どもをみてもらった)に○を付けた方におうかがいます】

問 18-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかというと困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|---------------|-------------|

7 蓮田市の子育て支援についてうかがいます

問 19 蓮田市ではさまざまな子育て支援の取り組みをおこなっていますが、次にあげる取り組みについて、どのくらい満足されていますか。(それぞれ1つに○)

	大変満足	やや満足	やや不満	大変不満	どちらとも いえない
(例) 地域における子育て支援の充実	1	②	3	4	5
(1) 地域における子育て支援の充実	1	2	3	4	5
(2) 親と子どもの健康づくりの推進	1	2	3	4	5
(3) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	1	2	3	4	5
(4) 安心して子育てできるまちづくり	1	2	3	4	5
(5) 仕事と子育ての両立への支援	1	2	3	4	5
(6) 子どもの安全確保の推進	1	2	3	4	5
(7) 要保護児童へのきめ細かな取り組みの推進	1	2	3	4	5
(8) 子育て支援環境全体	1	2	3	4	5

問 20 宛て名のお子さんについて、小学校に上がる前に次の教育・保育事業を定期的に利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 幼稚園	2. 幼稚園の預かり保育	3. 認可保育所
4. 事業所内保育施設	5. 家庭保育室	6. ファミリー・サポート・センター
7. その他 ()	8. 定期的に利用していたものはない	

【問 20 で「1」～「7」(定期的な事業を利用した)に○を付けた方におうかがいします】

問 20-1 利用していた教育・保育事業について、どの程度満足することができましたか。(○は1つ)

1. 満足 2. やや満足 3. やや不満 4. 不満 5. わからない

【問 20-1 で「1」～「4」に○を付けた方におうかがいします】

問 20-2 どのような点に満足、または不満と感じられましたか。その内容についてご記入ください。

問 21 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。(それぞれ1つに○)

	楽しいと感じることの方が多い	楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい	辛いと感じることの方が多い	わからない	その他
母親	1	2	3	4	5
父親	1	2	3	4	5

「5」を選んだ方はその具体的な内容をご記入ください

母親:
 父親:

問 22 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効だと思われますか。また、子育ての辛さを解消するためには、どのような支援・対策が有効だと思われますか。(○は3つまで)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 子育てに関する相談受付体制の強化 | 2. 地域における子育て支援の充実 |
| 3. 子育て支援ネットワークづくり | 4. 妊娠・出産に関する支援 |
| 5. 子どもの教育環境の整備・充実 | 6. 仕事と家庭生活の両立 |
| 7. 要保護児童に対する支援 | 8. 保育サービスの充実 |
| 9. 地域での子どもの活動拠点の充実 | 10. 母親・乳児の健康に対する安心 |
| 11. 子育てしやすい住居・環境の整備・充実 | 12. 子どもを狙った犯罪や事故の減少 |
| 13. その他 () | |

問 23 あなたには、子育てのことで交流したり相談できる仲間がいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 困ったときに子どもを預けられる仲間がいる | 2. 子どもと一緒に出かけられる仲間がいる |
| 3. 子育てについて相談し合える仲間がいる | 4. まめに連絡をくれる仲間がいる |
| 5. 特にいない | |

問 24 あなたは、子ども会や PTA 活動などに参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである | 2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない |
| 3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい | 4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない |

【問 24 で「2」～「4」(参加していない・参加するつもりはない)に○を付けた方におうかがいします】

問 24-1 参加していない理由、または今後参加しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 活動の情報や参加方法を知らないから | 2. 身近な場所で参加できる活動がないから |
| 3. 活動に参加する余裕や時間がないから | 4. 気軽に参加したり、やめたりできないから |
| 5. 人間関係がわずらわしいから | 6. 特に必要を感じないから |
| 7. その他 () | |

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査は以上で終了となります。

回答を終えた調査票は、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに 12 月 25 日(水)までにポストへ投函をお願いいたします。

お忙しいところ、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

蓮田市子育て支援に係るアンケート調査 結果報告書
平成 26 年 3 月

発行編集：蓮田市教育委員会 子ども支援課

〒349-0193 埼玉県蓮田市大字黒浜 2799-1

電 話 048-765-1715 (直通) F A X 048-765-1703

